No. 37 >>> Contents

●蚕糸絹トピックス	
「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録について ・・・・・・・・ 群馬県 企画部世界遺産推進課 課長 松浦 利隆 ――――	– 0
●提携トピックス	
北の大地の呉服屋・・・・ 株式会社宮川呉服店 代表取締役 宮川 寛隆 ―――― 展示会における繰糸実演	- 8
展が去にありる様が美演 ・・・ 一般財団法人大日本蚕糸会蚕糸科学研究所 研究員 岡島 正章 ————	- 6
●蚕糸絹トピックス	
新しい岡谷蚕糸博物館の開館に向けて(4) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・市立岡谷蚕糸博物館 館長 髙林 千幸 ――――	—
●国内情報	
シルク遺産を訪ねて⑯ 株式会社東野東吉織物工場と松文産業株式会社旧女子寮 ・・・・・・・・・・・・ 東京産業考古学会 副会長 平井 東幸 ――――	— @
●研究・技術情報	
世界遺産 シルク製品開発プロジェクト オールぐんまのシルク製品開発 ・・・・・・・・・・・ 群馬県繊維工業試験場 場長 上原 英之 ――――	— @
ぐんまオリジナル蚕品種に細繊度品種「ぐんま細」が仲間入り ・・・・・・・ 群馬県蚕糸技術センター 技術支援係 鹿沼 敦子 ――――	— 2
世界の宝、わが国のカイコ遺伝資源の長期保存法の開発 ・・・・ 一般財団法人大日本蚕糸会蚕業技術研究所 所長 新保 博	- 3
●提携支援センターから	— ⊕
平成 26 年度第 1 次分の純国産絹マーク使用許諾状況・・・・・・・・	— 1
純国産絹マーク使用許諾者及び主な絹製品名一覧・・・・・・・・・ ———— 提携支援センター活動日誌 ・・・・・・・・・・・・・・ ————	— 30 — 36
●一般財団法人大日本蚕糸会から 平成 26 年度貞明皇后研究助成採択一覧 (12 件)・・・・・・・・・・・・・	— 13
●イベント情報————————————————————————————————————	— a
●蚕糸絹関係博物館一覧 ——————————	_ A
●蚕糸絹関係機関ホームーページ一覧 ―――――	
●統計資料 (統計資料の詳細は統計資料目次をご覧下さい。) ────	—

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録について

群馬県 企画部世界遺産推進課

課長 松浦 利降

2014年6月21日、ユネスコ世界遺産委員会は群馬県の「富岡製糸場と絹産業遺産群」を世界文化遺産に決定しました。これに先立つ4月26日世界遺産の審査機関であるイコモス(国際記念物遺跡会議)はユネスコに対して本遺産を世界遺産に登録するよう勧告したところでした。これで日本の世界遺産は18件目となりますが、これまでの寺社や城郭といったものと少々趣を異にする近代の産業遺産として国内初めての登録です。この動きを受け、これまでの経緯とその概要をお伝えします。

登録までの経緯

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録は群馬県が2003年の夏に構想発表、2004年に組織が発足し具体的な活動が始まりました。その後、文化庁が2006年秋に世界遺産候補を公募、2007年本件など4件が暫定リストに登載されました。この間、富岡製糸場は2005年に史跡、翌年に重要文化財に指定、同時に赤岩地区も重要伝統的建造物群保存地区に選定されてきました。さらに2009年には高山社跡、2010年に荒船風穴等の史跡指定が完了しました。このように国の文化財指定の作業が進む中、いわゆる「平泉ショック」が起こり、それまで順調だった日本の世界遺産登録に黄色信号がともりました。構成資産の精選、顕著な普遍的価値の明確化などが急務となる中、2009年には県学術委員会が発足し、推薦書作成が本格化しました。委員会の中で遺産数やコンセプトの見直しが行われ、何度かの国際会議を経て2011年には資産構成・OUV(顕著な普遍的価値)・緩衝地帯等がほぼ固まり、推薦書原案が完成しました。2012年文化庁は推薦を決定し9月には暫定版をそして2013年1月に正式の推薦書をユネスコに提出しました。その後9月にはイコモスの現地調査が実施されたところでした。

「富岡製糸場と絹産業遺産群」の概要とその価値

富岡製糸場(富岡市)は1872年にフランスの製糸技術を取り入れた官営模範工場であり、 日本製糸業の近代化の原点です。また、明治初期の官営工場で建造物がほぼ完全な形で残る 唯一のものです。遺産群は製糸場を中心に養蚕に関連した田島弥平旧宅(伊勢崎市)、高山 社跡 (藤岡市)、荒船風穴 (下仁田町) の3件を加えたものです。

富岡製糸場は明治初期の外、大正期の生糸大量生産体制の確立、戦後のオートメーション 化と三度にわたって全国の製糸場のモデルとなりました。特に日本の製糸業が世界的に注目 されたのは、大正期の大量生産により世界生糸市場の八割を占めファッションや経済に大き な影響を与えた点です。そしてこの大量生産が製糸業と養蚕業の両方の技術革新によって成 し遂げられた事を示すため、富岡製糸場が協定を結んだ蚕種業者(田島家)、養蚕教育機関(高 山社)、蚕種貯蔵業者(荒船風穴)が養蚕業の技術革新を代表する遺産として組み合わされ ているのです。

また、富岡製糸場は国際的な文化あるいは技術交流の代表例でもあります。フランスから 導入された器械製糸が富岡を通じて、日本の在来的技術と融合して改良され、希少繊維の大 量生産というある種のパラダイムの変換を起こしたひとつの例、さらには、日本の発明した 自動繰糸機が戦後は仏伊の製糸工場へ輸出されるなど、技術が国際交流によって高度化して 再交流した代表的な例とも言えるでしょう。また、その技術が中国など世界各地に輸出され 現在も実際の生糸生産を支えている点も重要です。以上のように「富岡製糸場と絹産業遺産 群」は、生糸の大量生産技術を巡る「技術革新」と「国際交流」を価値の中心に据えた世界 遺産です。



富岡製糸場東繭倉庫

提携トピックス

北の大地の呉服屋

株式会社宮川呉服店

代表取締役 宮川 寛隆

宮川呉服店の歴史

株式会社宮川呉服店は明治35年、初代・宮川喜代松が滋賀県より北海道、紋別の地にて宮川呉服店を開業して以来、今年で創業112年となります。

当時の北海道は開拓期真っ只中の厳しい環境でしたが、行商なども積極的に取り組



北見店のある北見市パラボ



北見店ショーウィンドー

み昭和26年には法人・宮川呉服店に社名を変更し、その間2度の社屋火災による仮営業もありましたが、平成19年には北海道北見市に呉服専門店を出店するなど現在まで大過なく営業させて頂いております。



北見店店頭展示



創業時の店頭写真(明治35年頃)

店づくりのコンセプト

大学卒業後、大阪心斎橋の呉服店「小大丸」にて4年間の修行を終えて平成11年に帰店しました。平成22年に5代目となる代表取締役に就任しました。修行時代に徹底的に叩き込まれた呉服の知識に加えて、日本のしきたりの大切さを胸に、心の通う膝を交えた商売に取り組みお客様のご満足していただける店づくりに努めております。

「ほんもの」をお客様に手に取って知ってほしい、というのが当店での理念です。「ほんもの」とは決して高額なものをいっているのではなく、それは日本古来より続く先人たちの技や造形美を、現代に受け継いでいるものだと考えております。

売り手側はきもの一枚を手に取っていただいたお客様に、どのようにして生まれてきた品物なのかをしっかりと説明する責任があるのと同時に、その品質の善し悪しを判断すべき「目」を持っていなければなりません。

純国産絹マークの取得の意義

純国産マークを取得したのはそのためでもあります。私たち売り手は普段からお客様(エンドユーザー)と接している中で、養蚕農家の方々や白生地を織り上げる職人さんの思いと品質を直接お伝えできる立場にあります。

現状の純国産生糸がどのような状況にあるのかをお客様にご説明することにより、 ほとんどの方はその数の少なさに驚かれま す。例えば養蚕農家さんが東北地方にあり、 そこには絶えず努力を惜しみなくされてい るから生産される蚕・繭があることを初め て知ったと言われたお客様もいらっしゃい ました。



ホテルでの催事



純国産絹のきもの

きものを売るということの想い

先日もお嬢様のご婚礼道具として晴れ着をお探しにお客様ご家族が来店されました。純国産繭・生糸を用いて染め上げた訪問着をお求めいただいた際に、父母の想いを受け継いで幸せに嫁がれるための一枚に

加えて、日本の絹の大切さもまた身に纏う幸せをこれからも忘れずに持ち続けていきたいとお話されておりました。これこそがほんものであり、きものは心を継いでいく決して着るものとしてだけではなく、想いの分身そのものでもあると思います。

私共きものに関わる仕事をさせていただいている中、このような一生の幸せの場に少しでも携わらせていただくことが一番の嬉しい瞬間でもあります。

日本には風土豊かな四季がある中、この 四季を通じて生まれた日本の絹は私たちの 絹でもあり、これは私たちの誇りでもある と思います。

もっとたくさんの方にこの純国産絹を知っていただき、より多くの方にこの絹の素

晴らしさを体感していただきたいという想いを大切に今後も私共自身、また業界が一丸となって努めていくことが大事ではないかと思う次第です。

■株式会社宮川呉服店のプロフィール 代表取締役 宮川寛隆

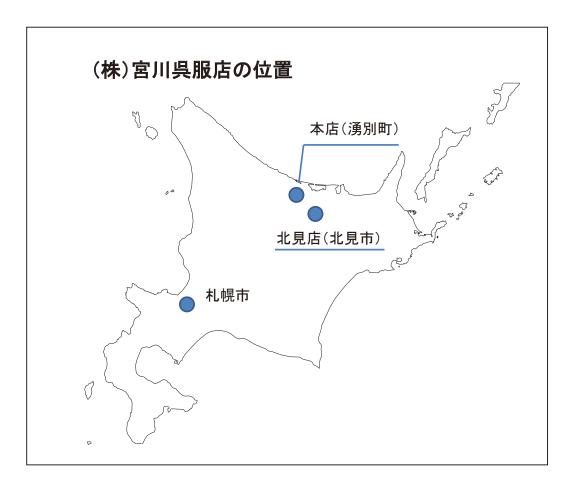
【本 店】北海道紋別郡湧別町中湧別中町 561

電話: 0158-62-2041 FAX: 0158-62-469

【北見店】北海道北見市大通西2丁目

1番地パラボ2階 電話:0157-25-5298 FAX:0157-25-2212

HP:http://www.miyakawa-gofuku.jp/ E-mail:info@miyakawa-gofuku.jp 純国産絹マーク表示者登録番号:108



展示会における繰糸実演

一般財団法人大日本蚕糸会 蚕糸科学研究所

研究員岡島正章

純国産絹の啓発普及をするために、蚕糸・ 絹業提携グループ全国連絡協議会主催による「純国産宝絹展」等の展示会が各地で開催されています。蚕糸科学研究所では、それらの展示会での繰糸実演として、一粒繰り体験や座繰り実演の協力を行ってきましたので、その取り組みについてご紹介いたします。

展示会が開催された場所は、下表に示すように、三越・高島屋の百貨店、商業施設の渋谷ヒカリエのイベント会場、表参道にある日本看護協会のホール、農林水産省の消費者の部屋と幅広いジャンルとなってい

ます。来場してくれたお客様も、老若男女様々で、百貨店では、和服売り場と併設した会場だったためか高齢のお客様が多く、 渋谷ヒカリエでは若いお客様、表参道の日本看護協会ビルでも若者や家族連れのお客様が多く、そして、農林水産省では職員の方が多かったのですが、修学旅行生も来場してくれたりと、会場によって客層に特徴が見られました。

◆一粒繰り体験

一粒繰りは、検尺器という道具を使って 行います。検尺器は一定の長さの糸を巻き

繰糸実演を行っ	たイベン	ト一覧表

開催日	開催場所	イベント名
2013年1月14~15日	銀座三越	純国産宝絹展
8月20~25日	札幌三越	純国産宝絹展
9月14~16日	渋谷ヒカリエ	「紡ぎ、染め、織る~日本の技と心」
2014年1月2~7日	新宿伊勢丹	純国産宝絹展
1月8~12日	横浜高島屋	純国産宝絹展
3月22~23日	日本看護協会ビル	昭憲皇太后百年祭記念「昭憲皇太后と 養蚕―パネル展とクラフト体験教室―」
5月12~16日	農林水産省	「和の空間」でおもてなし〜伝統ある和の 文化 お茶・畳・和装・生け花の紹介〜



写真1 検尺器

取る道具で、糸の長さと重さから、デニールという糸の太さを計算します。9,000mの糸長で1gの糸が1デニールになります。検尺器はレバーを手で回すと枠が回るようになっており、枠が100回転すると自動的に止まります。枠の外周は、1.125mで、100回巻き取った糸は112.5mの糸の束になり、その糸の束の重さを計測し80倍した値が、巻き取った糸のデニールになります。

◆座繰り実演

展示会で座繰り実演を行う際、従来の座 繰機では運搬が困難であったため、分解可 能なユニット型座繰機を導入し、札幌三越 の宝絹展から実演に使用しています(シル クレポート No.33 参照)。この座繰機は諏 訪式座繰機をモデルにしており、枠の駆動 をモーター式にしたり、オプションの接緒



写真 2 座繰機

器を取り付けることにより、初心者でも簡単に繰糸が可能です。

◆お客様の反応

繭については、「昔、私の母(祖母)が 蚕を飼っていたんですよ。懐かしいわ」と いうお客様もいましたが、ほとんどのお客 様は、「蚕を見るの初めて」「繭から糸をと るところを見るの初めて」と興味深く実演 を見学していました。繭は蚕が吐いた一本 の糸でできていて、一粒の繭から1,200~ 1,500mくらいの糸がとれること、同じ桑 を食べていても白い繭を作る品種や黄色い 繭を作る品種があることを説明すると驚く お客様も多かったです。

一粒繰り体験では、最初はおそるおそる 枠を回していたお客様も、繭の糸は丈夫な ので早く回しても切れることはないと説明



写真3 一粒繰り体験(札幌三越)



写真4 一粒繰り体験(日本看護協会ビル)

するとぐるぐる回して楽しんでいました。 特に子供たちには楽しかったようで、何度 も体験する子供が多かったことが印象に残 っています。

◆煮繭と緒出し

お客様から「糸の最初の一本はどうやって見つけるの?」という質問が一番多いので、繭を煮る方法とあわせて説明します。

一般的に、繭は、蚕が繭を作り終って蛹になったあと発蛾する前に、熱で乾燥させて保存します。繭はセリシンというタンパク質で繭糸同士が膠着しており、そのままでは糸をとることができません。そのセリ



写真 5 座繰り実演(新宿伊勢丹)



写真6 座繰り実演(横浜高島屋)

シンをお湯で膨潤軟化させて、繭糸を切断 させることなく繰糸するために行う処理が 煮繭です。煮繭にはいくつかの方法があり ますが、ここでは最も手軽に行える鍋での 煮繭方法を掲載します。

煮繭した繭から一本の糸を見つけるために緒出し(くちだし)を行います。緒出しは索緒(さくちょ)と抄緒(しょうちょ)という工程からなります。最初は、繭の表面からもつれた繭糸が出ていますが、たくさんあるように見える糸もつながった一本の糸でできているため、どんどんたぐっていくといつか一本の糸になります。この状態になると、ほとんど切れることなく最後

まで糸をとることができます。糸をとると きは、40℃くらいのお湯の中で行います。

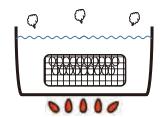
◆おわりに

展示会でお客様に説明をしたり、お話をしたりしていると、普段製糸に携わってい

ると気づかないような着眼点で質問され、 一般の方へ繰糸のことを伝えるにはどうしたらよいかという勉強にもなります。今後も各種展示会での繰糸実演への協力を行い、多くの方々にシルクへの興味と知識を持っていただければと思います。

煮繭方法

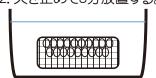
1. 鍋にお湯を沸騰させて、繭を8分煮る。



ざるやかごで繭をお湯の中に沈める。



2. 火を止めて3分放置する。



徐々に繭にお湯が浸透します。



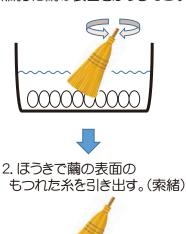
3. 鍋に水を少しずつ散水し、 湯温を60°C<らいまで下げる。

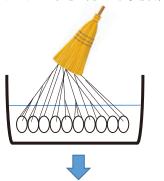


繭が沈んだら煮繭完了です。

緒出し方法

1. 煮繭した繭の表面をほうきでこする。





 出てきた糸の束を手で 上下に振りながら糸を引き上げ、 一本の糸緒を見つけ出す。(抄緒)

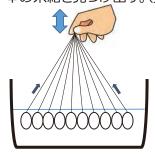


図 煮繭方法及び緒出し方法

糸絹トピックス

新しい岡谷蚕糸博物館の開館に向けて(4)

- 平成 26 年 8 月 1 日開館、愛称 "シルクファクトおかや" に決定 —

市立岡谷蚕糸博物館 館長髙林千幸

岡谷蚕糸博物館のオープンに向けての準 備状況について、これまで3回に亘って報 告をしてきましたが、いよいよ8月1日 (金)に開館となります。折しも6月21 日には、富岡製糸場が世界文化遺産に登録 されました。富岡市とシルクを通じ姉妹都 市を締結した岡谷市にとっても、大変喜ば しい限りです。今号では、富岡市と岡谷市 との関係及び富岡製糸場にあったフランス 式繰糸機等が何故岡谷蚕糸博物館にあるの か、について報告致します。

富岡製糸場は明治5(1872)年10月 4日に創業しました。富岡市は昭和47 (1972) 年に富岡製糸場創立 100 周年を記 念して「日本近代産業発祥 100 年祭」を 行いました。その記念事業の一環として、 製糸産業を通じ歴史的に深い交流があり、 より一層の両市の発展に寄与するという面 から、同年10月15日に富岡市と岡谷市 は姉妹都市を締結しました。以来、両市が 共に発展するための交流を行い、市役所職 員を1~2年派遣するなど行政面での交流 人事を行っています。

ちなみに岡谷蚕糸博物館は、昭和39 (1964) 年 10月 15日に開館し、今年で丁 度50周年となります。製糸を通じて富岡 市との姉妹都市を締結した日が、偶然にも 同日だったのは何かの縁かもしれません。

新岡谷蚕糸博物館の常設展示の概要につ いては、前号で述べましたが、大きく2項 目にわけて展示を行います。一つは、「糸 都岡谷の記憶」として、日本の近代化にお ける岡谷の果たした役割、2つ目は、「糸 都岡谷ものがたり」として、まち・人・技 術について展示を行います。

その中で皆様をまずお迎えする製糸機械 が、富岡製糸場が明治5(1872)年に輸 入したフランス式繰糸機及び水分検査器で す。フランス式繰糸機は、イタリア式繰糸 機と同様、わが国近代化発展の起点となっ た器械と行っても過言ではありません。フ ランス式繰糸機については当時のものが、 現存するのは岡谷蚕糸博物館だけで、輸入 先のフランスのリヨンにも残されていない という、大変貴重なものです。

これまで岡谷蚕糸博物館に来られた皆さ んから、異口同音に「富岡で使われていた フランス式繰糸機や生糸の水分検査器など が、どうして岡谷にあるのですか?」と聞 かれます。



富岡製糸場で使われていたフランス式繰糸機 (岡谷蚕糸博物館所蔵、長野県有形民俗文化財、 平成23年一般社団法人日本機械学会より 機械遺産に認定されています)

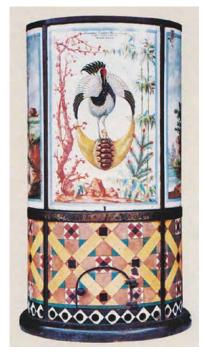
富岡製糸場は官営模範工場として明治5 (1872)年から21年間営業した後、明治26 (1893)年に三井家へ、明治35 (1902)年に原合名会社へと経営が移りました。昭和14 (1939)年に、日本一の製糸会社である片倉製絲紡績會社・片倉工業(株)(前身:諏訪郡川岸村(現岡谷市)片倉組)が受け継ぎ、昭和62 (1987)年に操業を終えるまでの48年間、営業を続けてきました。

富岡製糸場では明治からフランス式繰糸機を使ってきましたが、昭和17(1942)年に片倉製絲紡績會社は多条繰糸機に入れ替えました、その時、撤去したフランス式繰糸機のうち2釜を片倉が保存しておいたのです。そして、社長の三代片倉兼太郎(脩一)は、自ら収集した蚕具・製糸機械類、美術品を保存・展示するため、上諏訪の保養施設「片倉館」の隣に、付属美術館として「懐古館」を建設しました。そして、昭和33(1958)年、三代兼太郎は、収集していた貴重なフランス式繰糸機をはじめ、

水分検査器・秤量器・ブリュナ使用のソファーなどの製糸に関連するものを片倉発祥の地、岡谷市へ寄贈しました。岡谷市では昭和39(1964)年に岡谷蚕糸博物館を建設し、寄贈されたフランス式繰糸機をはじめとする製糸機械類・資料を、今日まで50年間大切に保存・展示してきました。

富岡製糸場が世界遺産に登録された今、 歴史の生き証人であるこれらの機械を残し てきていただいた片倉工業(株)をはじめ とする関係各位に、感謝の想いで一杯です。

新しい岡谷蚕糸博物館は、その愛称を「シルクファクトおかや」としました。製糸工場(Silk Factory)を併設し、蚕糸の歴史の真実・事実(Fact)を伝えたいという意味を込めて命名しました。わが国の近代化を成し遂げた蚕糸業の Fact を伝えて行きます。



富岡製糸場で使われていたフランス式水分検査器 (岡谷蚕糸博物館所蔵、長野県有形民俗文化財)

国内情報

シルク遺産を訪ねて⑯

株式会社東野東吉織物工場と松文産業株式会社旧女子寮

東京産業考古学会 副会長平井東幸

福井県勝山市のシルク遺産の3回目とし て、株式会社東野東吉織物工場と松文産業 株式会社旧女子寮をご紹介したい。いずれ も、経産省の「近代化産業遺産」にも認定 されている文化財である。

先ず、東野東吉織物は、明治40年創業 の現役の織物メーカーである。この地で現 在唯一の羽二重を生産している企業であ る。木造2階建ての建屋はもっとも古い部 分が大正8年の建築、工場内では、織機が 24 台、糸繰機 410 錘(50 錘 1 台、100 鍾2台、160錘1台)、管捲き機4台、整 経機1台等が稼働している。機械はいずれ も長年にわたって使い込んだもの。とくに 珍しいのは昭和15年製の5馬力のモータ - 1台ですべての織機を動かせることだ。 工場全体が、まさに生きた産業遺産である (写真1)。

東野薫会長とのインタビューで知った が、シルクは、合繊のように賃加工ではな いとのこと、自社のリスクで糸を仕入れ織 布して出荷するという一貫生産体制である 由。それだけに、優れた経営手腕が求めら れる訳だ。因みに、同社は東京の老舗百貨 店M社の羽二重の専属工場である。なお、 現役の工場なので一般公開はしていない が、見学を希望する場合は末尾記載の「は



写真1(株)東野東吉織物機業場1 (写真提供:(株)東野東吉織物)

たや記念館ゆめおーれ勝山」に連絡して頂 だきたい。

次に、松文産業株式会社の旧女子寮がある(写真2)。昭和8年竣工の木造2階建てで宿舎棟、講堂棟、休養棟からなる大規模なもの。築80年なので老朽化しており外部からの見学に止まるが、往時の同社の、そしてこの地域の繁栄振りをよく示している。

ここで勝山産地の歴史を振り返ると、シルクからレーヨン、合繊へと素材展開を果たし、福井産地を代表する地位を築いてきた。山間地の勝山で、羽二重の生産に転換したのは、たばこの専売が契機になったという。たばこ農家が養蚕・製糸・機織りに転換したのである。生産のピークは昭和10年前後だが、現在も同産地に繊維業者は約50軒あり、羽二重、合繊織物、工業用繊維、縫製等が生産・実施されている。業界団体は勝山繊維協会(会長は東野薫氏)、傘下に業種別組合がある。

なお、鉄道ファンには、えちぜん鉄道の 勝山駅をお勧めしたい。駅舎は2013年秋 に改修したので新しく見えるが、越前電気 鉄道の開通に伴い大正3年の完成、木造2 階建て、外壁が1階は洋風、2階は和風が 見どころの一つ、国の登録有形文化財だ。 そして構内には電気機関車テキ6型6号が 保存展示されている。銘板には大正9年鉢 本鉄工所製とある。動態保存の電気機関車 としてはわが国最古の由、この地の繁栄の 歴史の託人である。

このように繊維産業で栄えた勝山市に

は、繊維とその関連の貴重な建物文物が多数保存活用されており、それが学校の総合学習、生涯学習、そして地域おこしに大きく貢献していることを目の当たりにした。 産業文化財の巧みな活用事例であることを実感した。

最後に、見学でお世話になりインタビューにも応じて頂いた株式会社東野東吉織物の東野薫会長及び今回の取材全体をアレンジして頂いたケイテー株式会社の大谷嘉則取締役に感謝致します。



写真 2 松文産業 (株) の旧女子寮外観 (写真提供:勝山市教育委員会)

■株式会社東野東吉織物

所在地:〒911-0804 福井県勝山市元町 2-9-21

■松文産業株式会社旧女子寮

所在地:〒 911-0803 福井県勝山市旭町 1-1-56

アクセス (電車で): JR北陸線「福井駅」 から、えちぜん鉄道の終点「勝山駅」

下車徒歩では 15 分位

問合せ先:はたや記念館ゆめおーれ勝山

所在地:〒911-0802

福井県勝山市昭和町 1-7-40

Tel: 0779-87-1200

研究•技術情報

【世界遺産 シルク製品開発プロジェクト】

オールぐんまのシルク製品開発

群馬県繊維工業試験場

場長上原英之

1. 世界遺産 富岡製糸場と絹産業遺産群 【イコモス勧告】

平成26年4月26日に吉報がありました。 世界文化遺産へ推薦していた「富岡製 糸場と絹産業遺産群」について、ユネスコ 世界遺産委員会の諮問機関であるイコモス (国際記念物遺跡会議)から、「登録」する ことが適当との勧告がなされたのです。

この度、6月21日にカタールで開催さ れた世界遺産委員会で正式に登録が決定さ れ、更なる喜びに沸いているところです。

【富岡製糸場と絹産業遺産群の構成資産】

「富岡製糸場と絹産業遺産群」は、「富岡 製糸場 | 「田島弥平旧宅 | 「高山社跡 | 「荒 船風穴」の4つの資産で構成されています。

【世界遺産としての価値】

長い間生産量が限られていた生糸の大量 生産を可能にした「技術革新」と、世界と 日本との間の技術の「交流」を主題とした 近代化の絹産業に関する遺産です。

日本が開発した絹の大量生産技術は、か



富岡製糸場



田島弥平旧宅



高山社跡



荒船風穴

つて一部の特権階級のものであった絹を世界中の人々に広め、その生活や文化を更に 豊かなものに変えました。

2. ぐんまの絹産業

【養蚕・製糸】

今でこそ、自動車などの近代工業が産業の主流ですが、戦前は、養蚕、製糸、織物という一連の蚕糸業が農、工、商業の三本柱でした。

明治5年、わが国初の官営製糸工場、富岡製糸場が建設・操業され、以後、見渡す限りの桑畑の中に、製糸工場の巨大な煙突が林立する上州の風景が出現しました。徳富蘆花は、その風景を「機の音、製糸の煙、桑の海」と詠っています。

日本からの輸出額の半分が生糸、さらにその3分の1が群馬県産という時代であり、日本の外貨獲得に多大な貢献をしたのです。

全国の繭生産量は昭和5年をピークに減少しています。特に最近は5年前に比べてほぼ半減しています。その中にあって群馬県は、現在でも全国の繭生産量の40%、生糸生産量63%を占め、全国1位の蚕糸県となっています。

【織物】

養蚕・製糸業は、主に群馬県の中部、西部、 北部で盛んに行われてきましたが、織物業 等は、東部を中心に栄えました。

特に、桐生は、「続日本紀」に、714(和同7)年に「あしぎぬ」を納めたとの記録があり、今年で1300年の歴史を持つ織物産地です。

伝統的な桐生織や伊勢崎絣などの和装品 をはじめ、婦人服・ショール・ネクタイ等 の洋装品、マフラー・セーターのニット製 品、カーテン・レースなどのインテリア製 品など、様々な繊維製品が製造されている のが群馬の繊維産業の特徴です。

3. 群馬県繊維工業試験場

群馬県繊維工業試験場は、こうした繊維 関連企業を技術的側面から支援する試験研 究機関です。明治38年に伊勢崎に、大正 4年に桐生に設立され、昭和52年に桐生・ 伊勢崎両繊維工業試験場を統合し、108年 の歴史を有しています。今では、全国の公 設試験場の中で唯一の繊維専門の試験場で あり、①研究開発、②試験分析、③人材育成・ 情報提供、④地域課題への対応の4本柱で 業務を行っています。

今回のシルク製品開発プロジェクトは、 4本目の柱である「地域課題への対応」と して当場がプロデュースしました。

4. シルク製品開発プロジェクト 【プロジェクトのきっかけ】

「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺 産として登録されるということは、貴重な 建物等が世界遺産として保存されるという ことはもちろんですが、群馬県のイメージ アップにつながることは間違いのないとこ ろです。

また、全国的にも世界的にも注目される 「世界遺産」ですので、大勢のお客様が群 馬県にお見えになるでしょう。群馬経済研 究所では、年間 74 万人の観光客、33 億円 の経済波及効果があるとの調査結果を発表 しました。

これは、ぐんまの養蚕、製糸、織物、観 光にとって大変大きなチャンスです。

このチャンスを活かすべく、繊維関連企 業17社と群馬県繊維工業試験場は、ぐん まで生産した繭、ぐんまの製糸工場で繰製 した生糸を使用し、ぐんまの企業が製造す る「オールぐんまのシルク製品」開発に取 り組みました。

【プロジェクト始動】

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」 を見ようと、大勢のお客様が来県されます。 もちろん「世界遺産としての価値」を見る こと、知ることが一番の目的だと思います。 しかし、せっかく群馬まで行くのだから、 その土地のおいしいものを食べ、温泉に入 り、お土産を買って帰るというのが、旅の 醍醐味でもあります。

シルク製品開発プロジェクトは、そうし たお客様に群馬ならではの土産品、世界遺 産に関連した魅力ある土産品を開発・提供 したいとの思いで平成25年10月にスタ ートしました。



セミナー

【調査・研究・開発】

プロジェクトに参加した 17 社は、和装、 洋装、ニット、レース、刺繍、染色、商社 等であり、それぞれにすばらしい技術を持った企業です。

製品開発を行う上で重要なことは、ものづくり技術を活かしながら、いかに消費者のニーズを取り入れられるかです。

このため我々は、現地調査、市場調査、 セミナー開催、個別指導を行い、半年間か けて製品開発に取り組みました。



個別指導

セミナーは、マーケティング、ターゲッティング、ブランディング、製品デザイン、パッケージデザイン、カラーリング、展示方法などについて4回に分けて開催しました。

各セミナー終了後には、そのテーマに応じて、コンサルタントやデザイナー等による個別指導を実施しました。

これにより各企業は、ターゲットや製品 コンセプトを明確にした上で、製品開発に 取り組むことができました。

5. ぐんまオリジナル蚕品種「ぐんま細」



新製品発表会

ぐんまで生産した繭、ぐんまの製糸工場で 挽いた糸を使い、ぐんまの企業が製造した「オールぐんまのシルク製品」ですが、今回の試 作品に関しては、さらに富岡で生産された繭 を使用し、こだわりを持たせました。

この糸は、群馬県蚕糸技術センターで開 発した「ぐんま細」です。

名前のとおり細繊度なのが特徴であり、 平成25年度に新たに開発・生産された糸 なので、群馬県繊維工業試験場では、「ぐ んま細」の糸や織物の物性や染色性等の研 究を行うとともに、企業に対して撚糸、精 練、染色等、新製品開発のための技術指導 を行いました。



ぐんまオリジナル蚕品種「ぐんま細」

6. 製品の完成と販売

半年にわたり勉強し、各企業の技術を詰 め込んだ魅力ある製品25品が、3月に完 成し、新製品発表会を行いました。

ゴールデンウィークには、富岡製糸場で 展示・販売会を開催し、イコモス勧告を受 けて賑わうお客様にPRができました。

また、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の 世界遺産登録を祝い6月下旬から7月上旬 まで、東京有楽町の「ジャパンシルクセン ター」で展示・販売会を開催します。

さらに、8月には東京銀座の群馬県のア ンテナショップ「ぐんまちゃん家」での展 示・販売会、9月には東京ビッグサイトで 開催される「東京インターナショナル・ギ フト・ショー」への出展、群馬の「日本絹 の里」で展示を行う予定です。

皆様におかれましては、是非ご覧いただ き、技術のつまった魅力ある「オールぐん まのシルク製品」を手にしていただきたい と思います。





富岡製糸場での展示販売会

開発製品•開発企業一覧

開発製品の概要	企業名
シルキュット(インナー製品) kabuse(インテリア製品)	(株)アート
富貴きぬ(糸) 富貴きぬ ストール(ストール)	藍工房正田
TOMIOKA SILK ネクタイ(ネックウェア) SILK タペストリー TOMIOKA(インテリア製品)	(株)アルファテックス
まゆの組糸(組紐)	泉織物(有)
織ルンチャーム(インテリア小物)	(有)井清織物
繭玉ストール(ストール) 繭玉コサージュ(アクセサリー)	大橋メリヤス
ロザリー(アクセサリー)	(株)笠盛
キビストール -kibistole- (ネックウェア) しるふんど -silfundo-(インナー製品)	川村(株)
丸帯タペストリー(インテリア製品)	(資)後藤
天使のストール(ネック製品) 天使の羽衣(ネック製品)	親和(有)
ブリックポーチ(小物) ブリックペンケース(小物) シルクリバーシブル帽子	須裁(株)
お休みネックウォーマー(和っか(わっか)(ネックウォーマー)	(株)テラウチ
ウォッシャブル和紙ピロカバー(寝具)	フジレース(株)
トリコテミサンガ ~Toricoter micanga~ (アクセサリ)	丸中(株)
「銘木染め」いちいで染めた混糸ストール(ストール)	美山産商(株)
天空の色彩 シルクスカーフ(スカーフ) 天空の色彩 ポケットチーフ(アクセサリー)	村田捺染加工(有)
御召アカスリ(浴室用品) 富岡シルク風呂敷(小物)	森秀織物(株)

(五十音順)

ぐんまオリジナル蚕品種に細繊度品種「ぐんま細」が仲間入り

群馬県蚕糸技術センター 技術支援係 鹿 沼 敦 子

群馬県蚕糸技術センターでは、蚕糸業の維持発展を図るためぐんまオリジナル蚕品種の育成を行っています。独自の蚕品種によって特長ある生糸を生産し、高付加価値化・ブランド化を進める観点からこれまでに7品種を育成してきました。

このたび、細繊度蚕品種として育成した「ぐんま細」が、ぐんまシルク認定委員会において群馬県ブランド奨励蚕品種に認定され、8番目のぐんまオリジナル蚕品種として普及に移すこととなりました。

認定までの道のり

育成開始は平成15年度です。太繊度蚕品種の「蚕太」がぐんまオリジナル蚕品種として認定(平成12年度)され、次の育成品種として細繊度品種の模索を始めました。折しも群馬県知事が「旧富岡製糸場をユネスコの世界遺産にする研究プロジェクトを発足させる」と言う方針を公表した年でした。

当時、当センターでは 100 種類以上の系統・蚕品種を遺伝資源として保存してい

ました。この中から繊度の細い品種を選び、 すでにぐんまオリジナル蚕品種として実用 飼育されている品種の原種と交配する、と いう形で品種育成を進めました。

平成19年度に「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産暫定リストに追加記載され、登録への期待が高まる中、その運動を後押しし、世界遺産ブランドの中核となるような「しなやかで光沢のある絹織物」を作るための蚕品種を育成して欲しい、と言う富岡シルクブランド協議会の要望に応えて細繊度品種の実用化に向けた飼育試験を始めました。

新しい品種を実用に移す(実用蚕品種)には、細繊度であることはもちろんのこと、飼育が容易であること、農家が満足する収繭量であることが必要です。そして製糸や製織も通常の取扱が出来ることを基本に、日本種の「N7NONF」と「世紀二一(中細繊度品種)」の原種で中国種の「二」との交配が優れていると判明し、「N7NONF×二」に決定しました。

平成21年度から、富岡市内の養蚕農家



図1「ぐんま細(上)」と「ぐんま200(下)」の繭

での飼育試験を行い、同時に富岡シルクブランド協議会が主体となり製品開発も始まりました。農家での飼育試験成績は良好で、製品開発も順調に進み、平成23年度には同協議会の商品化第一号となるネクタイが誕生しました。

平成25年9月、群馬県産シルクのブランド化を推進するための、生産者、製糸業者、織物業者等で構成されるぐんまシルク認定委員会において、一般公募した名称の中から「ぐんま細(ほそ)」と命名され、ぐんまオリジナル蚕品種の一員となりました。

「ぐんま細」の性状

「ぐんま細」の性状について紹介します。 普通蚕品種と比べると、幼虫はやや小さく、 繭もやや小振りなため(図1、表1)、収 繭量は普通品種より1~2割程度少なくな ります。しかし、生糸量歩合は普通蚕品種 より1割高く、得られる糸量が多いです。 「ぐんま細」の名前のとおり、繭糸繊度は 2.2 デニール内外と細く、繭糸長は1,500

表 1 繭質調査成績

蚕期	蚕品種	飼育日数 (日.時)	化蛹歩合 (%)	収繭量 (kg)	繭重 (g)
春	ぐんま細	23.21	95.1	15.8	1.71
甘	ぐんま 200	25.23	96.3	19.4	2.02
晩秋	ぐんま細	23.21	95.8	14.8	1.54
吃你	ぐんま 200	25.06	96.7	17.3	1.79

収繭量: 4齢1万頭当たり

表 2 繰糸調査成績

蚕期	蚕品種	生糸量歩合(%)	解じょ率 (%)	繭糸長 (m)	繭糸繊度 (d)
春	ぐんま細	24.88	80	1.711	2.22
	ぐんま 200	22.49	93	1.409	2.84
晩秋	ぐんま細	24.12	81	1.585	2.11
究秋	ぐんま 200	21.83	88	1.254	2.79

表 3 牛糸の品質評価

蚕品種	繭糸繊度間差 (d)	生糸破断強度 (gf/d)	精練糸白度 (w)
ぐんま細	1.17	4.8	69
ぐんま 200	1.56	4.3	70

m以上になります(表2)。また、繭糸の最も太いところと細いところの差(繊度間差)が少なく、糸むらの少ない生糸が得られます。生糸は破断強度が大きく丈夫で(表3)、精練すると白度に優れ、染色性も良く、柔らかな風合いの糸となります。

なお、飼育するときに注意していただ きたいことが一点あります。春蚕期に必要 以上の桑を与えると、目標とする繊度より 少し太くなります。このため、蚕期別の飼 育標準表を作成し普及したいと考えていま す。

製品開発とこれから

「ぐんま細」は、富岡シルクブランド協 議会によって、製品開発が進められていま す。現在までに、ネクタイとブラックフォ ーマルが商品化されています。ネクタイは、 細繊度特有の光沢と染色性の良さが際立っ た製品となりました(図2)。ブラックフ オーマルは、「黒の艶」が良く、高級感の ある仕上がりとなっています(図3)。

平成26年度においては、富岡市内にお ける飼育量を拡大し、碓氷製糸農業協同組 合と京都の生糸問屋が協力して、細繊度の 特長を生かした帯や着物の商品開発を行う 予定です。

先月、11年という長い活動の成果が実 り「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界文 化遺産へと登録され、国内外から注目を浴 びています。群馬オリジナル蚕品種「ぐん ま細しも、その特徴を発揮し、人々から愛 される純国産シルク製品として「富岡製糸 場と絹産業遺産群」とともに、国内はもと より世界に大きく羽ばたくことを期待して おります。



図2 ネクタイ



図3 ブラックフォーマル

世界の宝、わが国のカイコ遺伝資源の長期保存法の開発

一般財団法人大日本蚕糸会 蚕業技術研究所

所長新保博

「わが国にはどのくらいの種類のカイコ が飼育、保存されていると思いますか?」

こんな質問をしたら、「カイコって小学生の時に飼ったことがある、白くて、糸を吐いて繭を作る虫でしょう。沢山の種類がいるとは思えないわ」「展示会で幼虫の皮膚が黒色や縞模様のもの、繭の色が黄色や紅色のものなどいろいろ変わったカイコを見たことがあるよ。数十、いや数百種類はいるんじゃないかな」「今から5千年以上も昔の中国でクワコという野生の虫を飼い慣らし、その後もずっと品種改良を重ねてきたという話を聞いたことがある。数千から数万種類は保存されていると思うよ。」などとさまざまな答が返ってきそうです。

現在、わが国で飼育、保存されているカ

イコの系統・品種は2千種を超えるともい われています。カイコは、古代中国で家畜 化され、その後、日本や遠くヨーロッパに 伝わって、中国種、日本種、ヨーロッパ種、 熱帯種などそれぞれの地域の環境に適応し た地理的品種が形成されました。また、養 蚕が盛んであった明治、大正、昭和の時代 には大量のカイコが飼育され、そうした環 境の中で多様な突然変異種が発見されまし た。明治以降、優れた品種を育成するため にヨーロッパや中国などから導入された系 統・品種や、大量のカイコを飼育する中で 発見された突然変異種は、カイコ遺伝資源 としてわが国の大学、試験研究機関などで 大切に保存されてきました。わが国ほどカ イコの系統・品種が体系的に保存されてい



幼虫



繭

図1 いろいろな種類の蚕

る国はほかにありません。

カイコ遺伝資源が蚕品種の改良に大き く貢献したことは誰しもが認めるところで す。蚕糸業の発展の中で蚕品種の改良が果 たしてきた役割は大きく、何かと問題が起 こると、その解決はいつも蚕品種に求めら れてきました。そして、わが国の研究者・ 技術者は、その期待に迅速かつ的確に応え てきました。豊富なカイコ遺伝資源が、短 時間で現場の声を形にする蚕品種の開発力 を支えているのです。また、応用面での貢 献とともに、カイコ遺伝資源は科学、とり わけ遺伝学分野の研究発展にも大きく貢献 してきました。カイコの突然変異種を用い た遺伝学研究は、日本人研究者の独壇場で あるといっても過言ではないでしょう。

では、こうした貴重なカイコの遺伝資 源はどのように保存されているのでしょう か。

通常、カイコの系統・品種の保存は、多 大な労力と経費をかけて最低でも年に1回 飼育し、越年卵を得て継代しています。個々 の系統・品種の特徴を維持していくために は、高度な知識や技術が必要とされていま す。継代中に形質が変わってしまうことが ないように、また、系統・品種が途絶えて しまうことがないようにと、細心の注意が 払われており、ただ単に飼育すればよいと いうものではありません。

また近年、遺伝子組換え技術やゲノム編 集技術などの先端技術を用いて新たな系統 が作出されており、保存が必要な系統・品 種はすごい勢いで増えています。さらには、

東日本大震災の教訓として、大きな災害や 事故に備えたバックアップ保存の必要性が 重要な課題となっています。こうした状況 から、世界の宝である、わが国のカイコ遺 伝資源を長期間、安定的に保存する技術の 開発がこれまで以上に強く望まれています。

そうした要望に応えることができる技術 が、精子、卵子、受精卵などを生きたまま 半永久的に保存することが可能といわれて いる、液体窒素 (-196℃) による「凍結 保存」です。ウシでは、20年間液体窒素で 保存した精子の受精能力がほとんど変わら ないという報告があり、また、マウスでは、 精子や受精卵の凍結保存による系統保存が すでに実用化されています。

カイコでは、四半世紀ほど前に、受精卵 及び生殖巣(卵巣及び精巣)の凍結保存が 初めて試みられました。前者については極 めて困難であるが、後者については、幼虫 の卵巣及び精巣は液体窒素中に保存した後 でも卵形成及び精子形成の能力を保持して おり、凍結保存が可能であることが実験的 に示されています。その後、技術の改良が 進み、精子や卵巣の凍結保存によるカイコ の系統・品種保存が一部実用化の段階に近 づきつつあります。

では、凍結精子からどのようにして次代 蚕を得るのでしょうか。

雄蛾の貯精嚢に蓄えられた精液を採取 し、凍結保護剤を加えて、液体窒素の中で 保存します。凍結精液に由来する次代蚕を 得るには、凍結精液を融解し、トリプシン を加えて精液を活性化した後、雌蛾の交尾 嚢にキャピラリーを使って精液を注入します。人工授精された雌蛾が受精卵を産卵することにより、凍結精子に由来する次代蚕を得ることができます。交雑品種の場合、凍結・融解した精液を用いた人工授精でも、受精卵率やふ化率などの成績において、自然交尾とほぼ同等の成績が得られています。



図2 人工授精装置を用いた人工授精の様子

同様に、凍結卵巣からはどのようにして 次代蚕を得るのでしょうか。

カイコの卵巣は、蛹期に急速に発育成長 し卵を形成します。しかし、幼虫期の卵巣 は大きさが数ミリの未発達の状態にありま す。4ないし5齢幼虫から未発達な卵巣を 摘出し、凍結保護剤を加えて、液体窒素の 中で保存します。凍結卵巣に由来する次代 蚕を得るには、凍結卵巣を融解し、あらか じめ卵巣を除去したレシピエント(宿主) 幼虫に移植します。その後、レシピエント 幼虫が脱皮・変態して成虫になる過程で凍 結卵巣とレシピエントの輪卵管同士が合着 し、交尾後、受精卵を産む個体が生じるこ

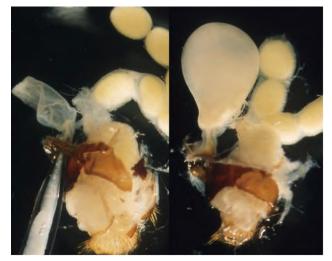


図3 人工授精前後の雌蛾生殖器官 左、キャピラリーで精液を注入する前の交尾嚢 右、精液が注入されて白く膨らんだ交尾嚢

とにより、凍結卵巣に由来する次代蚕を得ることができます。この方法では、以前、 輸卵管の合着率の低さが問題とされていま したが、最近、移植方法を工夫することに より著しい改善がみられています。

突然変異系統、遺伝子組換え技術やゲノム編集技術による系統など、特定の遺伝子領域を保存すればよい場合は、雌雄いずれかの生殖細胞を凍結保存することで系統維持が可能です。つまり、上で述べたように、凍結精子を通常の飼育によって得た雌蛾へ人工授精するか、凍結卵巣を移植した雌蛾と通常の飼育によって得た雄蛾を交尾することにより可能です。実際に、遺伝子組換え技術を用いて作出した系統の維持に、凍結精子を利用している例があると聞いています。

一方、地理的品種や実用品種の原種など、 雌雄のゲノムを保存したい場合は、雌雄の 生殖細胞の凍結保存が必要となります。現 時点では、凍結保存した卵巣(ドナー卵巣)

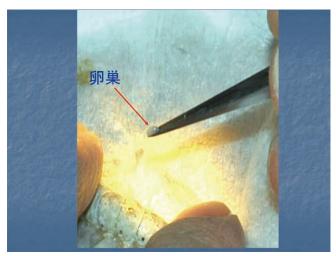


図4 幼虫からの卵巣摘出の様子

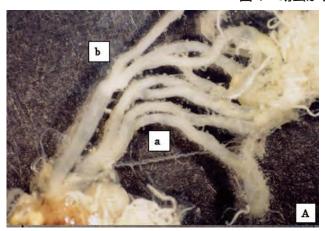




図5 片方のみの卵巣を移植した雌個体による産卵 A, 成虫輸卵管付近 a, レシピエントの卵巣 b, 移植した卵巣 B, 白卵はレシピエント卵巣由来の卵、黒卵は移植した卵巣由来の卵

を移植した雌蛾に、ドナー卵巣と同じ系統 の凍結保存した精子を人工授精し、完全な ゲノム回収を行うなどの方法が採られてい ます。しかし、雌雄いずれかの生殖細胞を 凍結保存することで系統維持が可能な場合 に比べて、技術的に難しくかつ成功率が低 いため、さらなる改良が必要です。

カイコ遺伝資源を凍結保存する最善の方 法は、受精卵の凍結保存です。カイコ受精 卵の凍結保存はこれまで多くの研究者が試 みましたが、成功にはいたっておりません。 しかし近年、細胞の凍結・融解技術は著し

く進歩しており、近い将来、カイコ受精卵 の凍結保存も可能になるのではないかと期 待しています。

バイオテクノロジーなど先端技術の著し い発展にともなって、カイコのもつ多様な 機能をより広い領域で活用することが可能 になってきています。カイコ遺伝資源を確 実に保存していくことの重要性は以前にも 増して大きくなってきているといえます。

図は蚕業技術研究所の持田裕司及び竹村 洋子の両博士から提供いただいた。

平成 26 年度第1次分の純国産絹マーク使用許諾状況

純国産絹マークの平成 26 年度第 1 次審査会を平成 26 年 5 月 23 日(金) に開催しました。 今回は、12 者から申請があり、新規申請者が 4 者 9 品目、使用許諾されている者の 8 者が 製品の追加 4 品目、数量の追加 20 品目の申請がありました。これらの申請を審査委員会で 審査した結果、12 者に対し、5 月 30 日(金)付けで純国産絹マークを使用許諾する旨通知 しました。

純国産絹マーク使用許諾企業名 (表示責任者名)	表示対象 製品名	表示対象 数量	生産履歴の内容 (繭生産地・企業等)
(新規) 株式会社三越伊勢丹 代表者名:大西洋 (担当者:森田陵太) 東京都新宿区新宿3-14-1 Ta:03-3352-1111 表示者登録番号:187	白生地(表地)	7 5 反	制作企画 (株) マルシバ 蚕品種 三煌 蚕種製造 (株) 高原社 繭生産 JA 上伊那、JA みなみ信州管内 養蚕農家 製 糸 碓氷製糸農協 製 織 芋田織物
(新規) 青山きもの株式会社 代表者名:吉田英一郎 (担当者:森田陵太) 東京都港区南青山 5-7-17 小原流会館 5階 TLI: 03-3409-1051 表示者登録番号: 188	白生地 (表地)	5 0 反	制作企画 (株) マルシバ 蚕品種 蚕技研 11 号 繭生産 JA 茨城みどり管内養蚕農家 製 糸 碓氷製糸農協 製 織 芋田織物
(新規) ニット青木株式会社 代表者名:青木泰子 (担当者:青柳順子) 東京都品川区東中延 2-8-7 Tu: 03-3783-7918 表示者登録番号:189	ニット (スーツ・パンツ) (スーツ・スカート) (ジャケット) (アンサンブル) (インナー)	40着 20着 10着 10着	蚕品種 ぐんま200 繭生産 JA 碓氷安中管内養蚕農家 製 糸 碓氷製糸農協 撚 糸 (有)ワカタベ 染 色 今井染色(有) 製編・ 自社 縫製・仕上
(新規) 渡豊工房 代表者名:渡辺豊一 (担当者:渡辺豊一) 山形県東村山郡山辺町山辺 892-1 瓦:023-664-5405 表示者登録番号:190	先染織物 (綾御召(男物)) (綾御召(女物))	4 2 反 3 1 反	蚕品種 春嶺×鐘月 繭生産 JAみやぎ仙南管内養蚕農家 製 糸 碓氷製糸農協 精練染色 佐米染色(有) 製 織 自社
(製品の追加) 株式会社甲斐絹座 代表者名:前田市郎 (担当者:前田市郎) 山梨県富士吉田市下吉田 2-25-24 Ta:0555-23-2280 表示者登録番号:149	袱紗	500枚	蚕品種 春嶺×鐘月 繭生産 山梨県内養蚕農家 製 糸 松澤製糸所 染 色 (有)石森染色 製 織 自社 加 工 自社

純国産絹マーク使用許諾企業名 (表示責任者名)	表示対象 製品名	表示対象 数量	生産履歴の内容 (繭生産地・企業等)
	(製品の追加) 婦人用ブラック フォーマル地A	5 0 着分	制作企画 (株) 東京ソワール 蚕品種 松岡姫 繭生産 JA みちのく安達管内養蚕農家 製 糸 松岡(株) 製 織 (株)安部吉 染 色 丸屋染工(株)
(製品・数量の追加) 株式会社伊と幸	(製品の追加) 婦人用ブラック フォーマル地B	5 0 着分	制作企画 (株) 東京ソワール 蚕品種 松岡姫 繭生産 JA みちのく安達管内養蚕農家 製 糸 松岡(株) 製 織 (株) 一色テキスタイル 染 色 丸屋染工(株)
代表者名:伊藤公一 (担当者:北川幸) 京都府京都市中京区御池通室町東入ル 龍池町 448-2 瓦:075-211-2361 表示者登録番号:035	(数量の追加) 後染反物(色無地)	200反	蚕品種 松岡姫 繭生産 JA みちのく安達管内養蚕農家 製 糸 松岡(株) 製 織 羽賀織物 染 色 (有)高山染巧
	(数量の追加) 後染反物 (色無地)	200反	蚕品種 松岡姫 繭生産 JA みちのく安達管内養蚕農家 製 糸 松岡(株)製 織 白数織物(有)染 色 (有)高山染巧
	(数量の追加) 白生地 (帯地)	300反	蚕品種 松岡姫 繭生産 JAみちのく安達管内養蚕農家 製 糸 松岡(株) 製 織 白数織物(有)
(数量の追加) 株式会社 J S 代表者名:柏木秀基 (担当者:柏木秀基) 山梨県富士吉田市大明見308 瓦:0120-2236-39 0555-22-0270 表示者登録番号:159	スカーフ ストーツ シカーツ シカーツ トツ トリカリカ は は お が は は は は は は は は は は は は は は は は	14,500枚 2,000枚 2000枚 500枚 1000枚 1600 1000	制作企画 (株) 山桜 繭生産 山梨県内養蚕農家 製 糸 松澤製糸所 製 織 (有) カシワギ 縫 製 高野縫製所
(数量の追加) 株式会社西陣まいづる 代表者名:舞鶴一雄 (担当者:舞鶴一雄) 京都府京都市上京区五辻通 大宮西入ル五辻町 39 瓦:075-441-0001 表示者登録番号:112	九寸帯(特例) 夏袋帯(特例)	20本 40本	繭生産 井上豊 製 糸 碓氷製糸農協 撚 糸 丸八生糸 (株) 染 色 にしき染色 (株) 製 織 自社 販 売 青山きもの学院
(数量の追加) 株式会社布四季庵ヨネオリ 代表者名:佐藤和男 (担当者:佐藤和男) 山形県米沢市門東町 1-1-5 米織会館 2 階 T配: 0238-26-6611 表示者登録番号: 177	ストール	3 0枚	蚕品種 鷹山 繭生産 JA 山形おきたま白鷹支店管内養 蚕農家 製 糸 松岡(株) 撚 糸 (株)シルク 染 織 鈴忠織物(有)

純国産絹マーク使用許諾企業名 (表示責任者名)	表示対象 製品名	表示対象 数量	生産履歴の内容 (繭生産地・企業等)
(製品・数量の追加) 田中種株式会社 代表者名:田中隆 (担当者:田中隆) 大阪府大阪市中央区南本町 2-1-8 創建本町ビル 3 階 恒:06-6261-2091 表示者登録番号:060	(数量の追加) ニット (ネック&キャップ) (アーム&レッグ) (ボディ) (製品の追加) ニット (アームウェア)	100枚 100枚 100枚 100枚	蚕品種 春嶺×鐘月 繭生産 JA にったみどり管内養蚕農家 製 糸 碓氷製糸農協 撚 糸 昭和撚糸工業(株) 精練染色 (株) 山嘉精練 製編縫製 高井ニット(株)
(数量の追加) 株式会社西松屋 代表者名:中野喜晴 (担当者:中野喜晴) 兵庫県姫路市西二階町120 瓦:079-224-0529 表示者登録番号:151	(数量の追加) 後染反物 (小紋・変り一越)	5 反	制作企画 田中種 (株) 繭生産 JA にったみどり管内養蚕農家 製 糸 碓氷製糸農協 製 織 南久ちりめん (株) 染 色 髙田勝 (株)
	(数量の追加) 後染反物 (小紋・紋意匠)	5 反	制作企画 田中種(株) 繭生産 JA にったみどり管内養蚕農家 製 糸 碓氷製糸農協 製 織 芝井(株) 染 色 髙田勝(株)
(数量の追加) 株式会社百花 代表者名:郡史郎 (担当者:平野俊輔) 神奈川県横浜市中区海岸通 4-23 マリンビル 503 Tal: 045-681-0500 表示者登録番号:181	後染反物 (小紋・変り一越)	2 0 反	制作企画 田中種(株) 繭生産 JA にったみどり管内養蚕農家 製 糸 碓氷製糸農協 製 織 南久ちりめん(株) 染 色 髙田勝(株)

[No.36 号 2014.5 号の記事訂正]

次の記事に誤りがありましたので、訂正します。

○ P.14 の左 20 行目~右段 1 行目 「昭憲皇太后百年祭記念」の記事の中

誤:一石八斗(約320kg)の繭を得たとの記録が残っています。

正:一石八斗(約68kg)の繭を得たとの記録が残っています。

○ P.17 の左段 12 行目 「「シルク・サミット 2014 in 富岡製糸場」を開催して」の記事の中

誤:明治35年9月には原製糸、明治35年9月には片倉製糸に渡り、 正:明治35年9月には原製糸、昭和14年7月には片倉製糸に渡り、

提携支援センターから

純国産絹マーク使用許諾者及び絹製品名一覧 平成 26 年 5 月 23 日現在

表示者 登録番号	企 業 名	所 在 地	主 な 絹 製 品 名
001	(株) 千總	京都市中京区	後染反物(振袖、訪問着、付下、色無地、留袖、黒留袖、 喪服)、胴裏
002	(株) 織匠田歌	京都市上京区	先染反物、後染帯地
004	(株) 丸上	東京都中央区	後染反物(色無地、小紋、付下、黒紋付)、後染帯地
005	(株) 坂本屋	茨城県土浦市	後染反物(色無地)、胴裏(灰汁浸け加工)
006	(有) 平原	福島県白河市	後染反物 (色無地、黒紋付)
007	(株) 信盛堂	東京都清瀬市	後染反物(色無地、黒紋付)
008	(株) きものアイ	新潟県十日町市	後染反物 (色無地)
009	(株) 上庵	岩手県北上市	後染反物 (色無地、黒紋付)
010	(有) 樹 (いづき)	秋田県横手市	後染反物 (色無地、黒紋付)
011	(株) 銀座もとじ	東京都中央区	後染反物(作家作品)、後染带地、先染反物(大島紬、結城 紬、御召、作家作品)、先染带地(織九寸帯、織角帯、作家 作品)、白生地、和装小物(帯締、羽織紐)、八掛、胴裏
012	河瀬満織物 (株)	京都市上京区	先染带地
013	(有) 織匠小平	京都市北区	先染帯地
015	(株) 結華	静岡県清水町	後染反物 (色無地、黒紋付)
016	(株) 絹回廊	東京都中央区	後染反物 (色無地)
017	(有) 琴路屋	岩手県釜石市	後染反物(色無地、黒紋付)
018	(有) 大善屋呉服店	福島県会津若松市	後染反物(色無地、黒紋付)、後染帯地、白生地(表地)
019	丸善本店	福島県いわき市	後染反物(色無地、黒紋付)、白生地(表地)
020	呉服のささき	山形県天童市	後染反物(色無地、黒紋付)
021	日本蚕糸絹業開発協同組合 (絹小沢 (株))	群馬県高崎市	裏地(胴裏(ぐんま羽二重、ぐんまレピア、ぐんま 200、灰汁浸加工、トルマリン加工)、八掛、比翼地)、長襦袢地、後染反物(作家作品、紋付地)、白生地(世紀二一)、後染帯地((冬物・夏物):うるし糸が5%を超えるもの)、寝衣(うぶ着、おくるみ)、和装小物(袱紗)
022	宮階織物 (株)	京都市上京区	先染反物、後染反物
023	21 世紀の絹を考える会	京都府城陽市	後染反物(色無地、訪問着)、先染帯地(袋帯(草木染、唐織))
024	碓氷製糸農業協同組合	群馬県安中市	白生地、マフラー
025	丸幸織物 (有)	京都府京丹後市	白生地
026	織匠万勝	京都市中京区	先染帯地(袋帯、名古屋帯)、先染反物(御召類)、後染反物、先染帯地(袋帯:金銀糸が5%を超えるもの)
027	(有)織道楽塩野屋	京都市上京区	洋装品(マフラー、シャツ、ニット(ウォーマー、腹巻、 手袋、靴下))
028	(株) 丸万中尾	滋賀県長浜市	後染反物 (江戸小紋、小紋、付下、友禅、色無地)、後染帯地

表示者	 企 業 名	所 在 地	 主 な 絹 製 品 名
登録番号 029	(株) むらかね	青森県八戸市	後染反物(色無地、黒紋付)
029	(1/1) (1/2) (1/4)	月林州八戸川	後染反物(伝無地、無級内) 後染反物(振袖、七五三着物、色無地、訪問着、黒留袖)、
030	(株)髙島屋	東京都中央区	白生地(長襦袢地、胴裏)、ニット(靴下)
031	(株)さが美	横浜市港南区	後染反物 (黒紋付 (冬用・夏用)、色無地)
032	(有) まるけい	静岡県富士市	後染反物(色無地、黒紋付)
033	(有)特選呉服専門店後藤	青森県むつ市	後染反物(色無地、黒紋付)
034	(株)小いけ	山形県鶴岡市	後染反物(色無地、黒紋付、小紋)
035	(株)伊と幸	京都市中京区	後染反物(色無地)、白生地(表地、胴裏、帯地)、婦人用 ブラックフォーマル地
036	(株) 四季のきものおおにし	東京都杉並区	後染反物(色無地、黒紋付)、後染帯地、白生地(表地)
037	(株) 和幸	埼玉県久喜市	後染反物 (色無地、黒紋付)
038	(株) 桝屋髙尾	京都市北区	先染帯地 (袋帯)
039	(株) つるや	埼玉県川越市	後染反物(色無地、黒紋付)、白生地(表地)
040	(株)越後屋	千葉県市川市	後染反物 (色無地、黒紋付)
041	(株)小倉商店	茨城県結城市	先染反物 (結城紬)、先染帯地 (結城紬)、白生地 (結城紬)
042	染織家柳崇	東京都世田谷区	先染反物、先染带地
043	染織家児玉京子	沖縄県竹富町	先染反物
044	草木染工房山村	東京都八王子市	先染反物、先染帯地、ストール
045	手織りよおん	沖縄県沖縄市	先染反物、先染带地
046	祝嶺染織研究所	沖縄県沖縄市	先染反物、先染带地
047	(株)龍工房	東京都中央区	帯締
048	からん工房	沖縄県石垣市	先染反物(紋絽、絣)、先染帯地
049	たわた工房	沖縄県那覇市	先染反物、先染带地
050	山音 (株)	京都市中京区	後染反物(色無地(変三越、駒絽))
051	やまと (株)	京都市下京区	後染反物
053	桜井 (株)	京都市北区	先染帯地
054	有栖川織物(有)	京都市上京区	先染帯地
055	太田和 (株)	京都市中京区	先染反物 (結城紬)、先染帯地 (結城紬)
056	(株) 岩田	京都市中京区	先染帯地
057	(有) 神原呉服店	千葉県銚子市	後染反物 (色無地、黒紋付)
058	浅山織物 (株)	京都市北区	先染帯地
059	(株) やまと	東京都渋谷区	先染帯地、先染帯地 (金銀糸が5%を超えるもの)
060	田中種(株)	大阪市中央区	後染反物(小紋(変一越、紋意匠)、黒紋付、加賀友禅、色無地)、 後染帯地(九寸名古屋帯)、ニット(靴下、ネックウォーマー、 レッグウォーマー、アームウォーマー、腹巻)

表示者	人 光 5		
登録番号	企業名	所 在 地	主な絹製品名
061	(株) 京扇	東京都中央区	後染反物(色無地)、胴裏(パールトーン加工)
062	(株)なごみや	横浜市都筑区	後染反物(色無地、黒紋付)
063	丸池藤井(株)	京都市中京区	後染反物(色無地)、八掛
064	久保商事 (株)	京都市中京区	和装小物(帯揚、半衿)
065	加賀グンゼ(株)	石川県小松市	胴裏
066	千切屋 (株)	京都市中京区	後染反物(訪問着、付下)、後染帯地
067	荒川 (株)	京都市下京区	和装小物(帯締、帯揚)
068	第一衣料(株)	東京都中央区	後染反物 (色無地)
069	(株) 紅輪	川崎市宮前区	後染反物(色無地)
070	装いの道 (株)	東京都千代田区	白生地 (帯地、表地)、胴裏 (トルマリン加工、灰汁浸加工、 ぐんま 200、新小石丸)
071	(株)髙橋屋	岩手県一関市	胴裏 (灰汁浸加工)
072	おお又(株)	大阪市旭区	胴裏 (灰汁浸加工)、ニット (靴下)
073	(株)天野屋呉服店	栃木県小山市	胴裏(ぐんま 200 (灰汁浸加工))、白生地(表地)
074	(株)きもの潮見	愛媛県西条市	胴裏 (パールトーン加工)
075	(株) とみひろ	山形県山形市	胴裏 (酵素精練)
076	(株)細安	福井県福井市	胴裏 (酵素精練)
077	京和きもの (株)	神奈川県厚木市	胴裏 (酵素精練)
078	(株) まるため	長野県長野市	胴裏 (トルマリン加工、パーリー加工)
079	(株)小川屋	群馬県前橋市	胴裏 (トルマリン加工、灰汁浸加工)
080	(株) エムラ	山口県防府市	胴裏 (酵素精練)
081	(株)荒井呉服店	東京都八王子市	胴裏 (酵素精練)
082	(株)牛島屋	富山県富山市	胴裏(酵素精練)、後染反物(小紋)
083	(株)谷呉服店	福岡県筑紫野市	胴裏 (酵素精練)
084	(株)登美屋	岩手県北上市	胴裏 (パールトーン加工)
085	(株)川平屋	愛知県豊田市	胴裏 (パールトーン加工)、後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠))
086	丸専第一衣料 (株) (丸専きもの)	新潟県長岡市	胴裏 (パールトーン加工)
087	(株) 大丸松坂屋百貨店	東京都江東区	裏地(胴裏、比翼地(振袖用))、長襦袢地
088	西陣織工業組合	京都市上京区	マフラー、セーター、カーディガン、ショール
089	(株) あきやま	宮崎県綾町	先染反物、洋装品(ショール、マフラー)
090	藤井絞 (株)	京都市中京区	後染反物 (色無地)
092	(有) 結城屋	兵庫県洲本市	白生地 (表地)
093	(株) ウメショウ	岐阜県瑞穂市	白生地 (表地)

+ +v		1	
表示者 登録番号	企 業 名	所 在 地	主 な 絹 製 品 名
095	(有)カシワギ	山梨県富士吉田市	寝具寝装品(冬用・夏用・合用薄絹ふとん、ブランケット)、洋装品(スーツ地、ネクタイ、服飾品(スカーフ、ストール、シャツ))
096	(株) 北尾織物匠	京都市上京区	先染带地 (袋帯、名古屋帯)
097	(株) 平田組紐	東京都豊島区	帯締、帯締(金銀糸が5%を超えるもの)、羽織紐(男物、女物)
098	(株)菱健	京都市中京区	後染反物 (色無地)
099	西野 (株)	京都市上京区	帯締、帯締(金銀糸が5%を超えるもの)
100	京商 (株)	鳥取県米子市	後染反物(色無地、黒紋付)
101	(株)猪井	新潟県長岡市	後染反物 (色無地)、後染帯地
102	(株) たちばな	新潟県新発田市	後染反物 (色無地)、後染帯地
103	(株)丸富美	新潟県十日町市	後染反物 (色無地)
104	(株) 絹もの屋まつなが	新潟県三条市	後染反物 (色無地)
105	(株)山正山﨑	愛知県豊橋市	後染反物(色無地、小紋(変一越、紋意匠))
106	(有)こくぶん呉服店	福島県福島市	後染反物 (色無地)
107	(株) 染織近藤	岡山市北区	後染反物(色無地、小紋(変一越、紋意匠))
108	(株)宮川呉服店	北海道湧別町	後染反物(色無地、付下)
109	(株) 和らいふ	札幌市中央区	後染反物 (色無地)
110	(有)きものいなもと	大阪市天王寺区	後染反物(色無地)
111	(株) 世きね	東京都中央区	後染反物
112	(株) 西陣まいづる	京都市上京区	先染帯地(袋帯(金銀糸が5%を超えるもの)、九寸帯(金銀糸が5%を超えるもの)、絽九寸帯(金銀糸が5%を超えるもの))
113	奥順 (株)	茨城県結城市	先染反物 (結城紬)、先染帯地 (結城紬)
114	りょうぜん天蚕の会	福島県伊達市	ショール(天蚕紬糸、天蚕ハイブリッド)
115	(有) 金屋	新潟県上越市	後染反物(色無地)
116	(株) 鶴屋百貨店	熊本市中央区	胴裏(酵素精練)、先染反物(結城紬)
117	黄八丈めゆ工房	東京都八丈島	先染反物(黄八丈)
118	京屋呉服店	長野県塩尻市	後染反物(色無地)
119	(資) 車屋呉服店	横浜市南区	後染反物(色無地、江戸小紋)、白生地(表地)
120	宮崎 (株)	茨城県結城市	先染反物(結城紬)
121	(有) 内海呉服店 きもの千歳屋	東京都世田谷区	白生地(表地(色無地、訪問着))
122	長島繊維 (株)	栃木県足利市	後染反物(色無地、小紋、付下、訪問着)、後染帯地
123	(株)しょう美	広島市西区	後染反物 (色無地)
124	(資) 治田呉服店	群馬県富岡市	後染反物 (色無地)
125	(株) 丸十	大阪府東大阪市	後染反物 (小紋)、ニット (靴下)

126	表示者 登録番号	企 業 名	所 在 地	主 な 絹 製 品 名
128 大門屋 福井県大野市 白生地(牛首紬)、後染帯地(牛首紬)、ショール(牛首紬) 129 (株) 加藤萬 東京都中央区 和装小物(帯揚、半衿) 130 (株) しゃらく 愛媛県新居浜市 後染反物(小紋) 131 (賞) 山中商店 名古屋市中区 後染反物(小紋) 132 さもの処あだち 大阪府藤井寺市 後染反物(小紋) 133 西川産業(株) 東京都中央区 寝具寝装品(掛布団) 134 繭工房華美 富城県塩竈市 後染反物(小紋) 135 富岡シルクブランド協議会 群馬県富岡市 後染反物(小紋) 138 富國シルクブランド協議会 群馬県富岡市 後染反物(小紋) 139 (株) 丸年県服店 石川県金沢市 後染反物(小紋) 140 (株) 染織館 荷島県徳島市 後染反物(小紋) 141 (株) 京るまん 奈良県奈良市 後染反物(小紋) 142 五嶋(株) 東京都東京区 帯締 一	126	(株)竹田嘉兵衛商店	名古屋市緑区	胴裏 (酵素精練)
129 (株) 加藤舊 東京都中央区 和装小物 (常揚、半衿) 130 (株) しゃらく 愛媛県新居族市 後染反物 (小紋) 131 (愛) 山中商店 名古屋市中区 後染反物 (小紋) 132 きもの処あだち 大阪府番井寺市 後染反物 (小紋) 133 西川廃業 (株) 東京都中央区 寝具寝装品 (掛布団) 134 繭工房華美 宮城県塩竃市 寝衣 (長肌着、塩肌者) 136 (株) 和趣 鳥坂県鳥坂市 後染反物 (小紋) 137 (株) 高島屋県駅店 島根県益田市 後染反物 (小紋) 138 宮岡シルクブランド協会会 群馬県宮岡市 ネクタイ、海、マフラー (手織り) 139 (株) 丸年具服店 石川県金沢市 後染反物 (小紋) 140 (株) 東京都文京区 244 (株) 東京都文京区 248 (株) 東京都湖市市 後染反物 (小紋) (変一越) (水紋 (変一越)) 145 (有) 明石屋 東京都湖市市 後染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市中京区 148 (株) 井の月屋 東京都湖布市 248 (株) 井の月屋 東京都湖布市 248 (株) 井の月屋 東京都湖布市 248 (株) 井の月屋 東京都湖布市 248 (株) 井の月屋 東京都湖市市 248 (株) 井の月屋 東京都湖市市 248 (株) 井の月屋 149 (株) 井田月服店 京都府総部市 249 (森) (本) (東県北路市 249 (東) (本) (東県北路市 249 (東) (本) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東) (東	127	(有) 樋口屋京染店	埼玉県鴻巣市	白生地 (表地用 (紋意匠))
130 (株) しゃらく 受蔑鬼新吊派市 後染反物 (小紋) 131 (資) 山中商店 名占屋市中区 後染反物 (小紋) 132 きもの処あだら 大阪府番井寺市 後染反物 (小紋) 133 西川産業 (株) 東京都中央区 寝具寝裝品 (掛布団) 134 蘭工房華美 宮城県塩竈市 寝衣 (長肌者、短肌者) 136 (株) 和想 鳥坂県鳥取市 後染反物 (小紋) 137 (株) 高島屋呉服店 島根県益田市 後染反物 (小紋) 138 宮間シルクブランド協議会 群馬県富岡市 ネクタイ、褌、マフラー (手織り) 139 (株) 丸年呉服店 石川県金沢市 後染反物 (小紋) 140 (株) 薬爺館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) 141 (株) 京ろまん 奈良県奈良市 後染反物 (小紋) 142 五嶋 (株) 東京都文京区 長福梓地 143 (株) むふくや 浜松市中区 長福梓地 144 (株) 布屋県服店 静岡県富士宮市 胴裏 (トルマリン加工)、後染反物 (小紋 (変一越)) 145 (有) 野石屋 東京都調布市 後染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市中京区 風呂敷 147 (株) ナカノ 大分県大分市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋彦匠)) 148 (株) 芦田呉服店 京都府後部市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋彦匠)) 149 (株) 甲斐絹座 山梨県富士宮市 ネクタイ、脈飾品 (スカーフ、ストール、トランクス、パジヤマ、桃砂 150 (有) さいとう呉服店 「本保服路市 後染反物 (色無地、付下) 150 (有) さいとう呉服店 「大麻県施路市 後染反物 (色無地、付下) 151 (株) 西尾呉服店 「大麻県施路市 後染反物 (一般地、大党を成 (一般地、大学で、桃砂 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 「株) 西尾呉服店 大阪市福島区 「株) 西尾県服店 大阪市福島区 「株) 西尾県服路市 大衆庁内物 (一般地、秋彦屋)) 155 東川 (株) 京都市北区 「株) 京城彦区) 「米県県那覇市 大党、大党、帯地、かりゆしウェア、ショール (株) ふじや 「本保県県郡覇市 大党、大党、帯地、かりゆしウェア、ショール (株) ふじや 「本保県県郡覇市 大党、大党、帯地、かりゆしウェア、ショール (株) ふじん、ふじんカバー)、洋装品 (スーツ地、コート地、 (表) (株) 1 S	128	大門屋	福井県大野市	白生地(牛首紬)、後染帯地(牛首紬)、ショール(牛首紬)
131 (資) 山中商店 名占屋市中区 後染反物 (小紋) 132 きもの処あだち 大阪作藤井寺市 後染反物 (小紋) 133 西川産業 (株) 東京都中央区 寝具寝装品 (掛布団) 134 繭工房華美 宮城県塩竈市 寝衣 (長肌着、短肌着) (株) 和想 鳥坂県島取市 後染反物 (小紋) (株) 南島屋呉服店 島根県益田市 後染反物 (小紋) (株) 東京都中央区 後染反物 (小紋) (株) 東京郡 (株) 東京都文京区 帯緒 (水) 京ろまん 奈良県奈良市 (安染反物 (小紋) (大) 元当場 (株) 東京都文京区 帯緒 (株) 東京都文京区 帯緒 (株) 東京都文京区 帯緒 (株) 東京都文京区 帯緒 (株) 市る屋具服店 静岡県富士宮市 嗣襄 (トルマリン加工)、後染反物 (小紋 (変一越)) (株) ナカノ 大分県大分市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)、加賀友禅) (株) 市国呉服店 京都府綾部市 (安染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (株) 西屋県服店 京都府綾部市 (安染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (株) 市田呉服店 京都府綾部市 (安染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) (株) 中斐網座 山梨県富士宮田市 水クタイ、服飾品 (スカーフ、ストール、トランクス)、バジャマ、液砂 (本) 西屋県服店 大阪市福島区 (株) 西屋県服店 大阪市福島区 (安県坂物 (中紋 (変一越、紋意匠)) (株) 西屋県服店 大阪市福島区 (安県坂物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (株) 西松屋 兵庫県総路市 (安染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (株) 西松屋 兵庫県総路市 (安染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (株) 西杉屋 大阪市福島区 (安楽反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (株) 西川 京都市北区 先発反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (本) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (本) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (本) 石川 京都市北区 先発下総 (金銀糸が 5%を超えるもの) (本) 石川 年、東京寺町 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) (株) 石川 京都市北区 大泉東地 大泉東地 大泉東地 大泉東地 大泉東東地 大泉東京物 小泉東京 大泉東京物 大泉東京物 大泉東京物 大泉東京物 大泉東京物 大泉東京物 大泉東京物 大泉東京物 大泉東京都 大泉東京物 大泉東京物 大泉東京物 大泉東京か 大泉東京か 大泉東京か 大泉東京 大泉	129	(株) 加藤萬	東京都中央区	和装小物(帯揚、半衿)
132 きもの処あだち 大阪商藤井寺市 後染反物 (小紋) 133 西川産業 (株) 東京都中央区 寝具寝装品 (掛布団) 134 繭工房華美 宮城県塩竈市 寝衣 (長肌着、短肌着) (株) 和恵 島根県島取市 後染反物 (小紋) (株) 和恵 島根県島取市 後染反物 (小紋) (株) 鬼年県服店 石川県金沢市 後染反物 (小紋) (株) 東京都文京区 一部 (株) 京ろまん 奈良県奈良市 後染反物 (小紋) (株) かふくや 浜砂市中区 長福津地 (株) かふくや 浜砂市中区 長福津地 (株) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	130	(株)しゃらく	愛媛県新居浜市	後染反物 (小紋)
133 西川産業 (株) 東京都中央区 寝具寝装品 (掛布団) 134 繭工房華美 宮城県塩竃市 寝衣 (長肌着、短肌着) 136 (株) 和想 鳥取県島取市 後染反物 (小紋) 137 (株) 高島屋呉服店 島根県益田市 後染反物 (小紋) 138 富岡シルクブランド協議会 群馬県富岡市 ネクタイ、褌、マフラー (手織り) 139 (株) 丸年呉服店 石川県金沢市 後染反物 (小紋) (株) 染繊館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) (株) 染繊館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) 二十 (株) 京ろまん 奈良県奈良市 後染反物 (小紋) 二十 (株) おふくや 東京都文京区 帯締 143 (株) わふくや 浜屋市市 接発反物 (色無地)、後染帯地 144 (株) 布屋呉服店 静岡県富士宮市 脚裏 (トルマリン加工)、後染反物 (小紋 (変一越)) 145 (有) 明石屋 東京都高市市 接染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市中京区 風呂敷 大分県大分市 接染反物 (色無地)、後染帯地 大分県大分市 接染反物 (色無地)、が変に、加賀友禅) 148 (株) 芦田呉服店 京都府綾部市 接染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 149 (株) 甲斐絹座 山栗県富士吉田市 ネクタイ、服飾品 (スカーフ、ストール、トランクス)、パジャマ、桃砂 150 (有)さいとう呉服店 千葉県市川市 接染反物 (色無地、付下) 151 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 接乗原銘路市 接染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 接染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 接染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 155 東朋 (株) 京都府与謝野町 ストール 156 振郷伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 接染反物 (小紋) 変一越、紋意匠)) 158 きのおかだ 兵庫県香美町 接換戻物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) 150 151 152 153 154 155	131	(資)山中商店	名古屋市中区	後染反物 (小紋)
134 繭工房華美 宮城県塩電市 寝衣(長肌着、短肌着) 136 (株) 和想 鳥取県島取市 後染反物 (小紋) 137 (株) 高島屋呉服店 島根県益田市 後染反物 (小紋) 139 (株) 丸年呉服店 石川県金沢市 後染反物 (小紋) (株) 染織館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) (株) 染織館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) (株) 染織館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) (株) 次多まん 奈良県奈良市 後染反物 (小紋) 三少 (株) かふくや 東京都文京区 帯締 (株) わふくや 張松市中区 長播梓地 (株) 布屋呉服店 静岡県富士宮市 胴裏 (トルマリン加工)、後染反物 (小紋 (変一越)) (株) 市の石屋 東京都調布市 後染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市中京区 風呂敷 大分県大分市 後染反物 (色無地)、後染帯地 147 (株) 井カノ 大分県大分市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 148 (株) 井田呉服店 京都所綾部市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 149 (株) 甲斐網座 山梨県富士吉田市 ネクタイ、服飾品 (スカーフ、ストール、トランクス)、パジャマ、微砂 150 (有) さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物 (色無地、付下) 151 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 長庭県船路市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 佐泉東物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 153 勝山織物 (株) 京都市北区 佐泉東物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 155 東朋 (株) 京都府与謝野町 ストール 156 那郷伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 佐染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 157 (株) ふじや 福岡県頼倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) 丁S 山梨県富士市市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) 丁S 山梨県富士市市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) 丁S 山梨県富士市市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) 丁S 山梨県富土市市 159 (株) 丁S 山梨県富土市市 159 (株) 丁S	132	きもの処あだち	大阪府藤井寺市	後染反物 (小紋)
136 (株) 和想 鳥取県鳥取市 後染反物 (小紋) 137 (株) 高島屋呉服店 島根県益田市 後染反物 (小紋) 138 富岡シルクブランド協議会 群馬県富岡市 ネクタイ、褌、マフラー (手織り) 140 (株) 染織館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) (株) 染織館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) (株) 京ろまん 奈良県奈良市 後染反物 (小紋)、ニット (靴下) 142 五嶋 (株) 東京都文京区 帯締 (株) わふくや 浜松市中区 長幡神地 144 (株) 布屋呉服店 静岡県富士宮市 胴裏 (トルマリン加工)、後染反物 (小紋 (変一越)) 145 (有) 明石屋 東京都調布市 後染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市検部市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)、加賀友禅) 148 (株) 芦田呉服店 京都府綾部市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 149 (株) 戸田呉服店 京都府綾部市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 149 (株) 西経屋 山梨県富士吉田市 ネクタイ、服飾品 (スカーフ、ストール、トランクス)、バジャマ、袱紗 150 (有) さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物 (色無地、付下) 151 (株) 西松屋 兵庫県姫路市 後染反物 (心紋 (変一越、紋意匠)) 152 (株) 西経屋 兵庫県姫路市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 153 勝山織物 (株) 京都市北区 先染香地 (金銀糸が5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 東原 (株) 京都庁 が新町 ストール 156 那紙就識物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) 変具複装品 (ふとん,ふとんカバー)、洋装品 (スーツ地、コート地、 159 (株) 15 159 (株) 15	133	西川産業 (株)	東京都中央区	寝具寝装品 (掛布団)
137	134	繭工房華美	宮城県塩竃市	寝衣 (長肌着、短肌着)
138 富岡シルクブランド協議会 群馬県富岡市 ネクタイ、褌、マフラー (手織り) 139 (株) 丸年呉服店 石川県金沢市 後染反物 (小紋) (株) 染織館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) エット (靴下) 141 (株) 京ろまん 奈良県奈良市 後染反物 (小紋)、ニット (靴下) 142 五嶋 (株) 東京都文京区 帯締 143 (株) かふくや 浜松市中区 長襦袢地 144 (株) 布屋呉服店 静岡県富士宮市 勝翼 (トルマリン加工)、後染反物 (小紋 (変一越)) 145 (有) 明石屋 東京都調布市 後染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市中京区 風呂敷 147 (株) ナカノ 大分県大分市 後染反物 (色無地)、後染帯地 148 (株) 芦田呉服店 京都府綾部市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 149 (株) 戸田呉服店 千葉県市川市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 150 (有) さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物 (色無地、付下) 151 (株) 西松屋 兵庫県姫路市 後染反物 (色無地、付下) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 153 勝山織物 (株) 京都市北区 佐染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (型女禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 京都府与謝野町 大米・東部 (金銀糸が 5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (型女禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 京都府与謝野町 大・染帯地 (金銀糸が 5%を超えるもの) 156 東朋 (株) 京都府与謝野町 大・染帯地 (金銀糸が 5%を超えるもの) 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) JR 159 (株) 日本 159	136	(株) 和想	鳥取県鳥取市	後染反物 (小紋)
139	137	(株) 髙島屋呉服店	島根県益田市	後染反物(小紋)
140 (株) 染織館 徳島県徳島市 後染反物 (小紋) 141 (株) 京ろまん 奈良県奈良市 後染反物 (小紋)、ニット (靴下) 142 五嶋 (株) 東京都文京区 帯締 143 (株) かふくや 浜松市中区 長橋袢地 144 (株) 布屋呉服店 静岡県富士宮市 胴裏(トルマリン加工)、後染反物 (小紋 (変一越)) 145 (有) 明石屋 東京都調布市 後染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市中京区 風呂敷 147 (株) ナカノ 大分県大分市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 148 (株) 芦田呉服店 京都府綾部市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 149 (株) 甲斐絹座 山梨県富土吉田市 ネクタイ、服飾品 (スカーフ、ストール、トランクス)、パジャマ、袱紗 150 (有) さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物 (色無地、付下) 151 (株) 西松屋 兵庫県姫路市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 153 勝山織物 (株) 京都市北区 先染素地 (金銀糸が 5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (型を積、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 155 東朋 (株) 京都府与謝野町 ストール 156 那朝伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染素地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) よじや、まじや 福岡県都育市 後染反物 (小紋) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) 159 (株) I S 山梨県富士吉田市 <td>138</td> <td>富岡シルクブランド協議会</td> <td>群馬県富岡市</td> <td>ネクタイ、褌、マフラー(手織り)</td>	138	富岡シルクブランド協議会	群馬県富岡市	ネクタイ、褌、マフラー(手織り)
141 (株) 京ろまん 奈良県奈良市 後染反物 (小紋)、ニット (靴下) 142 五嶋 (株) 東京都文京区 帯締 143 (株) かふくや 浜松市中区 長襦袢地 144 (株) 布屋呉服店 静岡県富士宮市 桐裏 (トルマリン加工)、後染反物 (小紋 (変一越)) 145 (有) 明石屋 東京都調布市 後染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市中京区 風呂敷 (株) ナカノ 大分県大分市 後染反物 (色無地)、後染帯地 148 (株) 芦田呉服店 京都府綾部市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 149 (株) 甲斐絹座 山梨県富士吉田市 ネクタイ、服飾品 (スカーフ、ストール、トランクス)、パジャマ、袱紗 150 (有) さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物 (色無地、付下) 151 (株) 西松屋 兵庫県姫路市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 153 勝山織物 (株) 京都市北区 先染帯地 (金銀糸が 5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (型友禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 155 東朋 (株) 京都庁与謝野町 ストール 大阪市衛島で 大阪市衛島で 大阪市衛島で 大阪市衛島で 大阪市衛島で 大阪市衛島で 大泉南・北京・西市 大泉京物 (型友禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 155 東朋 (株) 京都庁与謝野町 ストール 大染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) よらし、より、大泉帯地、かりゆしウェア、ショール 159 (株) よじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) より、より、大泉帯地、かりゆしウェア、ショール 159 (株) よじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) より、大泉市地、かりゆしウェア、ショール 159 (株) よじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) より、大泉市・田市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) より、より、大泉市・田市 大泉市・田市 大泉市・田市 大泉市・田市 大泉東京・田市	139	(株)丸年呉服店	石川県金沢市	後染反物(小紋)
142 五嶋 (株) 東京都文京区 帯締 長襦袢地 143 (株) わふくや 浜松市中区 長襦袢地 144 (株) 布屋呉服店 静岡県富士宮市 胴裏 (トルマリン加工)、後染反物 (小紋 (変一越)) 145 (有) 明石屋 東京都調布市 後染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市中京区 風呂敷 147 (株) ナカノ 大分県大分市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)、加賀友禅) 148 (株) 芦田呉服店 京都府綾部市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 149 (株) 甲斐絹座 山梨県富士吉田市 ネクタイ、服飾品 (スカーフ、ストール、トランクス)、パジャマ、袱紗 150 (有) さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物 (色無地、付下) 151 (株) 西松屋 兵庫県姫路市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 153 勝山織物 (株) 京都市北区 先染帯地 (金銀糸が 5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (型友禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 155 東朋 (株) 京都府与謝野町 ストール 156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) (装) IS 山梨県富土吉田市 寝具寝装品 (ふとん,ふとんカバー)、洋装品 (スーツ地、コート地、	140	(株) 染織館	徳島県徳島市	後染反物(小紋)
143	141	(株) 京ろまん	奈良県奈良市	後染反物(小紋)、ニット(靴下)
144	142	五嶋 (株)	東京都文京区	帯締
145 (有) 明石屋 東京都調布市 後染反物 (色無地)、後染帯地 146 宮井 (株) 京都市中京区 風呂敷 147 (株) ナカノ 大分県大分市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)、加賀友禅) 148 (株) 芦田呉服店 京都府綾部市 後染反物 (色無地、小紋 (変一越、紋意匠)) 149 (株) 甲斐絹座 山梨県富土吉田市 ネクタイ、服飾品 (スカーフ、ストール、トランクス)、パジャマ、袱紗 150 (有) さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物 (色無地、付下) 151 (株) 西松屋 兵庫県姫路市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 153 勝山織物 (株) 京都市北区 先染帯地 (金銀糸が 5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (型友禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 155 東朋 (株) 京都府与謝野町 ストール 156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 159 (株) IS 山梨県富土吉田市 寝具寝装品 (ふとん、ふとんカバー)、洋装品 (スーツ地、コート地、	143	(株) わふくや	浜松市中区	長襦袢地
146 宮井(株) 京都市中京区 風呂敷 147 (株) ナカノ 大分県大分市 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)、加賀友禅) 148 (株) 芦田呉服店 京都府綾部市 後染反物(色無地、小紋(変一越、紋意匠)) 149 (株) 甲斐絹座 山梨県富土吉田市 ネクタイ、服飾品(スカーフ、ストール、トランクス)、パジャマ、袱紗 150 (有) さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物(色無地、付下) 151 (株) 西松屋 兵庫県姫路市 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)) 153 勝山織物(株) 京都市北区 先染帯地(金銀糸が5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物(型友禅、羽二重色無地)、先染反物(ジャガード織) 155 東朋(株) 京都庁与謝野町 ストール 156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物(小紋) 159 (株) JS 山梨県富土吉田市	144	(株) 布屋呉服店	静岡県富士宮市	胴裏(トルマリン加工)、後染反物(小紋(変一越))
147	145	(有) 明石屋	東京都調布市	後染反物 (色無地)、後染帯地
148 (株) 芦田呉服店 京都府綾部市 後染反物(色無地、小紋(変一越、紋意匠)) 149 (株) 甲斐絹座 山梨県富士吉田市 ネクタイ、服飾品(スカーフ、ストール、トランクス)、パジャマ、袱紗 150 (有)さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物(色無地、付下) 151 (株) 西松屋 兵庫県姫路市 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)) 153 勝山織物(株) 京都市北区 先染帯地(金銀糸が5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物(型友禅、羽二重色無地)、先染反物(ジャガード織) 155 東朋(株) 京都府与謝野町 ストール 156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物(小紋) 159 (株) IS 山梨県富土吉田市	146	宮井 (株)	京都市中京区	風呂敷
149	147	(株) ナカノ	大分県大分市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠)、加賀友禅)
150 (有)さいとう呉服店 千葉県市川市 後染反物(色無地、付下) 151 (株)西松屋 兵庫県姫路市 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)) 152 (株)西尾呉服店 大阪市福島区 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)) 153 勝山織物(株) 京都市北区 先染帯地(金銀糸が5%を超えるもの) 154 (有)石川 群馬県みどり市 後染反物(型友禅、羽二重色無地)、先染反物(ジャガード織) 155 東朋(株) 京都府与謝野町 ストール 156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株)ふじや 福岡県朝倉市 後染反物(小紋(変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物(小紋) 159 (株) IS 山梨県富士吉田市	148	(株) 芦田呉服店	京都府綾部市	後染反物(色無地、小紋(変一越、紋意匠))
151 (株) 西松屋 兵庫県姫路市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 152 (株) 西尾呉服店 大阪市福島区 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 153 勝山織物 (株) 京都市北区 先染帯地 (金銀糸が 5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (型友禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 155 東朋 (株) 京都府与謝野町 ストール 156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) 159 (株) IS 山梨県富土吉田市	149	(株) 甲斐絹座	山梨県富士吉田市	ネクタイ、服飾品(スカーフ、ストール、トランクス)、パジャマ、袱紗
152(株) 西尾呉服店大阪市福島区後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠))153勝山織物 (株)京都市北区先染帯地 (金銀糸が 5%を超えるもの)154(有) 石川群馬県みどり市後染反物 (型友禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織)155東朋 (株)京都府与謝野町ストール156那覇伝統織物事業協同組合沖縄県那覇市先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール157(株) ふじや福岡県朝倉市後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠))158きものおかだ兵庫県香美町後染反物 (小紋)159(株) IS山梨県富士吉田市寝具寝装品 (ふとん、ふとんカバー)、洋装品 (スーツ地、コート地、	150	(有)さいとう呉服店	千葉県市川市	後染反物(色無地、付下)
153 勝山織物 (株) 京都市北区 先染帯地 (金銀糸が 5%を超えるもの) 154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (型友禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 155 東朋 (株) 京都府与謝野町 ストール 156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) (株) IS 山梨県富土吉田市 寝具寝装品 (ふとん、ふとんカバー)、洋装品 (スーツ地、コート地、	151	(株) 西松屋	兵庫県姫路市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
154 (有) 石川 群馬県みどり市 後染反物 (型友禅、羽二重色無地)、先染反物 (ジャガード織) 155 東朋(株) 京都府与謝野町 ストール 156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) 159 (株) IS	152	(株) 西尾呉服店	大阪市福島区	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
155 東朋(株) 京都府与謝野町 ストール 156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) 159 (株) IS	153	勝山織物(株)	京都市北区	先染帯地(金銀糸が5%を超えるもの)
156 那覇伝統織物事業協同組合 沖縄県那覇市 先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール 157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) 159 (株) IS 山梨県富士吉田市 寝具寝装品 (ふとん、ふとんカバー)、洋装品 (スーツ地、コート地、	154	(有) 石川	群馬県みどり市	後染反物(型友禅、羽二重色無地)、先染反物(ジャガード織)
157 (株) ふじや 福岡県朝倉市 後染反物 (小紋 (変一越、紋意匠)) 158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) 159 (株) IS 山梨県富士吉田市 寝具寝装品 (ふとん、ふとんカバー)、洋装品 (スーツ地、コート地、	155	東朋 (株)	京都府与謝野町	ストール
158 きものおかだ 兵庫県香美町 後染反物 (小紋) 159 (株) IS 山梨県富士吉田市 寝具寝装品 (ふとん、ふとんカバー)、洋装品 (スーツ地、コート地、	156	那覇伝統織物事業協同組合	沖縄県那覇市	先染反物、先染帯地、かりゆしウェア、ショール
159 (株) IS 山梨県富士吉田市 寝具寝装品(ふとん、ふとんカバー)、洋装品(スーツ地、コート地、	157	(株) ふじや	福岡県朝倉市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
Ⅰ 159 Ⅰ (株) Ⅰ S Ⅰ □ □梨県富士吉田市 I	158	きものおかだ	兵庫県香美町	
	159	(株)JS	山梨県富士吉田市	寝具寝装品(ふとん、ふとんカバー)、洋装品(スーツ地、コート地、 スカート地、シャツ)、服飾品(スカーフ、ストール)

表示者			
登録番号	企 業 名	所 在 地	主 な 絹 製 品 名
160	(株) マルシバ	東京都中央区	裏地(胴裏)、和装小物(袱紗)
161	(株) みつわ	大阪府大東市	後染反物 (小紋)
162	福絖織物 (株)	福岡市西区	先染带地(本袋男带、八寸名古屋带)
163	(株)大谷屋	新潟市中央区	白生地(表地)
164	(株) 東京藤屋 (きものレディ着付け学院)	東京都品川区	白生地(表地)
165	(株) 染織こうげい	東京都中央区	白生地(表地)
166	近江真綿振興会	滋賀県米原市	寝具寝装品(布団、膝かけ)
167	(株) にしむら	兵庫県西脇市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
168	(有) きものおおにし	大阪府東大阪市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
169	(株) コノエ (そめの近江)	東京都豊島区	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))、ニット(靴下)
170	(株)つたや	大阪府枚方市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
171	(株) 京呉服小糸伸輔の店	熊本市東区	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
172	(株) マエノ	茨城県石岡市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
173	(株) 本きもの松葉	大阪府富田林市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
174	(有) 山田呉服店	長野県諏訪市	白生地(表地)
175	(株) 呉服のながいけ	長崎県南島原市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
176	(株) 京呉服平田	福井県福井市	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
177	(株) 布四季庵ヨネオリ	山形県米沢市	先染反物 (置賜紬)、ストール
178	奄美島絹推進協議会	鹿児島県龍郷町	先染反物 (大島紬)、先染帯地 (大島紬)
179	(株) 宮坂製糸所	長野県岡谷市	先染带地 (八寸名古屋帯)
180	(有) シンセイ	長野県松本市	ニット (腹巻、靴下)
181	(株) 百花	横浜市中区	後染反物(小紋(変一越))
182	京呉服好一 (株)	京都市北区	後染反物(小紋(変一越、紋意匠))
183	(株) パールトーン	京都市右京区	胴裏 (パールトーン加工)
184	きもの専科まさ井	兵庫県三木市	後染反物(小紋(変一越))
185	マテリアル ローブ 麿	東京都練馬区	後染反物(小紋(変一越))
186	(株) せんば呉服	兵庫県尼崎市	後染反物(小紋(変一越))
187	(株) 三越伊勢丹	東京都新宿区	白生地 (表地)
188	青山きもの (株)	東京都港区	白生地(表地)
189	ニット青木(株)	東京都品川区	ニット (スーツ・パンツ、スーツ・スカート、ジャケット、 アンサンブル、インナー)
190	渡豊工房	山形県山辺町	先染反物 (綾御召 (男物、女物))

提携支援センターから

提携支援センター活動日誌

No. 37 (H26.5.1 \sim H26.6.30)

年月日	活動内容等
26.5.12 ~ 26.5.16	農林水産省「消費者の部屋」特別展示 「和の空間」でおもてなし(座繰実演、和装展示及びパネル展示等)
26.5.23	純国産絹マーク審査委員会(東京都有楽町 蚕糸会館)
26.6.10	■ 蚕糸・絹業提携グループ全国連絡協議会第2回総会(東京都有楽町 蚕糸会館)
26.6.18 ~ 26.7.2	「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界文化遺産登録記念展示会 (東京都有楽町 蚕糸会館ジャパンシルクセンター)
26.6.21	「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界文化遺産登録決定(カタール ドーハ)



純国産絹製品の展示







展示パネルを見る来訪者

「和の空間」でおもてなし:農林水産省「消費者の部屋」

-般財団法人大日本蚕糸会から

平成26年度貞明皇后研究助成採択一覧(12件)

貞明皇后研究助成とは?

本会は、蚕糸絹に関する科学技術の研究及び発明並びにその応用を助長し、蚕糸絹文化の 継承と蚕糸絹業の改良発達に寄与することを目的として、本会の総裁であられた貞明皇后の 御名を冠した研究助成を毎年度行っています。

今年度は、下記の12課題について採択をしました。

研究題目 及び 研究概要(申請時)	研究代表者	助成金額
1 新規玉繭品種の上蔟方法および玉糸を用 いた製品の開発	農業生物資源研究所 主任研究員 飯塚 哲也	2,100 千円

我々は、琉球多蚕繭由来の新品種の開発に取り組み、高率で玉繭を結繭する系統を育成した。 しかしながら、解じょ等に問題があるため品種育成を続けている。また、千年蔟を用いた従来の 上蔟法では労力がかかる上に繭質が劣るため、回転蔟による効率的な玉繭生産を目指している。 さらに、養蚕農家における試験飼育を行い、得られた玉繭を用いて玉糸と織物の生産を行う。特 に、玉糸繰糸において玉繭の粒付け数を工夫することにより、洋装に適した玉糸と製品の開発を 行う。

2 太繊度糸を効果的に利用した高級和装製 泉織物有限会社品の開発 代表取締役 泉 太郎

2,000 千円

太繊度糸は軽くて爽やかな肌触りをもつ一方で、温かさも併せ持つ特長的な素材である。この素材を効果的に利用して、桐生伝統の染織技術により一品物の高級和装製品とともに、土産物として気軽に購入できる小物類の開発も行う。2年目では、1年目で得られた部分精錬の知見を利用して、太繊度糸の特長を生かした桐生絞り着物や帯の設計・試作に本格的に取り組む。また、太繊度糸の組紐を利用した小物試作や、和紙の代わりに賞状等の素材に利用できる強い「コシ」が特長的な太繊度糸織物の開発にも挑戦する。

齋栄織物㈱では、極細絹糸を使った世界一薄い絹織物を開発し、「第4回ものづくり日本大賞」の内閣総理大臣賞等の成果を得た。しかし、3眠蚕を使った8デニールの極細生糸は、中国からの安定した入手が難しくなっており、極薄織物の生産が困難な状況となっている。そこで、世界最薄の織物を製織するため、日本独自の細繊度蚕品種の極細1号を用い、万能型繰糸機によりこれまでにない8d以下の超極細生糸を繰製し、撚糸製織加工を含めた一貫した製造技術体系を確立する。

研究題目 及び 研究概要(申請時)

研究代表者

助成金額

4 塩溶液繭繰糸法による生糸の実用化の可 京都工芸繊維大学 能性に関する研究Ⅱ−織物への応用−

准教授 髙濱(一田)昌利

1,061 千円

本研究の学術論文は、「一田・高橋:蚕糸・昆虫バイオテック 80(3),237~242(2011) | に掲載 されている。また 25 年度は「塩溶液繭繰糸法による生糸の、実用化の可能性に関する研究」で 本会の助成に採用され、「ニットとしての実用化」を検討した。26 年度は「織物への応用」を検 討する。蚕 3000~4000 頭を飼育し、生糸を作成し、経糸・緯糸ともに、塩溶液繭繰糸法による 生糸を用いた織物を作成する。作成された織物について力学的性質(KES法)、洗濯試験、染色試 験を行う。

5 天蚕の優良系統の育成と実用化に関する 信州大学繊維学部 研究

教授 梶浦 善太

2,000 千円

これまで天蚕農家から糸が多くとれる天蚕がほしいという要望が強くあった。私は交雑育種を 試し、また大型繭の天蚕を探して、候補となる天蚕系統を見つけた。さらに、飼育試験と繰糸試 験を行い、交雑育種や選抜育種によって優良で安定した形質をもつ天蚕をつくる。天蚕の優良系 統としては、1. 大型繭の系統、2. 繭色の変異系統、3. 雑種強勢を発揮する交雑組合せに適した系 統である。これらの天蚕系統を安定して生産し、天蚕糸生産性の向上をはかる。

6 カイコ品種の殺虫性毒素タンパク質に対 農業生物資源研究所 する感受性調査および抵抗性系統の選抜 上級研究員 宮本 和久

1,200 千円

Bt 毒素は、人畜に無害な殺虫剤に、さらには害虫耐性作物の作出に利用されているが、最近、 Bt 毒素抵抗性のチョウ目害虫が出現して問題となっている。そこで、チョウ目で最も研究が進ん でいるカイコを用いて、Bt 毒素抵抗性遺伝子の究明を行う。まず、当研究所で保存維持している カイコ地域型品種など約 150 品種の、殺虫性毒素タンパク質の一種である Cry 毒素 6 種類に対す る感受性の調査を行い、抵抗性が強かった品種より、新たな抵抗性系統の作出を図る。

更なる高強度シルクを吐くトランスジェ 信州大学繊維学部 ニック蚕の作出

教授 中垣 雅雄

1,500 千円

蜘蛛糸の中でも牽引糸(1-1.8GPa)は強く、蜘蛛横糸(<0.5GPa)や家蚕糸(0.3-0.6GPa)よりも強 い。この引張強度の違いは、シルクタンパク質のアミノ酸配列の違いに依存する部分が大きいと 思われる。引張強度の強い牽引糸タンパク質の遺伝子構造を十分に検討し、蚕に導入する遺伝子 カセットを設計する。さらに、蚕における「導入遺伝子の発現効率」の向上を考慮したトランス ジェニック蚕を作成して、家蚕糸の引張強度を遥かに超える高強度シルクを吐くトランスジェニ ック蚕の作出を試みる。

研究題目 及び 研究概要(申請時)

研究代表者

助成金額

8 カイコの休眠性を自在にコントロールす 信州大学繊維学部 る人工飼料の開発

准教授 塩見 邦博

2,000 千円

最近、我々は次世代卵の休眠性を決定できる2種類の人工飼料を発見した。この人工飼料に含 まれる休眠性に影響を与える成分を同定するとともに、この有効成分のセンシングに関わる遺伝 子の同定を試みる。さらに、これらの知見をもとに新しい人工飼料の開発を行う。これらの成果 は、遺伝子組み換えカイコの作出を迅速・効率的に行うことを可能にし、特徴ある生糸の生産に 貢献できると考えられる。

9 純国産繭上田紬生産のための効率的紬糸 特定非営利活動法人和遊学舎 作成技術開発

理事 金勝 廉介

1,327 千円

紬糸に近い構造の極太繊度生糸を繰糸可能とする機器(「特殊生糸繰糸機」)が岡谷市・新増沢 工業から供給されている。本研究では、この装置の使用法、とりわけ原料繭の煮繭条件を検討し、 セリシンの取り除かれた、しかも繭糸の流れがより紬糸に近い糸の製造を目指す。具体的には、 重曹水等で煮る、もしくは界面活性剤処理を施すことで予め十分にセリシンを除去した繭を装置 に供給・加工することによる様々な問題点と可能性を検討する。これにより繭生産から織物製造 にいたる一貫した国産繭上田紬生産の基礎とする。

10 シルク起毛加工技術の開発と洋装への応 純国産繭のフォーマル研究会 用に関する研究

代表 平川 嘉一

1,996 千円

高級な起毛織物としては獣毛を用いたカシミアが著名であるが、シルクの分野では、副蚕糸を 原料とする絹紡糸を用いて起毛加工した高級毛布の商品化が行われているだけである。そこで、 本研究では、入手方法が輸入のみで雑多な蚕品種の糸を原料とした絹紡糸ではなく、純国産生糸 を使った長繊維で織り上げた生地に対する起毛加工技術を確立し、カシミアを超えるような国内 およびヨーロッパ向けの高級服地の開発を行うことを目的とする。

11 クワコの繭糸特性を導入した実用蚕品種 東京農工大学 の選抜とその製品開発に関する研究

准教授 横山 岳

1,967 千円

カイコとクワコの交雑種の繭糸は繊度が細く、強度が強いという特色があるので、この特性を 活かし、手触り感の良好な織物の作出を行う。そのために、交雑種で問題となっている計量形質 が小さいこと、交雑形式によっては耐病性が非常に低いことを育種、飼育方法を検討することに よって改善させるなど、採卵から製品作成までの過程を検討し、クワコの繭糸特性を導入した実 用蚕品種の選抜と織物製品の作出を行う。

研究題目 及び 研究概要 (申請時)	研究代表者	助成金額
--------------------	-------	------

12 国産繭を用いた組紐の製品開発に関する 文化学園大学 総合的研究

共同研究員 道明三保子

2,000 千円

帯締めを中心とする組紐製品段階から見た最もすぐれた絹素材の条件を設定し、これまでに選 定した国産蚕品種の特性を活かすために各工程の技術を見直す。さらに、国産繭にふさわしい組 紐商品を開発し、国産繭の魅力を十分伝えることのできるプレゼンテーションの方法を工夫す る。

合計 1 2 件 助成金総額 21,151 千円

貞明皇后研究助成の応募方法等の詳細は、本会ホームページの「貞明皇后蚕糸記念科学技 術研究助成について」を参照してください。

■平成27年度 貞明皇后研究助成 年間スケジュール (予定)

募	集	期	間	平成26年12月1日~平成27年1月30日
選			考	平成27年4月中旬
				蚕糸褒賞等選考委員会にて選考し決定
助瓦	戈 決 5	E の i	五 知	平成27年5月上旬
研究	記助 成	実施其	期間	平成27年5月1日~平成28年2月29日
助瓦	戈金 ℓ	う支払	ムい	平成27年5月下旬
実績	報告書	事 (中	間•	平成28年3月1日
完了	() の	提出組	締切	1 // // / / / / / / / / / / / / / / / /
助成	金額0)確定	作業	平成28年3月上旬~中旬
研	究 成	果報	告	平成28年4月中旬
				蚕糸褒賞等選考委員会にて報告

イベント情報

イベント名	企画・展示内容	開催日(期間)	場所・主催者等
	(結城紬の着尺と帯)	会期:平成26	
	出展者は茨城県結城市の(株)小倉商	年7月14日(月)	
	店で、結城紬の老舗問屋。同社は長年か	~31日(木)	
	けて結城紬に適した蚕品種が「朝・日×	開催時間:	
	東・海」であることを見出しました。こ	10:00~18:00	
	れで織り上げた結城紬にはしっとりと		主催:ジャパンシル
	した手触りから感じる質量感がありま		クセンター
純国産絹製	す。		会場:ジャパンシル
品の紹介	(訪問着と小紋)	会期: 平成26	クセンター
ロロマン小ロノト	出展者は栃木県足利市の長島繊維(株)	年8月4日(月)	〒100-0006
	で、東京多摩地区の養蚕農家が飼育した繭	~9月4日(木)	東京都千代田区有
	を碓氷製糸で低速で生繰りし、河芳織物で	開催時間:	楽町1-9-4蚕糸会館
	白生地を丁寧に織り上げています。生繰り	10:00~18:00	1階
	糸のため、白度が高く光沢があり、シワに		TEL03-3215-1212
	なりにくく、絹鳴りがする白生地になって		FAX03-3214-1700
	います。摺り友禅技法により染色していま		
	す。		
	日頃から絹製品に造詣の深い方のご	会期: 平成26	
	愛顧に応えた年2回のイベント。	年7月7日(月)	
英OC同想 す	コンセプトは「デイリーシルク(絹を	~7月10日(木)	
第26回絹ま	日常に!」。夏向きのブラウス、肌着、	開催時間:	
つり(夏)	スカーフ、ストール、ソックス、石鹸な	10:00~18:30	
	どをリーズナブルな価格で提供します。	最終日は	
		17:00まで	

イベント名	企画・展示内容	開催日(期間)	場所・主催者等
桂由美ブライダルシ	岡谷蚕糸博物館は平成26年8	「桂由美ブライダルシル	• 主催: 岡谷蚕糸博物館
ルクファッション展	月1日(金)リニューアルオ	クファッション展」	• 会場: 岡谷蚕糸博物館
及びトークショー	ープンします。開館記念とし	・会期	〒394-0021
「夢の実現」	て「桂由美ブライダルシルク	平成26年8月1日(金)	長野県岡谷市郷田 1-4-8
	コレクション展」を開催しま	~9月30日 (火)	・問合せ先
	す。桂由美さんは、1964年、	(休館日:水曜日、祝日	岡谷蚕糸博物館
	わが国初のブライダルファッ	の翌日)	TEL0266-23-3489
	ションデザイナーとして、活	•開催時間 9:00∼17:00	
	動を開始し、今では世界中で	・入館料	
	コレクション展を開催し、斯	一般 500 円	
	界の第1人者として活躍され	「桂由美トークショー	• 主催: 岡谷蚕糸博物館
	ています。	ブライダルファッション	•会場:岡谷市文化会館
	また、9月3日 (水) には「桂	一夢の実現一」	「カノラホール」大ホール
	由美トークショー」を開催し	・開催日	〒394-0029
	ます。シルクへの想い、シル	平成26年9月3日(水)	長野県岡谷市幸町8-1
	クによるウェディングドレス	・開催時間	・問合せ先
	の美しさなどファッションシ	18:30 開演	岡谷蚕糸博物館
	ョーをしながら語っていただ	・入場料 無料	TEL0266-23-3489
	きます。		
シルクサミット2014	2001 年第 1 回のシルクミュー	・開催日	• 主催:
in 岡谷蚕糸博物館	ジアムを岡谷で開催したのを	平成 26 年 11 月 28 日	(独)農業生物資源研究所ほか
(第16回)の開催	皮切りに、同年第2回をシル	(金)、29日(土)	· 会場:
	クサミットとし桐生で開催	• 時間	岡谷蚕糸博物館、岡谷商工会
	し、その後全国の蚕糸絹産地	11月28日(金)13:00	議所
	を巡ってきました。今回、岡	~18:00	• 問合せ先
	谷蚕糸博物館リニューアルオ		岡谷蚕糸博物館 TEV 0000 00 0 000
	ープンを記念し、シルクサミ	12:00	TEL0266-23-3489
	ットを開催します。		農業生物資源研究所事務局
百分7、こ134 性印尼	カノーの印 仏中 知去沈か	亚子00年7月10日(1)	TEL029-838-6101
夏休みこども特別展	カイコの卵、幼虫、飼育法などに紹介される	平成26年7月19日(土)	・主催:群馬県立日本絹の里
(第68回特別展)	どについて総合的に紹介する とともに、カイコの科学、医	~9月1日(月) 但し、毎週火曜日(祝日	・会場
「カイコの神秘」	学分野での活用についての一	世し、母週久曜日(祝日 の場合は翌日)は休館。	日本絹の里 〒370-3511
	端を紹介します。	・観覧料	1370-3311 群馬県高崎市金古町 888-1
	2007年/17日 しみ y o	一般 200 円、大学・高校	TEL027-360-6300
		生 100 円、中学生以下は	1111021 000 0000
		無料。	
		፲፫፻/10	

蚕糸絹関係博物館一覧

名 称	₹	住 所	電	話
蚕糸・織物関連の展示を目的として	ている施設	ž		
ひころの里「シルク館」	986-0782	宮城県本吉郡南三陸町入谷字桜沢 442	0226-4	6-4310
米沢織物歴史資料館	992-0039	山形県米沢市門東町1丁目1-87	0238-2	3-3525
かわまたおりもの展示館	960-1406	福島県伊達郡川俣町大字鶴沢字東 13 - 1	024-56	5-4889
群馬県立日本絹の里	370-3511	群馬県高崎市金古町 888 番地の 1	027-36	0-6300
前橋市蚕糸記念館	371-0036	群馬県前橋市敷島町 262 番地(敷島公園バラ園内)	027-23	1-9875
織物参考館"紫"(ゆかり)	376-0034	群馬県桐生市東4丁目2番24号	0277-4	5-3111
片倉シルク記念館	360-0815	埼玉県熊谷市本石 2 丁目 135 番地	048-52	2-4316
きもの芸術館((財)日本きもの文化協会)	150-0002	東京都渋谷区渋谷 1-6-8 清水学園ビル 6F ~ 8F	03-340	0-0286
東京農工大学科学博物館	184-8588	東京都小金井市中町 2-24-16	042-38	8-7163
文化学園服飾博物館	151-8529	東京都渋谷区代々木 3-22-7	03-329	9-2387
絹の道資料館	192-0375	東京都八王子市鑓水 989-2	0426-7	6-4064
シルク博物館	231-0023	神奈川県横浜市中区山下町1番地シルクセンター内	045-64	1-0841
絹糸紡績資料館	386-0498	長野県上田市上丸子 1078 シナノケンシ(株)内	0268-4	1-1800
岡谷蚕糸博物館	394-0028	長野県岡谷市本町4丁目1番39号	0266-2	2-5854
常田館(絹の資料館)	386-0018	長野県上田市常田 1-10-3 笠原工業(株)内	0268-2	2-1230
駒ヶ根シルクミュージアム	399-4321	長野県駒ヶ根市東伊那 482 番地	0265-8	2-8381
キナーレきもの歴史館	948-0003	新潟県十日町市本町6十日町ステージ越後妻有交流館内	0257-5	2-0117
石川繊維資料館	400-0886	愛知県豊橋市東小田原町 109-1	0532-5	2-5265
川島織物セルコン、織物文化館	601-1123	京都府京都市左京区静市市原町 265	075-74	1-4120
西陣織会館	602-8216	京都府京都市上京区堀川通り今出川南入	075-45	1-9231
織成館	602-8482	京都府京都市上京区浄福寺通上立売上る大黒町 693 番地	075-43	1-0020
絹の白生地資料館	604-8176	京都府京都市中京区御池通室町東入る竜池町 448-2 伊と幸ビル	075-25	4-5884
グンゼ博物苑	623-0011	京都府綾部市青野町 グンゼ(株)周辺敷地内	0773-4	3-1050
上垣守国養蚕記念館	667-0321	兵庫県養父市大屋町蔵垣 246-2	079-66	9-1580
西予市野村シルク博物館	797-1212	愛媛県西予市野村町野村8号177番地1	0894-7	2-3710
蚕糸資料館	781-1301	高知県高岡郡越知町越知甲 1577 番地	0889-2	6-1002
展示の一部に蚕糸・織物関連がある	る施設			
三重中央農協郷土資料館	515-2504	三重県津市一志町高野 1204-1	059-29	3-0010
那須野が原博物館	329-2752	栃木県那須塩原市三島 5-1	0287-3	6-0949
大間々町歴史民族館	376-0101	群馬県みどり市大間々町大間々 1030	0277-7	3-4123
八王子市郷土資料館	192-0902	東京都八王子市上野町 33	042-62	2-8939
町田市立博物館	194-0032	東京都町田市本町田 3562	042-72	6-7531
羽村市郷土博物館	205-0012	東京都羽村市羽 741	042-55	8-2561
豊富郷土資料館	400-1513	山梨県中央市大鳥居 1619-1	055-26	9-3399

名 称	₹	住 所	電話
日本司法博物館(松本歴史の里)	390-0852	長野県松本市島立小柴 2196-1	0263-47-4515
長野県立歴史館	387-0007	長野県千曲市大字屋代字清水、科野の里歴史公園内	026-274-2000
須坂市立博物館	382-0028	長野県須坂市臥竜2丁目4番1号臥竜公園内	026-245-0407
上田市丸子郷土博物館	386-0413	長野県上田市東内 2564-1	0268-42-2158
海野宿歴史民俗資料館	389-0518	長野県東御市本海野 1098	0268-64-1000
十日町市博物館	948-0072	新潟県十日町市西本町 1	0257-57-5531
豊田市稲武郷土資料館ちゅーま	441-2524	愛知県豊田市黒田町南水別 713	0565-82-3439
美濃加茂市民ミュージアム	505-0004	岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1	0574-28-1110
その他関連施設			
原始布・古代織参考館	992-0039	山形県米沢市門東町1丁目1-16	0238-22-8141
夕鶴の里資料館	992-0474	山形県南陽市漆山 2025-2	0238-47-5800
松ヶ丘開墾記念館	997-0152	山形県鶴岡市羽黒町松ヶ丘 29	0235-62-3985
結城紬関連施設(結城市伝統工芸館)	307-0001	茨城県結城市大字結城 3018-1	0296-32-7949
たくみの里木織の家「橡」(つるばみ)	379-1418	群馬県利根郡みなかみ町須川 784	0278-64-1308
おかいこステーション	370-3401	群馬県高崎市倉渕町権田 5344-1235	027-340-6060
調布市郷土博物館	182-0026	東京都調布市小島町 3-26-2	0424-81-7656
相模田名民家資料館	229-1124	神奈川県相模原市田名 4853 番 2(大杉公園隣り)	042-761-7118
安曇野市天蚕センター	399-8301	長野県安曇野市穂高有明 3618-4	0263-83-3835
上田市立博物館	386-0026	長野県上田市二の丸3番3号(上田城跡公園内)	0268-22-1274
塩沢つむぎ記念館(織の文化館)	949-6408	新潟県南魚沼市塩沢 1227-1	0257-82-4888
手織りの館	947-0028	新潟県小千谷市城内 1-8-25	0258-83-4800
白山工房(織りの資料館)	920-2501	石川県白山市白峰村ヌ 17	076-259-2859
手おりの里、金剛苑	529-1204	滋賀県愛知郡愛荘町蚊野外 514	0749-37-4131
織元田勇(田勇機業株式会社)	629-3104	京都府京丹後市網野町浅茂川 112	0772-72-0307
まゆ村	616-8384	京都府京都市右京区嵯峨天龍寺造路町	075-882-0564
酒田市美術館	998-0055	山形県酒田市飯森山三丁目 17-95	0234-31-0095
公益財団法人 致道博物館	997-0036	山形県鶴岡市家中新町 10-18	0235-22-1199
群馬県立歴史博物館	370-1293	群馬県高崎市綿貫 992-1 (群馬の森公園内)	027-346-5522

蚕糸絹関係機関ホームペーシ

【行 政】

農林水産省 http://www.maff.go.jp 経済産業省 http://www.meti.go.jp/

【蚕糸絹業関係団体】

(一財) 大日本蚕糸会 http://www.silk.or.jp

(一財) 大日本蚕糸会 ジャパンシルクセンター http://www.silk-center.or.jp (一財) 日本真綿協会 http://www.mawata.or.jp/ 丹後織物工業組合 http://www.tanko.or.jp/ 西陣織工業組合 http://www.nishijin.or.jp/

TAFS(東京織物卸商業組合) http://www.tafs.or.jp/ KOMS(京都織物卸商業組合) http://www.fashion-kyoto.or.jp/ (公財) 京都和装産業振興財団

http://www.wasou.or.jp/wasou/index.html (一財) 伝統的工芸品産業振興協会 http://www5.somard.co.jp/

【大学・試験研究機関】

(国) 東京大学大学院農学生命科学研究科生産·環境生物学専攻昆虫遺伝研究室

http://papilio.ab.a.u-tokyo.ac.jp/igb/index-J.html (国) 東京農工大学農学部生物生産学科 http://www.tuat.ac.jp/~aaseisan/

(国) 東京農工大学工学部生命工学科 http://www.tuat.ac.jp/~seimei/ (国) 京都工芸繊維大学工芸科学部応用生物学課程 http://www.bio.kit.ac.jp/

(国) 京都工芸繊維大学 http://www.kit.ac.jp/

(国) 信州大学繊維学部 http://www.tex.shinshu-u.ac.jp/ (国) 名古屋大学農学部 http://www.agr.nagoya-u.ac.jp

(国) 北海道大学応用分子生物学分野応用分子昆虫学研究室 http://www.agr.hokudai.ac.jp/rfoa/abs/abs2-1.html

(国) 九州大学大学院生物資源環境科学府蚕学研究室 http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/lab/sangaku/

(国) 岩手大学農学部生命資源科学コース http://news7a1.atm.iwate-u.ac.jp/department2/agri/life.html

(国) 山口大学農学部生物資源環境科学科 http://www.agr.yamaguchi-u.ac.jp/bioenvi/research2.html

(独) 農業生物資源研究所 http://www.nias.affrc.go.jp 群馬県蚕糸技術センター http://www.pref.gunma.jp/07/p14710007.html

群馬県繊維工業試験場 http://www.pref.gunma.jp/07/p20210013.html

京都府織物・機械金属振興センター http://www.silk.pref.kyoto.jp/index-sub.html

(地独)京都市産業技術研究所 http://www.tc-kyoto.or.jp/ http://krf-textile.or.jp/ (公財) 衣笠繊維研究所

(一財) 大日本蚕糸会 蚕糸科学研究所 http://www.silk.or.jp/silk kagaku/index.html (一財) 大日本蚕糸会 蚕業技術研究所 http://www.silk.or.jp/silk_gijyutu/index.html

【学 会】

日本シルク学会 http://jssst.sakura.ne.jp/ (一社) 日本蚕糸学会 http://jsss.or.jp/

日本野蚕学会 http://jswsmo.appspot.com/

【博物館】

(一財) シルクセンタ-国際貿易観光会館 シルク博物館 http://www.silkmuseum.or.jp/ 群馬県立日本絹の里

http://www.nippon-kinunosato.or.jp/

愛媛県西予市立野村シルク博物館 http://www.city.seiyo.ehime.jp/soshiki/silkmuseum/

東京農工大学科学博物館 http://www.tuat.ac.jp/~museum/

【博物館】

駒ヶ根シルクミュージアム 織成館(京都・上京) 染色植物園 群馬県立歴史博物館

【富岡製糸場と絹産業遺産群】

富岡製糸場 群馬県 企画部 世界遺産推進課 ぐんま絹遺産 上毛新聞社関連記事 http://www.cek.ne.jp/~shiruku/ http://orinasukan.skr.jp/ http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2014011400979/ http://grekisi.pref.gunma.jp/

http://www.tomioka-silk.jp/hp/index.html http://worldheritage.pref.gunma.jp/ja/ http://worldheritage.pref.gunma.jp/kinuisan/ http://jomo-news.co.jp/ns/series/silk_index.html

統計資料目次

<国内	>										
(1)	蚕糸絹業の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	48
(2)	養蚕農家数の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	49
(3)	繭生産数量の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	50
(4)	平成 25 年度蚕期別、都府県別養蚕農家戸数 ・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	51
(5)	平成 25 年度蚕期別、都府県別繭生産数量 ・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	52
(6)	蚕品種別蚕種製造数量の推移(2010~2012年)・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	53
(7)	生糸需給及び絹糸・絹織物の輸出入状況 ・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	54
(8)	生糸の繊度別生産数量の推移 ・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	55
(9)	絹需給の推移(生糸量換算試算)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	56
(10)	品目別・二次製品輸入数量(生糸量換算試算) ・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	57
(11)	製糸工場の原料繭需給 ・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	58
(12)	製糸工場の操業状況 ・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	59
(13)	生糸在庫数量の内訳 ・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	60
(14)	蚕糸関係品目別輸入状況 ・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	61
(15)	生糸の原産国別輸入数量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	62
(16)	絹糸の原産国別輸入数量 ・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	63
(17)	生糸・絹糸の主要輸入国からの輸入数量と単価 ・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	64
(18)	絹織物生産数量 ・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	65
(19)	丹後・長浜・西陣の絹織物生産数量 ・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	66
(20)	全国全世帯被服類品目別消費支出状況 ・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	67
<海外?	>										
(1)	世界主要国の家蚕繭生産数量 ・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	68
(2)	世界主要国の家蚕生糸生産数量 ・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	69
(3)	中国省別家蚕繭生産数量・生糸生産数量・製糸工場数	•	•	•	•	•	•	•	•	•	70
(4)	中国省別家蚕繭生産数量の推移 ・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	71
(5)	中国のシルク類(生糸・絹糸・絹織物)の輸出状況 ・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	72
(6)	中国繭絲綢交易市場における各種シルク現物価格 ・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	73
(7)	中国企業別従業員年間賃金総額及び対前年増減率 ・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	74
(8)	中国企業別従業員年間平均賃金及び対前年増減率 ・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	75
(9)	中国産業別従業員年平均賃金の推移 ・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	76
(10)	中国省別従業員年平均賃金(2012年)・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	77
(11)	ブラジルの繭・生糸生産数量の推移 ・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	78
(12)	ブラジルの生糸・絹糸輸出数量の推移 ・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	79

- 資料・国内-

(1) 蚕糸絹業の概要

Outline of Sericultural, Silk-Reeling, and Silk Fabric Industry in Japan

項目 item	Seri	養蚕業 cultural Ind	ustry	Silk-	製糸業 -Reeling Indu	ıstry	絹 Silk Fabri	業 c Industry
年次 (暦年) Calendar year	養蚕農家 戸数 Number of Silk- Raising Farmer	収繭量 Cocoon Production	1戸当 収繭量 Cocoon Production per Farmer	生糸 生産量 Raw Silk Production	運転 工場数 Number of Mills	稼働率 Operation ratio	絹人繊織機 設備台数 (保有台 数) Number of Silk Loom	絹織物 生産量 Silk Fabric Production
	戸 Number	トン t	kg	千俵 1,000 Bale of 60kg	工場 Number	%	千台 1, 000	千㎡ 1,000 sq.meters
9年 1997	6, 310	2, 516	399	31. 5	18	67	81. 6	52, 031
10年 1998	5, 070	1, 980	390	18. 4	13	76	74. 5	38, 673
11年 1999	4, 030	1, 496	371	10. 8	8	73	67. 4	33, 425
12年 2000	3, 280	1, 244	379	9. 3	8	67	62. 9	32, 275
13年 2001	2, 730	1, 031	378	7. 2	8	63	56. 8	29, 801
14年 2002	2, 360	880	373	6. 5	17	68	51. 2	26, 826
15年 2003	2, 070	780	377	4. 8	14	64	48. 7	23, 935
16年 2004	1, 850	683	369	4. 4	13	62	45. 6	21, 895
17年 2005	1, 591	626	393	2. 5	10	62	43. 7	19, 816
18年 2006	1, 345	505	375	2. 0	9	82	41. 6	18, 507
19年 2007	1, 169	433	370	1.8	8	83	40. 0	15, 466
20年 2008	1, 021	382	374	1. 6	7	80	38. 1	14, 043
21年 2009	915	327	357	1. 2	7	60	33. 6	11, 472
22年 2010	756	265	351	0. 9	7	49	35. 9	11, 612
23年 2011	627	220	351	0. 7	7	52	34. 7	10, 418
24年 2012	571	202	354	0. 5	7	35	33. 3	9, 974
25年 2013	486	168	346	0. 4	7	35		10, 054
前年対比 (%) 2013/12	85. 1	83. 2	97. 6	80.0	100.0	100. 0	96. 0	100.8

- 資料 ・平成20年以前の養蚕業及び製糸業は、農林水産省調査によるものである。
 - ・平成21年以降の養蚕業は、全国農業協同組合連合会及び(一財)大日本蚕糸会調査である。
 - ・平成21年以降の製糸業は、中央蚕糸協会及び(社)日本生糸問屋協会調査である。
 - ・平成20年以前の絹業は経済産業省調査であり、平成21年以降絹業は(一社)日本絹人繊織物工業会調査である。 平成18年以降の絹織物生産量は、絹紡織物を含む。
 - ・平成23年以降の養蚕業は(一財)大日本蚕糸会調査である。
- (注) 製糸業の運転工場数及び稼働率は器械製糸工場の操業状況であるが、平成14年以降はすべての製糸工場のものである。

Source:

- Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (MAFF) (Sericultural and Silk-Reeling, before 2008)
- National Federation of Agricultural Co-operative Associations and The Dainippon Silk Foundation (Sericultural Industry, after 2009)
- · Central Raw Silk Association and Japan Raw Silk Dealer's Association(Silk-Reeling , after 2009)
- ${f \cdot}$ The Ministry of Economy Trade and Industry (Silk Fabric , before 2008)
- Japan Silk & Rayon Weaver's Association (Silk Fabric, after 2009)

Note: The number of operating mills and operation ratio are of machine reeling mills. (After 2002, all reeling mills)

(2)養蚕農家数の推移

Farm households raising silk-worm

(単位:戸) (Unit: number)

項目	年間	春蚕	初秋蚕	 晚秋蚕
年次 Item Year	Annual total	Spring silk-worm	Early autumn silk-worm	Late autumn silk-worm
1994	19, 040	16, 790	13, 190	14, 790
1995	13, 640	12, 450	9, 560	9, 580
1996	7, 890	6, 980	5, 000	6, 290
1997	6, 310	5, 650	4, 420	5, 120
1998	5, 070	4, 550	3, 750	4, 120
1999	4, 030	3, 600	2, 710	3, 280
2000	3, 280	2, 970	2, 170	2, 700
2001	2, 730	2, 410	1, 870	2, 270
2002	2, 360	1, 992	1, 720	1, 918
2003	2, 070	1, 875	1, 503	1, 751
2004	1, 850	1, 621	1, 371	1, 551
2005	1, 591	1, 420	1, 061	1, 345
2006	1, 345	1, 215	852	1, 102
2007	1, 169	1, 052	726	988
2008	1, 021	929	613	857
2009	915	814	647	755
2010	756	650	494	637
2011	627	562	358	531
2012	571	514	319	462
2013	486	422	260	399
対前年比	85. 1	82. 1	81. 5	86. 4
2013/12 (%)				

料:農林水産省統計情報部調査(~2001年)、全国農業協同組合連合会調査(2002年~2004年)、

農林水産省生産局調査(2005~2008年)、(一財)大日本蚕糸会調査(2009年~)。

Source : The Statistics and Information Department, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (\sim 2001).

National Federation of Agricultural Co-operative Associations (2002 \sim 2004) .

The Agricultural Production Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries ($2005\sim2008$ 年) .

The Dainippon Silk Foundation (2009年~)

(3) 繭生産数量の推移

Cocoon Production

項目		年 Annual	計 total		1戸当り収繭量 Cocoon production per farm household raising silk-worm					
Item 年次	年 間	春蚕	初秋蚕	晩秋蚕	年間	春蚕	初秋蚕	晩秋蚕		
Year	Annual total	Spring silk-worm	early autumn silk-worm	Late autumn silk-worm	Annual total	Spring silk-worm	early autumn silk-worm	Late autumn silk-worm		
	t	t	t	t	kg	kg	kg	kg		
1994	7, 724	3, 036	2, 044	2, 644	406	181	155	170		
1995	5, 350	2, 222	1, 477	1, 651	392	178	155	172		
1996	3, 021	1, 184	747	1, 090	382	170	149	173		
1997	2, 516	982	678	857	398	174	153	167		
1998	1, 980	769	588	623	390	169	157	151		
1999	1, 496	596	391	509	371	166	144	155		
2000	1, 244	500	320	424	379	169	148	157		
2001	1, 031	391	275	365	378	162	147	161		
2002	880	330	231	320	373	166	134	167		
2003	775	313	210	253	374	167	140	144		
2004	675	256	176	243	369	158	128	157		
2005	626	243	165	218	396	171	156	162		
2006	505	209	122	173	375	172	143	157		
2007	433	175	110	148	371	166	152	150		
2008	382	147	96	139	374	158	157	162		
2009	327	124	85	118	357	152	131	156		
2010	265	107	60	98	351	165	121	154		
2011	220	95	49	76	351	169	136	143		
2012	202	79	50	73	354	155	156	159		
2013	168	60	41	67	346	142	158	168		
対前年比 2013/12(%)	83. 2	75. 9	82. 0	91.8	97. 6	91. 7	101.1	105. 6		
2013年 構成比(%)	100.0	35. 7	24. 4	39. 9						

資料:農林水産省統計情報部調査(~2001年)、全国農業協同組合連合会調査(2002年~2004年)、

農林水産省生産局調査(2005~2008年)、(一財)大日本蚕糸会調査(2009年~)。

 $Source \quad : The \ Statistics \ and \ Information \ Department, \\ Ministry \ of \ Agriculture, \\ Forestry \ and \ Fisheries (\textbf{\sim}2001) \, .$

National Federation of Agricultural Co-operative Associations (2002 \sim 2004) .

The Agricultural Production Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries ($2005\sim2008$ 年) .

The Dainippon Silk Foundation (2009年~)

(4)平成25年度蚕期別、都府県別養蚕農家戸数

Farm households raising silk-worm by prefectures in 2013

(単位:戸、%)

初六旧夕		春蚕	期		初秋蚕	期		晩秋3	蚕期		年	間
都府県名	24年	25年	前年対比	24年	25年	前年対比	24年	25年	前年対比	24年	25年	前年対比
青森県	0	0	_	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0
岩手県	16	14	87.5	16	14	87.5	17	17	100.0	21	19	90.5
宮城県	18	17	94.4	11	10	90.9	17	13	76.5	21	21	100.0
山形県	7	7	100.0	6	6	100.0	7	6	85.7	8	8	100.0
福島県	58	53	91.4	50	23	46.0	57	57	100.0	65	58	89.2
茨城県	25	18	72.0	23	13	56.5	21	15	71.4	28	21	75.0
栃木県	27	22	81.5	21	17	81.0	26	23	88.5	27	26	96.3
群馬県	197	157	79.7	113	107	94.7	189	160	84.7	217	181	83.4
埼玉県	48	36	75.0	29	28	96.6	43	29	67.4	49	41	83.7
千葉県	9	7	77.8	6	5	83.3	8	7	87.5	12	7	58.3
東京都	4	4	100.0	0	0	_	5	4	80.0	6	5	83.3
新潟県	10	10	100.0	2	0	0.0	0	0	_	12	10	83.3
福井県	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0
山梨県	23	9	39.1	8	7	87.5	18	13	72.2	24	15	62.5
長野県	16	21	131.3	16	16	100.0	14	18	128.6	22	22	100.0
岐阜県	17	13	76.5	0	0	_	14	12	85.7	17	13	76.5
愛知県	2	2	100.0	2	0	0.0	0	1	_	2	2	100.0
京都府	4	4	100.0	0	0	_	3	3	100.0	4	4	100.0
兵庫県	1	1	100.0	1	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
愛媛県	17	12	70.6	8	7	87.5	10	10	100.0	18	15	83.3
高知県	3	3	100.0	0	0	_	1	2	200.0	3	3	100.0
熊本県	7	6	85.7	0	0	_	5	3	60.0	7	7	100.0
宮崎県	2	2	100.0	2	2	100.0	1	0	0.0	2	2	100.0
鹿児島県	2	3	150.0	3	3	100.0	3	3	100.0	3	3	100.0
全国計	514	422	82.1	319	260	81.5	462	399	86.4	571	486	85.1

資料:(一財)大日本蚕糸会調査

Source: The Dainippon Silk Foundation

(5)平成25年度蚕期別、都府県別繭生産数量

Cocoon production by prefectures in 2013.

(単位:kg、%)

	<i>+</i>	= "	, 1	47	14, -	₩p	n.b	14, -	#0	(単位:kg、 ^c		707
都府県等	<u>春</u> 24年	蚕 期		初	<u>秋 蚕</u> 25年	期がたせい	晚 24年	秋 蚕 25年	期前を対し	0.4年	年間 25年	前年対比
	24年	25年	前年対比	24年		前年対比	24年	<u> </u>	前年対比	24年	25年	
青森県	-	-	-	157. 2	119. 3	75. 9%	131.8	151.9	115. 3%	289. 0	271. 2	93. 8%
岩手県	1, 858. 5	1, 928. 5	103. 8%	2, 968. 4	2, 348. 0	79. 1%	2, 225. 8	2, 597. 2	116. 7%	7, 052. 7	6, 873. 7	97. 5%
宮城県	2, 305. 8	2, 369. 7	102. 8%	2, 313. 1	2, 242. 6	97. 0%	2, 633. 0	2, 699. 2	102. 5%	7, 251. 9	7, 311. 5	100. 8%
山形県	1, 200. 6	1, 311. 0	109. 2%	1, 013. 7	821. 9	81. 1%	1, 603. 9	1, 482. 0	92. 4%	3, 818. 2	3, 614. 9	94. 7%
福島県	10, 681. 1	10, 475. 9	98. 1%	10, 834. 8	9, 996. 8	92. 3%	14, 384. 8	13, 435. 7	93. 4%	35, 900. 7	33, 908. 4	94. 5%
茨城県	3, 817. 2	2, 925. 2	76. 6%	2, 478. 9	1, 499. 5	60. 5%	2, 704. 4	2, 652. 3	98. 1%	9, 000. 5	7, 077. 0	78. 6%
栃木県	7, 663. 1	5, 923. 3	77. 3%	4, 262. 8	4, 015. 9	94. 2%	9, 605. 6	9, 809. 9	102. 1%	21, 531. 5	19, 749. 1	91. 7%
群馬県	34, 931. 3	21, 487. 6	61. 5%	17, 645. 8	13, 463. 2	76. 3%	27, 792. 0	22, 606. 5	81. 3%	80, 374. 1	57, 557. 3	71. 6%
埼玉県	6, 520. 4	5, 215. 7	80. 0%	2, 593. 8	2, 854. 0	110. 0%	4, 757. 8	4, 657. 7	97. 9%	13, 872. 0	12, 727. 4	91. 7%
千葉県	1, 213. 3	917. 5	75. 6%	633. 0	490. 4	77. 5%	944. 4	1, 028. 4	108. 9%	2, 790. 7	2, 436. 3	87. 3%
東京都	235. 1	242. 3	103. 1%	-	-	-	178. 5	165. 1	92. 5%	413. 6	407. 4	98. 5%
山梨県	2, 978. 8	2, 157. 8	72. 4%	1, 095. 3	420. 6	38. 4%	1, 769. 2	1, 495. 4	84. 5%	5, 843. 3	4, 073. 8	69. 7%
長野県	2, 129. 2	1, 951. 5	91. 7%	1, 855. 0	1, 413. 7	76. 2%	1, 974. 1	1, 864. 9	94. 5%	5, 958. 3	5, 230. 1	87. 8%
新潟県	159. 8	131. 9	82. 5%	-	-	-	-	_	-	159. 8	131.9	82. 5%
福井県	32. 2	27. 6	85. 7%	18. 9	14. 3	51. 6%	34. 3	37. 6	109. 6%	85. 4	79. 5	93. 1%
岐阜県	874. 9	803. 1	91. 8%	-	-	-	605. 0	439. 0	72. 6%	1, 479. 9	1, 242. 1	83. 9%
愛知県	36. 9	80. 5	218. 2%	62. 0	0.0	-	_	17.7	-	98. 9	98. 2	99. 3%
兵庫県	75. 0	40. 0	53. 3%	38. 2	0. 0	-	41.5	35. 0	84. 3%	154. 7	75. 0	48. 5%
京都府	102. 5	102. 9	100. 4%	-	-	-	77.0	40.8	53. 0%	179. 5	143. 7	80. 1%
愛媛県	1, 789. 7	1, 753. 0	97. 9%	1, 551. 1	1, 005. 8	64. 8%	1, 386. 4	1, 186. 9	85. 6%	4, 727. 2	3, 945. 7	83. 5%
高知県	168. 7	162. 0	96. 0%	-	-	-	15. 3	16.0	104. 6%	184. 0	178. 0	96. 7%
熊本県	449. 1	463. 3	103. 2%	-	-	-	347. 9	340. 1	97. 8%	797. 0	803. 4	100. 8%
宮崎県	120. 4	88. 1	73. 2%	-	-	-	62. 9	95. 6	152. 0%	183. 2	183. 7	100. 3%
鹿児島県	49. 5	46. 6	94. 1%	69. 0	43. 3	62. 8%	51.0	57. 5	112. 7%	169. 5	147. 4	87. 0%
全国計	79, 393. 1	60, 604. 8	76. 3%	49, 591. 0	40, 749. 3	82. 2%	73, 331. 6	66, 912. 4	91. 2%	202, 315. 6	168, 266. 4	83. 2%

資料: (一財) 大日本蚕糸会調査

Source: The Dainippon Silk Foundation

(6) 蚕品種別蚕種製造数量の推移(2010~2012年) Production by Sort of Silk-Worm Eggs

Vani		0年		1年		2年
Year Item	箱	22年) 割合	(平成 箱	<u>23年)</u> 割合	(平成 箱	24年) 割合
	box	rate %	box	rate %	box	rate %
錦錦ぐ春春か松新芙上世緑プ朝朝ぐ改白小 蚕分白新極玉 支又青諸 青鬼い鐘太支は秋秋中琉改山緑秋 嶺 り う ん良繭 蚕技1繭 鷹 貴 熟縮ろ光平号く光花号 良眠繭合号秋ん号嶺う 小蓉州紀繭チ日日 大 1 12 1551 1551 蚕 C 1 2 1155 1551 蚕 C 1 2 1151 1551	3, 420 2, 400 1, 627 2, 072 1, 001 487 200 355 300 51 191 56 73 100 152 87 115 75 26 53 8 14 30 16 25 4 5 6 4 5 3 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5	26. 2 18. 4 12. 5 15. 9 7. 7 3. 7 1. 5 2. 3 0. 4 1. 5 0. 4 1. 5 0. 4 1. 2 0. 7 0. 9 0. 6 0. 2 0. 4 0. 1 0. 2 0. 0 0.	2, 729 2, 100 1, 388 1, 419 1, 002 435 300 396 180 86 132 62 66 50 80 76 78 77 72 52 2 5 22 20 6 8 1 134 30 13 7 222 5 3 2 2	24. 6 19. 0 12. 5 12. 8 9. 0 3. 9 2. 7 3. 6 1. 6 0. 8 1. 2 0. 6 0. 5 0. 7 0. 7 0. 7 0. 7 0. 7 0. 7 0. 7 0. 0 0. 1 0. 0 0. 1 0. 0 0. 1 0. 0 0. 1 0. 0 0. 1 0. 0 0. 0	2, 806 1, 818 1, 443 1, 175 838 416 340 324 143 95 27 64 50 61 70 33 93 67 36 15 15 5 4 7 1 33 2 1 55 28 7 80	27. 6 17. 8 14. 2 11. 5 8. 2 4. 1 3. 3 3. 2 1. 4 0. 9 0. 3 0. 6 0. 5 0. 6 0. 7 0. 3 0. 9 0. 7 0. 3 0. 9 0. 7 0. 4
 	10.040	100.0	11 000	100.0	7	0. 1
Total	13, 048	100. 0	11, 080	100. 0	10, 185	100. 0

資 料: (一財) 大日本蚕糸会調査。 Source : The Dainippon Silk Foundation.

(7) 生糸需給及び絹糸・絹織物の輸出入状況

Raw Silk Supply / Demand Balance and Import/Export Balance of Silk Yarn and Silk Fabric

		生	糸 R	Raw Silk		絹	糸		織 物
項 目 Item	生産数量	輸入数量	輸出数量	国内引渡数 量	期末在庫数 量	Silk 輸入数量	Yarn 輸出数量	Silk F 輸入数量	abrics 輸出数量
年 月	Produ-	Imports	Exports	Domestic Deliveries	Ending	Imports	Exports	Imports	Exports
Year & Month	ction (A)	(B)	(C)	(D)	Stocks (E)	(F)	(G)	(H)	(1)
暦 年			俵	俵		—————————————————————————————————————	俵	1000SM	1000SM
		Bales of 60kg							
2005	2, 508	22, 017	4, 125	26, 429	8, 178	32, 700	609	15, 928	8, 261
2006	1, 956	19, 974	_	20, 752	9, 356	31, 514	568	12, 826	7, 586
2007	1, 747	12, 601		15, 624	8, 080	19, 439	404	11, 409	7, 186
2008	1, 588	15, 212	270	20, 026	4, 584	22, 636	466	11, 696	7, 131
2009	1, 152	12, 075	133	13, 623	4, 055	16, 657	387	9, 028	6, 271
2010	882	12, 207	595	13, 220	3, 329	16, 306	324	8, 930	6, 302
2011 2012	731 506	9, 323 10, 032	578 419	10, 349 10, 274	2, 456 2, 301	17, 526 16, 179	427 320	8, 422 7, 218	6, 229 5. 545
2012	409	9, 332	292	9, 919	1, 833	15, 844	426	6, 662	5, 431
生糸年度									
Silk Year									
2005	2, 024	26, 365	l —	25, 737	9, 926	36, 113	500	16, 121	8, 655
2006	1, 794	13, 394	l –	16, 873	8, 241	21, 561	534	10, 730	7, 152
2007	1, 762	15, 564	5	20, 281	5, 281	22, 937	290	12, 282	7, 132
2008	1, 378	12, 127	266	14, 362	4, 158	18, 726	306	10, 446	6, 810
2009	1, 029	12, 845	149	14, 222	3, 661	17, 481	366	8, 647	6, 215
2010	814	12, 172	1, 034	13, 164	2, 999	17, 729	377	9, 310	6, 272
2011	652	8, 602	279	9, 626	2, 348	15, 540	433	7, 549	5, 945
2012 2012 — 7	436 36	10, 005 637	388	9, 999 627	2, 402 2, 272	17, 465 1, 544	301 38	7, 068 594	5, 500 483
8	24	903	15	626	2, 272	1, 344	18	560	423
9	33	891	124	911	2, 462	1, 499	6	613	462
10	38	799	0	708	2, 591	1, 523	43	651	494
11	36	1, 122	Ö	1. 062	2, 687	1, 612	35	605	432
12	43	867	116	1, 301	2. 180	1, 207	14	543	469
2013 — 1	38	958	0	1, 014	2, 162	1, 744	11	582	356
2	32	906	0	818	2, 282	1, 138	13	505	409
3	36	1, 148	122	912	2, 432	1, 337	44	456	525
4	36	0	2	565	1, 901	1, 552	16	601	485
5	35	1, 314	0	969	2, 281	1, 628	23	679	483
6	36	926	0	977	2, 266	1, 175	21	592	479
7	28	611	0	702	2, 203	1, 326	66	671	461
8	19	758	168	715	2, 097	1, 288	61	501	416
9	26	566	0	743	1, 946	918	68	447	403
10	40	855	0	934	1, 907	1, 354	45	567	465
11 12	42 41	491 800	0	739 830	1, 701	1, 351	19 40	570 491	500 450
2014 1	30	776	0	679	1, 712 1, 839	1, 033 1, 579	13	684	324
2014 1	39	591	0	582	1, 887	677	21	296	485
3	35	1, 055	10	976	1, 887	1, 338	15	487	511
4	55	270	0]	1, 551	1, 392	30	474	521
<u> </u>		2,0				1, 552	50	7/7	021

資 料: (A)(C)(D)(E)農林水産省生産局調査(~2010.3)、中央蚕糸協会及び日本生糸問屋協会(2010.4~2012.3)、中央蚕糸協会(2012.12~)。(B)財務省関税局調査、ただし96年1月から08年3月までの輸入は、農畜産業振興 機構調査の実需者輸入分と一般者輸入分を合わせた数値。(F)(G)(H)(I)財務省関税局調査。

Source: (A) (C) (D) (E) The Agricultural Production Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (~2010.3), Central Raw Silk Association and Japan Raw Silk Dealer's Association (2010.4~2012.11), Central Raw Silk (2012.12~).

(B) The Customs Bureau, Ministry of Finance. But the figures for raw silk imports have been based on date of the Agriculture & Livestock Industries Corporation since Jan. 1996 until Mar. 2008, excluding bonded silk (F) (G) (H) (I) The Customs Bureau, Ministry of Finance.

Remarks : 1. Domestic deliveries (D) = $\{\text{Stock at end of the previous month} + (A) + (B) \} - \{(C) + (E) \}$.

2. Monthly volume may not add up the total volume due to round off.

備 考:1.国内引渡数量(D)= {前月在庫数量+(A)+(B)} - {(C)+(E)} 。

^{2.} kgを60kg俵に換算しているので、各月の計と合計とが一致しない場合がある。

^{3. (}D) と (E) は2012年11月までと同年12月以降調査方法が変更したため連続性はない。

(8) 生糸の繊度別生産数量の推移

Raw Silk Production by Sizes

(単位:60kg俵) (Unit:Bales of 60kg)

					(Unit:	Bales of 60k	g)
項 Item	目			生 Raw	糸 Silk		
年 月 Year & Month		計 Total	18デニール以下 17/19or 17/19 finer	21デニール 20/22	27デニール 26/28	31デニール 30/32	その他 Others
曆 年 Calendar Year							
2005		2, 508	8	337	834	799	527
2006		1, 956	4	240	531	653	523
2007 2008		1, 747 1, 588	5 4	259 289	495 421	514 368	474 503
2008		1, 366	1	243	392	251	262
2010		882	1	179	316	86	300
2011		731	1	188	249	89	204
2012		506	_	149	202	73	82
2013		409		109	105	57	138
生糸年度 Silk Year							
2005		2, 024	6	261	510	726	518
2006		1, 794	4	269	480	562	475
2007		1, 762	5	276	443	495	537
2008 2009		1, 378 1, 029	1	291 205	447 358	280 208	360 242
2009		814	<u> </u>	176	273	55	309
2010		652	1	164	239	117	134
2012		437		128	175	46	88
2012 - 5		53	_	23	8	13	9
6		49	_	15	29	0	5
7		36	_	11	10	4	11
8 9		24 33	_	8 5	12	0	4 7
10		33 39	_	5 14	21 14	0 4	7 7
1.		36		18	16	0	2
12		43	_	10	21	5	7
2013 - 1		38	_	16	3	10	9
2		32	_	6	12	5	9
3		36	—	10	15	3	8
4		36	_	7	13	6	10
5		35	<u> </u>	8	9	9	9
6 7		36 28	_	8	13	0	15
8		28 19	_	8 7	5 1	1 0	14 11
9		26	_	13	1	2	10
10		40	_	9	6	11	14
1		42	_	9	12	6	15
12	2	41	_	8	15	4	14
2014 - 1		30	_	9	3	2	16
2		39	_	10	4	0	25
3		35		14	6	6	9

資 料:農林水産省生産局調査(~2010.3)。中央蚕糸協会(2010.4~)。

備 考:kgを60kg俵に換算しているので、各月の計と合計とが一致しない場合がある。 Source : The Agricultural Production Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and

Fisheries (\sim 2010.3). Central Raw Silk Association (2010.4 \sim).

 $\label{lem:Remarks:Monthly volume may not add up the total volume due to round off.} \\$

(9) 絹需給の推移(生糸量換算試算)

Silk Supply and Demand Balance (Raw Silk Value Estimation)

(単位:千俵)

(Unit: 1,000Bales of 60kg)

項目			供糸	計 Supp	ply Total	1				重	要計 De	mand Tota	al (2)=(1)	-4		期末
Item		期初	生産		輸	入 Imp	ort				輸	出 Ехр	ort		内 需	在庫
暦年 Calendar Year		在庫 Opening Stocks	Produc- tion	計 Total	生 糸 Raw Silk	絹 糸 Silk Yarn	織物 Fabrics	二 次 The Second		計③ Total	生 糸 Raw Silk	絹 糸 Silk Yarn	織 物 Fabrics	二 次 The Second	Domestic Demand 2-3	Ending Stocks ④
1992	460	167	85	208	26	21	60	101	308	11		0	7	4	297	152
1993	483	152	71	260	25	38	65	132	345	11	_	0	7	4	334	138
1994	525	138	65	322	26	37	64	195	390	10	_	0	7	3	380	135
1995	515	135	54	326	30	31	61	204	377	11	0	1	8	2	366	138
1996	507	138	43	326	35	49	62	180	374	13	0	0	9	4	361	133
1997	401	133	32	236	34	35	43	124	270	14	0	0	11	3	256	131
1998	345	131	18	196	28	23	28	117	222	13	0	0	11	2	209	123
1999	361	123	11	227	41	28	31	127	242	13	0	0	11	2	229	119
2000	376	119	9	248	39	32	28	149	263	16	0	0	14	2	247	113
2001	350	113	7	230	30	23	25	152	237	17	0	0	15	2	220	113
2002	366	113	7	246	32	28	24	162	261	18	0	0	16	2	243	105
2003	361	105	5	251	31	33	25	162	261	20	2	0	17	1	241	100
2004	353	100	4	249	26	30	25	168	268	30	11	0	18	1	238	85
2005	354	85	3	266	22	33	30	181	270	27	4	1	21	1	243	84
2006	334	84	2	248	20	32	24	172	257	22	0	1	20	1	235	77
2007	293	77	2	214	13	19	21	161	222	21	0	1	18	2	201	71
2008	276	71	2	203	15	23	20	145	213	16	0	0	15	1	197	63
2009	237	63	1	173	12	16	15	130	190	16	0	0	15	1	174	47
2010	225	47	1	177	12	16	16	133	182	16	0	0	15	1	166	43
2011	227	43	1	183	9	18	14	142	180	16	0	0	15	1	164	47
2012	230	47	1	182	10	16	14	142	184	15	0	0	14	1	169	46
対前年比 2012/11(%)	101	109	100	99	111	89	100	100	102	94	_	_	93	100	103	98

資料: 蚕糸業需給・価格動向隔月報・繊維統計月報・日本貿易月報より、農林水産省生産局がとりまとめたものである。 ただし、2000年以降は農林水産省生産局の協力により、(社)日本生糸問屋協会が試算推計したものである。

Source : "Silk balance and price situation monthly", "Trade Statistics" (arranged by Agricultural Production Bureau, MAFF)

After 2000, estimated by Japan Raw Silk Dealer's Association through collaboration with Agricultural Production,

Bureau MAFF.

(10)品目別·二次製品輸入数量(生糸量換算試算)

Breakdown of Silk Second Products Imports (Raw Silk Value Estimation)

(単位:千俵) (Unit:1,000 Bales of 60kg)

_				(0111 L . 1 , 000	Bales of 60k	.g)			
	一								
	項目 Calendar Year	2007	2008	2009	2010	2011	2012	前年比%	構成比%
	Item							y/y	ratio
	男子用外衣類	3. 9	2. 5	1.8	2. 8	2. 2	2. 4	109.1	1.7
	Men's upper garments								
	女子用外衣類	50.0	40. 2	37. 1	38. 4	51. 2	50.0	97.7	35. 3
۱ ـ	Women's upper garments								
, ro	うちブラウス	3.0	3. 4	2. 8	2. 4	2. 0	2. 2	110.0	1.6
布 g	うちブラウス Blouse of the inside 男子用下着・寝具衣料								
	男子用下着・寝具衣料	2. 2	1.6	1.1	1.0	1.4	1.5	107. 1	1.1
nad <u>5</u>	Men's underwear• bedding cloth								
\ ^{\overline}	Men's underwear・ bedding cloth 女子用下着・寝具衣料	15.0	16.3	13. 5	13. 9	15. 5	15. 5	100.0	11.0
	women's underwear. bedding cloth								
製品	ハンカチ	0. 5	0. 5	0. 4	0. 3	0. 5	0.3	60.0	0. 2
) 	Handkerchief								
	ショール、スカーフ類	3. 0	2. 9	2. 5	2. 2	2. 2	2. 3	104. 5	1.6
	Shawl. scarves								
	ネクタイ類	21.6	20.8	18. 2	18. 1	14. 5	12. 8	88. 3	9. 0
	Ties								
	メリヤス、クロセス編物	21. 2	19.8	15. 9	17. 9	18.6	22. 7	122. 0	16.0
_	nit.kurose knitting								
1	その他の洋装類	25. 4	23. 7	22. 0	21.0	20. 2	19. 1	94. 6	13. 5
	ther western clothes								
	羊 装 類 計	143. 0	128. 3	112. 4	115. 6	126. 3	126. 6	100. 2	89. 4
	estern clothes subtotal			15.0					
1	和装料計	15. 5	14. 7	15. 9	14. 5	12. 5	11.8	94. 4	8. 3
J	apanese clothes subtotal	10.0	40.4	10.0	40.5	40.4	40.4	400.0	7.4
	うち絹製の帯小物等	12. 9	12. 1	13. 9	12. 5	10. 1	10.1	100.0	7. 1
	Silk obi accessorys of the inside		0.4	4.0	2.0	0.4		100.0	0.0
1	その他	2. 5	2. 4	1.9	2. 9	3. 1	3. 2	103. 2	2. 3
-0	thers	101.0	445 4	100.0	100.0	444.0	444.0	00.0	100.0
	合 計	161.0	145. 4	130. 2	133. 0	141. 9	141.6	99.8	100.0
L	Total ・料 ・ 財務省「日末貿易日報」により				A = 11 B				

資料 : 財務省「日本貿易月報」により(社)日本生糸問屋協会で作成したものである。

注) : ラウンドにより合計が一致しないことがある。

Source: The Custums Bureau, Ministry of Finance "Trade Statistics"

(arranged by Raw Silk Dealer's Association)

Note :Total may not added up due to round off.

(11)製糸工場の原料繭需給

Balance of Cocoons as Raw Materials by Reeling Mills

(単位:生繭.t)

(Unit: Ton by fresh weight)

項 目 Item		総 計 Grand Total	(Unit : Ton by Tresh weight)
年 月 Year & Month	受入数量 Receipts	消費数量 Put in Process	期末在庫数量 Ending Stocks
暦 年			
Calendar Year			
2005	806	830	589
2006 2007	600 548	645 581	541 505
2007	393	518	378
2009	308	385	313
2010	240	299	263
2011	189	162	237
2012	185	209	183
2013	142	137	188
生糸年度			
Silk Year			
2005	837	693	390
2006	562	599	349
2007 2008	502 406	583 452	266 224
2008	324	337	209
2010	260	281	188
2011	202	224	144
2012	142	160	126
2012 — 6	37	16	165
7	24	12	177
8	12	12	177
9	27 55	11 14	193 234
11	4	11	234
12	△ 21	23	183
2013 — 1	0	11	172
2	1	10	163
3 4 5 6	0	13	150
4 5	0	14	136
5	3 21	13 11	126 136
7	38	10	164
8	16	7	173
9	7	8	172
10	40	13	199
11	4	13	190
12	12	14	188
2014 — 1	0	11	177
2 3	0 0	15 12	162 150
		ᇄᇄᄼᆇᆡᄆᆂᇎᇵᄜᇋᇷ	

料:農林水産省生産局調査(~2010.3)。中央蚕糸協会及び(社)日本生糸問屋協会(2010.4~2012.11)。 資 中央蚕糸協会(2012.12~)。

考:1.本表は上繭及び玉屑繭の合計である。

2. 受入数量=本月末在庫数量+消費数量-前月末在庫数量。

Source : The Agricultural Production Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (\sim 2010.3). Central Raw Silk Association and Japan Raw Silk Dealer's Association (2010.4~2012.11).

Central Raw Silk Association (2012.12~).

Remarks : 1. This table includes reelable, doupion and waste cocoons.

2. Receipts=(Ending stocks of the current month)+(put in process)-(Ending stocks of the preceding month).

(12)製糸工場の操業状況

Activities of Reeling Mills

項 目 Item	運転工場数	設 備 Reeling	数(台) Machines	運 転 率 (%)	操業日数	従業者数
年 月	Operating) 宝 キューナ <i>A</i> L	·厘 ±=		Days	Number
Year & Month	Reeling Mills	運転可能 Operable	運 転 Operating	Operating Ratio	Operated	of Workers
MOTILTI	WILLIS	· .	. 0	Kalio	operated	workers
暦 年						
Calendar Year						
2005	10	203	126	62	269	111
2006	9	114	94	82	266	103
2007	8	112	93	83	266	100
2008	7	112	90	80	266	90
2009	7	118	71	60	259	82
2010	7	118	58	49	247	73
2011 2012	7	110	57	52 35	252	65 56
	7 7	110 110	39 38	35 35	243 249	50 57
2013 2012 — 1	7	110	50 51	46	18	63
2012 — 1	7	110	48	44	19	63
3	7	110	47	43	19	63
4	7	110	53	48	22	57
5	7	110	60	55	21	56
6	7	110	50	45	22	56
7	7	110	38	35	14	57
8	7	110	24	22	20	52
9	7	110	29	26	21	52
10	7	110	40	36	23	56
11	7	110	41	37	22	58
12	7	110	39	35	22	56
2013 — 1	7	110	41	37	20	55
2	7	110	36	33	21	55
3	7	110	35	32	22	55
4	7	110	36	33	22	58
5	7	110	33	30	22	60
6	9	110	34	31	18	67
7	8	110	25	23	23	61
8	6	110	16	15	20	53
9	7	110	33	30	14	59
10	7	110	36	33	23	59
11	7	110	37	34	22	57
12 2014 – 1	7	110 110	38 38	35 35	22 20	57 57
2014 - 1	6 6		38 37	35 34	20	5 <i>7</i> 57
3	6	110 110	37 38	34 35	23 22	5 <i>1</i> 57
	した 上帝 巳 調 本 (~ 20		30 (2+) ロ			

料:農林水産省生産局調査(~2010.3)。中央蚕糸協会及び(社)日本生糸問屋協会(2010.4~2012.11)。 資 中央蚕糸協会及び(一財)大日本蚕糸会(2012.12~)。

考:1.設備数中の運転可能及び運転台数は毎月の算術平均である。

2. 運転率は運転可能台数に対する運転台数の比率である。

3. 従業者数は期末現在の在籍従業員数である。

Source : The Agricultural Production Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (\sim 2010.3). Central Raw Silk Association and Japan Raw Silk Dealer's Association (2010.4 \sim).

Central Raw Silk Association (2012.12~)

Remarks : 1. The number of operable and operating reeling machines is arithmetic means of monthly figures.

2. Operating ratio means ratio of operating machines in operable machines.

3. Number of workers are those on payroll as of end of period.

(13) 生糸在庫数量の内訳

Breakdown of Raw Silk Stocks

(単位:60kg俵) (Unit:Bales of 60kg)

								tes of our	
			- :	般 在	庫			备産業振興 ^村	
項目	44\ =1			k in marke	ets			griculture & ries Corpo	
Item	総計		1	4.7. 十.18	노 V + 18 네	#			ration
年月	Cuand	計	製糸工場	生糸巾場 売買業者	生糸市場外	生糸輸出 入業者	受 数 量	引 数 量	在庫数量
年月 Year &	Grand Total		F: Laturas	冗貝未伯	売買業者		以 里	数 里	Ending
Month	TOLAT	Total	Filatures Mills	Dealers	Domestic Dealers	Ex and Importers	Accepts	Deliveries	Stocks
			WITTIS		Dealers	Tiliput Let 8			SLUCKS
暦 年									
Calendar Year									
2005	8, 178	8, 178	721	139	7, 008	310	22, 017	26, 142	_
2006	9, 356	9, 356	446	50	8, 606	254	19, 974	19, 974	_
2007	8, 080	8, 080	359	20	7, 358	343	12, 601	12, 601	_
2008	4, 584	4, 584	310	15	3, 536	723	1, 459	1, 459	_
2009	4, 055	4, 055	355	10	3, 162	528			
2010	3, 329	3, 329	319	-	2, 354	656			
2011	2, 456	2, 456	288	_	1, 651	517			
2012	2, 180	2, 180	124	_	2, 0				
2013	1, 712	1, 712	110	_	1, 6	02			
生糸年度 (6~5)									
Silk Year									
2005	9, 926	9, 926	373	170	8, 923	460	26, 365	26, 365	_
2006	8, 241	8, 241	473	20	7, 564	184	13, 394	13, 394	_
2007	5, 281	5, 281	305	15	4, 241	720			
2008	4, 205	4, 205	376	15	3, 266	515			
2008	3, 661	3, 661	358	10	2, 795	508			
				_					
2010	2, 999	2, 999	285	_	2, 014	700			
2011	2, 348	2, 348	304	_	1, 481	583			
2012	2, 402	2, 402	251	_	2, 1				
2013	2, 266	2, 266	137	_	2, 1				
2012 — 5	2, 348	2, 348	304	_	1, 481	563			
6	2, 226	2, 226	299	_	1, 344	538			
7	2, 272	2, 272	283	_	1, 474	515			
8	2, 573	2, 573	280	_	1, 656	637			
9	2, 462	2, 462	267	_	1, 698	497			
10 11	2, 591 2, 687	2, 591 2, 687	263 248	_	1, 764 1, 842	564 597			
12	2, 087	2, 007	124		2, 0				
2013 — 1	2, 160	2, 162	136	_	2, 0				
2013 — 1	2, 102	2, 102	143	_	2, 1				
3	2, 432	2, 432	136	_	2, 2				
4	1, 901	1, 901	137	_	1, 7				
5	2, 281	2, 281	130	_	2, 1				
6	2, 266	2, 266	137	_	2, 1				
7	2, 203	2, 203	118	_	2, 0				
8	2, 097	2, 097	110	_	1, 9				
9	1, 946	1, 946	97	-	1, 8				
10	1, 907	1, 907	103	_	1, 8				
11	1, 701	1, 701	110	-	1, 5				
12	1, 712	1, 712	110	_	1, 6				
2014 — 1	1, 839	1, 839	116	_	1, 7				
2 3	1, 887	1, 887 1, 991	114 78	_	1, 7 1, 9				
答 料 . 農 林 水 产 4	1, 991								/22/2 /2 >

資料:農林水産省生産局調査(~2010.3)。中央蚕糸協会及び(社)日本生糸問屋協会(2010.4~2012.11)。中央蚕糸協会(2012.12~)

Source : The Agricultural Production Bureau, Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries (∼2010.3).

Central Raw Silk Association and Japan Raw Silk Dealer's Association (2010.4 \sim 2012.11).

Central Raw Silk Association (2012.12~).

(14) 蚕糸関係品目別輸入状況(平成20年~26年4月) Breakdown of Silk-Related Products Imports (2009~Feb. 2014)

	単位	平成26	6年(2014)	 平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	25年/24年
	Unit	(4月) Apl.	(累計) Accumulated Total	(2013)	(2012)	(2011)	(2010)	(2009)	2013/12 (%)
生糸・玉糸計 Raw Silk and Doupion Silk	俵 Bale s of 60kg	270	2, 692	9, 332	10, 032	9, 323	12, 207	12, 075	93. 0
絹糸 Silk Yarn	俵 Bale s of 60kg	1, 392	4, 986	15, 844	16, 179	17, 526	16, 306	16, 647	97. 9
野蚕糸 Wild Raw Silk	俵 Bale s of 60kg	0	25	169	81	62	82	149	208. 6
繭 Cocoon	kg	0	0	8, 300	6, 250	4, 050	13, 158	9, 800	132. 8
真 綿 Floss Silk	kg	_	_	_	_	-	-	-	_
ペニー Peigne	kg	-	-	_	_	_	-	35, 331	_
くず繭 Waste Cocoon	kg	1, 000	3, 433	13, 314	6, 457	10, 885	9, 395	33, 450	206. 2
絹ノイル Silk Noil	kg	_	_	_	_	_	-	_	-
その他の絹 く ず Other Silk Waste	kg	5, 278	34, 254	92, 024	107, 023	98, 732	134, 852	125, 999	86. 0
絹のくず計 Silk Waste Total	kg	6, 278	37, 687	105, 338	107, 022	109, 617	144, 247	159, 449	98. 4
絹紡糸 Spun silk yarn from silk waste other than noil	kg	26, 311	117, 817	438, 786	482, 523	394, 920	451, 219	335, 710	90. 9
絹紡紬糸 Spun silk yarn from noil silk	kg	11, 148	50, 243	152, 749	140, 188	118, 404	104, 374	97, 554	109. 0
絹織物 Silk Fabrics 資料:財務省則	m ^²	472, 053	1, 936, 724	6, 661, 585	7, 218, 094	8, 422, 094	8, 930, 391	9, 027, 911	92. 3

資料:財務省関税局

備考:絹ノイルと真綿の統計は、平成21年1月より廃止された。

Source: The Customs Bureau, Ministry of Finance

(15) 生糸の原産国別輸入数量 Raw Silk Imports

(単位:60kg俵) (Unit:Bales of 60kg)

Country		(UTIL: Dales OI OURG)										
度年 (Calendar Year 2008		名 ry	計		中国		ブラジ	ル	ベトナム		タイ	その他
度 年 Calendar Year 2008 15, 242 (137) 10, 969 (102) 4, 152 (35) - 122 - 2009 2010 12, 209 (65) 8, 411 (40) 3, 706 (25) - 32 - 32 - 2011 9, 323 (63) 7, 170 (32) 2, 136 (30) - 5 - 5 - 2012 10, 032 (49) 8, 628 (36) 1, 403 (13) - 5 2013 9, 332 (98) 8, 047 (59) 1, 275 (34) 10 (5) 2013 9, 332 (98) 8, 047 (59) 1, 275 (34) 10 (5) 2013 9, 332 (98) 8, 542 (64) 1, 454 (25) 5			Tota	ıl	Chir	ıa	Brazi	I	Vietnam		Thailand	0thers
2008										\neg		
2009												
2010									-			-
2011									-			-
2012									-			-
全兵年度 Silk Year 2008									-		5	-
生糸年度 Si lk Year 2008				(49)	8, 628				-		-	-
Si Ik Year 2008 12, 138 (103) 8,572 (89) 3, 435 (14) 11 122 - 2009 12, 857 (66) 8,787 (38) 3, 986 (28) 11 73 - 2010 12, 172 (79) 9,062 (65) 3, 068 (14) 1 39 - 2011 8,602 (53) 6,846 (21) 1,754 (32) 1 39 - 2012 10,005 (89) 8,542 (64) 1,454 (25) 5 2012 5 1,757 (5) 1,508 (5) 249 - - - - 6 460 360 99 -			9, 332	(98)	8, 047	(59)	1, 275	(34)	10	(5)	_	_
2008												
2009												
2010	2008		12, 138	(103)	8, 572	(89)	3, 435	(14)	11		122	-
2011			12, 857	(66)	8, 787	(38)	3, 896	(28)	11			-
2012	2010		12, 172	(79)	9, 062	(65)	3, 068	(14)	1			-
2012 - 5 1,757 (5) 1,508 (5) 249 -				(53)	6, 846	(21)	1, 754	(32)	1		39	-
6 460 360 99 - <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(25)</td> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td>								(25)	5			
7 637 (6) 526 110 (6) - <td< td=""><td>2012 –</td><td>5</td><td></td><td>(5)</td><td></td><td>(5)</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td>_</td><td>-</td></td<>	2012 –	5		(5)		(5)			-		_	-
8 903 (5) 817 86 (5) -									-		_	-
9 891 750 141 - </td <td></td> <td>7</td> <td>637</td> <td>(6)</td> <td>526</td> <td></td> <td>110</td> <td>(6)</td> <td>-</td> <td></td> <td>-</td> <td>-</td>		7	637	(6)	526		110	(6)	-		-	-
10 799 (7) 660 (5) 139 (2) -		8	903	(5)	817		86	(5)	-		-	-
11 1,122 (5) 963 (5) 159 -		9	891		750		141		-		-	-
12 867 (5) 736 (5) 130 - <t< td=""><td></td><td>10</td><td>799</td><td>(7)</td><td>660</td><td>(5)</td><td>139</td><td>(2)</td><td>_</td><td></td><td>-</td><td>-</td></t<>		10	799	(7)	660	(5)	139	(2)	_		-	-
2013 - 1 958 (10) 918 (10) 40 -		11	1, 122	(5)	963	(5)	159		-		-	-
2 906 (9) 698 (7) 207 (2) - <		12	867	(5)	736	(5)	130		-		_	_
3 1,148 (17) 1,083 (17) 65 -	2013 -	1	958	(10)	918	(10)	40		-		-	-
4 -		2	906	(9)	698	(7)	207	(2)	-		_	_
5 1,314 (25) 1,031 (15) 278 (10) 5 —		3	1, 148	(17)	1, 083	(17)	65		-		_	_
6 925 841 84 - <td></td> <td>4</td> <td>_</td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td>-</td> <td></td> <td>_</td> <td>_</td>		4	_		_		-		-		_	_
7 611 (2) 539 72 (2) -		5	1, 314	(25)	1, 031	(15)	278	(10)	5		_	_
8 758 (15) 577 176 (10) 5 (5) - - - 9 566 546 20 - - - - 10 855 (15) 689 (10) 166 (5) - - - - 11 491 416 75 - - - - 12 800 (6) 708 92 (6) - - - - 2014 - 1 776 687 88 - 1 - 20 2 591 (2) 465 (2) 107 - - - 20 3 1,055 (13) 973 (13) 76 5 - - -		6	925		841		84		-		-	-
8 758 (15) 577 176 (10) 5 (5) - - - 9 566 546 20 - - - - 10 855 (15) 689 (10) 166 (5) - - - - 11 491 416 75 - - - - 12 800 (6) 708 92 (6) - - - - 2014 - 1 776 687 88 - 1 - 20 2 591 (2) 465 (2) 107 - - - 20 3 1,055 (13) 973 (13) 76 5 - - -		7	611	(2)	539		72	(2)	_		_	-
9 566 546 20 - - - - 10 855 (15) 689 (10) 166 (5) - - - - 11 491 416 75 - - - - 12 800 (6) 708 92 (6) - - - - 2014 - 1 776 687 88 - 1 - 2 591 (2) 465 (2) 107 - - - 20 3 1,055 (13) 973 (13) 76 5 - - -		8							5	(5)	_	-
10 855 (15) 689 (10) 166 (5) - - - - 11 491 416 75 - - - - 12 800 (6) 708 92 (6) - - - - 2014 - 1 776 687 88 - 1 - 2 591 (2) 465 (2) 107 - - 20 3 1,055 (13) 973 (13) 76 5 - -		9	566				20		_		_	-
11 491 416 75 - - - 12 800 (6) 708 92 (6) - - - - 2014 - 1 776 687 88 - 1 - 2 591 (2) 465 (2) 107 - - 20 3 1,055 (13) 973 (13) 76 5 - -		10		(15)		(10)		(5)	_		_	-
12 800 (6) 708 92 (6) - - - 2014 - 1 776 687 88 - 1 - 2 591 (2) 465 (2) 107 - - - 20 3 1,055 (13) 973 (13) 76 5 - - -											_	-
2014 - 1 - 1 - 2 591 (2) 465 (2) 107 - - 20 3 1,055 (13) 973 (13) 76 5 - - -				(6)				(6)	_		_	-
2 591 (2) 465 (2) 107 - 20 3 1,055 (13) 973 (13) 76 5	2014 -	-							-	\dashv	1	-
3 1,055 (13) 973 (13) 76 5		2		(2)		(2)			_		_	20
									5		_	-
		4	270	(4)	169	(4)	100		_		2	-

資料:財務省関税局調査

備 考:1. kgを60kg俵単位に換算してあるので、国別の計と合計が一致しない場合がある。

2. ()書きは、玉糸の輸入数量で内数である。

Source : The Customs Bureau, Ministry of Finance.

Remarks : 1. Country volume may not add up the total volume due to round off.

2. Figures in parenthesis indicate the break down for doupion silk imports.

(16) 絹糸の原産国別輸入数量 Silk Yarn Imports

(単位:60kg俵) (Unit: Bales of 60kg)

国名								Da100 01	<u> </u>
Calendar Year 2008 22,636 143 12,513 6,865 12 3,204 12 2009 16,647 9,656 5,096 12 1,742 137 2010 16,306 9,675 4,161 16 1,716 205 2011 17,526 10,384 5,129 7 1,131 212 2012 16,179 9,24 4,908 15 1,109 223 2013 15,844 9,148 5,783 33 878 3 3									
Calendar Year 2008 22,636 143 12,513 6,865 12 3,204 12 2009 16,647 9,656 5,096 12 1,742 137 2010 16,306 9,675 4,161 16 1,716 205 2011 17,526 10,384 5,129 7 1,131 212 2012 16,179 9,24 4,908 15 1,109 223 2013 15,844 9,148 5,783 33 878 3 3	暦年								
2008									
2009		22, 636	143	12, 513	6, 865	12	_	3, 204	12
2011	2009		_		5, 096	12	_		137
2012	2010	16, 306	_	9, 675	4, 161	16	_	1, 716	205
生糸年度 Si lk Year 2008		17, 526	_	10, 384	5, 129	7	_	1, 131	212
接糸年度 Silk Year 2008 18,716 23 10,677 5,700 11			_	9, 924			_		223
Silk Year 2008 18,716 23 10,677 5,700 11 — 2,242 64 2009 17,481 — 9,940 5,065 7 — 1,953 186 2010 12,293 — 7,607 3,595 8 — 945 140 2011 15,540 — 9,060 4,364 44 — 1,713 303 2012 1 1,590 — 10,591 5,905 17 — 886 68 2012 1 1,590 — 10,591 5,905 17 — 886 68 2012 1 1,590 — 10,591 5,905 17 — 886 68 2012 1 1,590 — 10,591 5,905 17 — 886 68 2012 1 1,143 — 747 281 2 — 113 — — 162		15, 844	_	9, 148	5, 783	33		878	3
2008 18,716 23 10,677 5,700 11 — 2,242 64 2009 17,481 — 9,940 5,065 7 — 1,953 186 2010 12,293 — 7,607 3,595 8 — 945 140 2011 15,540 — 9,060 4,364 44 — 1,713 303 2012 17,476 — 10,591 5,905 17 — 886 68 2012 1 1,590 — 1,075 353 — 80 80 2012 1 1,590 — 1,075 353 — 886 68 2012 1 1,590 — 10,075 353 — 80 80 2012 1 1,590 — 662 326 — 103 — 113 — 113 — 113 — 113 — 113 — 113 — 113 — 114 — 114 — 114 — 114 — 78 — 114 — 78 — 114 — 78 — 114 — 78 — 114 — 114 — 114									
2009 17, 481 — 9,940 5,065 7 — 1,953 186 2010 12,293 — 7,607 3,595 8 — 945 140 2011 15,540 — 9,060 4,364 44 — 1,713 303 2012 17,476 — 10,591 5,905 17 — 886 68 2012 1 1,590 — 1,075 353 — — 80 80 2012 1 1,590 — 1,075 353 — — 80 80 2012 1 1,590 — 1,075 353 — — 80 80 2012 1 1,590 — 1,075 353 — — 162 — 3 1,143 — 747 281 2 — 113 — 103 28 — — 103 <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>									
2010 12, 293 — 7, 607 3, 595 8 — 945 140 2011 15, 540 — 9, 060 4, 364 44 — 1, 713 303 2012 17, 476 — 10, 591 5, 905 17 — 886 68 2012 1 1, 590 — 1, 075 353 — — 80 80 2 758 — 378 216 1 — 162 — 3 1, 143 — 747 281 2 — 113 — 4 1, 092 — 662 326 — — 103 — 5 1, 5131 — 1, 001 328 — — 124 78 6 1, 316 — 727 514 1 — 75 — 7 1, 554 — 907 488 — — 97 <td></td> <td></td> <td>23</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td>			23				_		
2011 15,540 — 9,060 4,364 44 — 1,713 303 2012 17,476 — 10,591 5,905 17 — 886 68 2012 1 1,590 — 1,075 353 — — 80 80 2 758 — 378 216 1 — 162 — 3 1,143 — 747 281 2 — 113 — 4 1,092 — 6662 326 — — 103 — 5 1,531 — 1,001 328 — — 103 — 6 1,316 — 727 514 1 — 75 — 7 1,554 — 907 488 — — 97 53 8 1,499 — 897 561 — — 41 — <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td>			_				_		
2012 17, 476 — 10, 591 5, 905 17 — 886 68 2012 — 1 1,590 — 1,075 353 — — 80 80 2 758 — 378 216 1 — 162 — 3 1,143 — 747 281 2 — 113 — 4 1,092 — 662 326 — — 103 — 5 1,531 — 1,001 328 — — 103 — 6 1,316 — 727 514 1 — 75 — 7 1,554 — 907 488 — — 97 53 8 1,499 — 897 561 — — 41 — 9 1,365 — 773 306 1 — 73 12 <t< td=""><td></td><td></td><td>_</td><td></td><td></td><td></td><td>_</td><td></td><td></td></t<>			_				_		
2012 — 1 1,590 — 1,075 353 — — 80 80 2 758 — 378 216 1 — 162 — 3 1,143 — 747 281 2 — 113 — 4 1,092 — 662 326 — — 103 — 5 1,531 — 1,001 328 — — 124 78 6 1,316 — 727 514 1 — 75 — 7 1,554 — 907 488 — — 97 53 8 1,499 — 897 561 — — 41 — 9 1,365 — 773 506 1 — 73 12 10 1,523 — 982 568 5 — 56 — <t< td=""><td>2011</td><td>15, 540</td><td>_</td><td>9, 060</td><td>4, 364</td><td>44</td><td>_</td><td>1, 713</td><td>303</td></t<>	2011	15, 540	_	9, 060	4, 364	44	_	1, 713	303
2 758 — 378 216 1 — 162 — 3 1,143 — 747 281 2 — 113 — 4 1,092 — 662 326 — — 103 — 5 1,531 — 1,001 328 — — 124 78 6 1,316 — 727 514 1 — 75 — 7 1,554 — 907 488 — — 97 53 8 1,499 — 897 561 — — 41 — 9 1,365 — 773 506 1 — 73 12 10 1,523 — 982 568 5 — 56 — 11 1,612 — 982 568 5 — 56 — 12 1,207 — 824 310 1 — 71 — 2013	2012	17, 476	_	10, 591	5, 905	17	_	886	68
3 1,143 — 747 281 2 — 113 — 4 1,092 — 662 326 — — 103 — 5 1,531 — 1,001 328 — — 124 78 6 1,316 — 727 514 1 — 75 — 7 1,554 — 907 488 — — 97 53 8 1,499 — 897 561 — — 41 — 9 1,365 — 773 506 1 — 73 12 10 1,523 — 953 456 3 — 112 — 11 1,612 — 982 568 5 — 56 — 12 1,207 — 824 310 1 — 71 — 2013 — 1,138 — 616 429 — — 93 —			_			_	_		80
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	2		_				_		_
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			_			2	_		_
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			_			-	_		_
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			_			-	_		78
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			_				_		
9 1,365 — 773 506 1 — 73 12 10 1,523 — 953 456 3 — 112 — 11 1,612 — 982 568 5 — 56 — 12 1,207 — 824 310 1 — 71 — 2013 — 1 1,744 — 1,080 612 — — 52 — 2 1,138 — 616 429 — — 93 — 3 1,337 — 940 342 5 — 50 — 4 1,552 — 880 574 — — 95 3 5 1,629 — 1,012 545 1 — 71 — 6 1,175 — 660 446 3 — 67 — 7 1,326 — 729 555 4 — 38 — <td></td> <td></td> <td>_</td> <td></td> <td></td> <td>_</td> <td>_</td> <td></td> <td>53</td>			_			_	_		53
$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			_						12
$ \begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	•		_						12
12 1,207 — 824 310 1 — 71 — 2013 — 1,744 — 1,080 612 — — 52 — 2 1,138 — 616 429 — — 93 — 3 1,337 — 940 342 5 — 50 — 4 1,552 — 880 574 — — 95 3 5 1,629 — 1,012 545 1 — 71 — 6 1,175 — 660 446 3 — 67 — 7 1,326 — 729 555 4 — 38 — 8 1,288 — 750 419 1 — 118 — 9 918 — 489 413 1 — 15 — 10									
2013 — 1 1,744 — 1,080 612 — — 52 — 2 1,138 — 616 429 — — 93 — 3 1,337 — 940 342 5 — 50 — 4 1,552 — 880 574 — — 95 3 5 1,629 — 1,012 545 1 — 71 — 6 1,175 — 660 446 3 — 67 — 7 1,326 — 729 555 4 — 38 — 8 1,288 — 750 419 1 — 118 — 9 918 — 489 413 1 — 15 — 10 1,354 — 682 541 1 — 131 — 11 1,351 — 676 576 18 — 81 —			_				_		_
2 1,138 — 616 429 — — 93 — 3 1,337 — 940 342 5 — 50 — 4 1,552 — 880 574 — — 95 3 5 1,629 — 1,012 545 1 — 71 — 6 1,175 — 660 446 3 — 67 — 7 1,326 — 729 555 4 — 38 — 8 1,288 — 750 419 1 — 118 — 9 918 — 489 413 1 — 15 — 10 1,354 — 682 541 1 — 131 — 11 1,351 — 676 576 18 — 81 — 12 1,033 — 635 331 1 — 66 — 2014 <t< td=""><td></td><td></td><td>_</td><td></td><td></td><td></td><td>_</td><td></td><td>_</td></t<>			_				_		_
5 1,629 — 1,012 545 1 — 71 — 6 1,175 — 660 446 3 — 67 — 7 1,326 — 729 555 4 — 38 — 8 1,288 — 750 419 1 — 118 — 9 918 — 489 413 1 — 15 — 10 1,354 — 682 541 1 — 131 — 11 1,351 — 676 576 18 — 81 — 12 1,033 — 635 331 1 — 66 — 2014 — 1,579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —			_			_	_		_
5 1,629 — 1,012 545 1 — 71 — 6 1,175 — 660 446 3 — 67 — 7 1,326 — 729 555 4 — 38 — 8 1,288 — 750 419 1 — 118 — 9 918 — 489 413 1 — 15 — 10 1,354 — 682 541 1 — 131 — 11 1,351 — 676 576 18 — 81 — 12 1,033 — 635 331 1 — 66 — 2014 — 1,579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —			_			5	_		_
6 1,175 — 660 446 3 — 67 — 7 1,326 — 729 555 4 — 38 — 8 1,288 — 750 419 1 — 118 — 9 918 — 489 413 1 — 15 — 10 1,354 — 682 541 1 — 131 — 11 1,351 — 676 576 18 — 81 — 12 1,033 — 635 331 1 — 66 — 2014 — 1,579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —			_			-	_		3
7 1,326 — 729 555 4 — 38 — 8 1,288 — 750 419 1 — 118 — 9 918 — 489 413 1 — 15 — 10 1,354 — 682 541 1 — 131 — 11 1,351 — 676 576 18 — 81 — 12 1,033 — 635 331 1 — 66 — 2014 — 1 1,579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —			_			1	_		_
8 1,288 — 750 419 1 — 118 — 9 918 — 489 413 1 — 15 — 10 1,354 — 682 541 1 — 131 — 11 1,351 — 676 576 18 — 81 — 12 1,033 — 635 331 1 — 66 — 2014 — 1 1,579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —	•		_				_		_
9 918 — 489 413 1 — 15 — 10 1, 354 — 682 541 1 — 131 — 11 1, 351 — 676 576 18 — 81 — 12 1, 033 — 635 331 1 — 66 — 2014 — 1 1, 579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —	•		_			4	_		_
10 1,354 — 682 541 1 — 131 — 11 1,351 — 676 576 18 — 81 — 12 1,033 — 635 331 1 — 666 — 2014 — 1 1,579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —	•						_		_
11 1,351 — 676 576 18 — 81 — 12 1,033 — 635 331 1 — 66 — 2014 — 1 1,579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —	•		_				_		_
12 1,033 — 635 331 1 — 666 — 2014 — 1 1,579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —						1 12			_
2014 — 1 1,579 — 820 692 — — 67 — 2 677 — 313 271 1 — 91 —			_			1 1			
2 677 _ 313 271 1 _ 91			_			<u> </u>			
3 1,338 — 922 371 — — 45 — 4 1,392 — 744 556 — — 90 2			_			1	_		_
4 1,392 — 744 556 — 90 2			_			_	_		_
	4		_						2

資 料:財務省関税局調査。

考:kgを60kg俵単位に換算してあるので、国別の計と合計が一致しない場合がある。

Source : The Customs Bureau, Ministry of Finance.

Remarks : Country volume may not add up the total volume due to round off.

(17) 生糸・絹糸の主要輸入国からの輸入数量と単価

Raw Silk and Silk Yarn Imports in Major Countries

単位: 俵. 円/Kg

	項目										表, 円/ K g	
	Item	輸	入生糸(道	通関ベース	(,)	輸入絹糸(通関ベース)						
				k Imprt			_		n Import			
			国		ジル		国		ジル		ナム	
年 月			ina ₩/≖	Bra			ina B∺/≖		ızil		tnam ××	
Year & Month		俵 bales	単価 a unit price	俵 bales	単価 a unit price	俵 bales	単価 a unit price	俵 bales	単価 a unit price	俵 bales	単価 a unit price	
		Dates	a unit price	Dates	a unit price	Dates	a unit price	Dates	a unit price	Dates	a unit price	
暦年												
Calendar	rear	27 446	2 420	14 600	2 026	11 700	2 070	6 060	2 706	2 006	2 277	
1999 2000		27, 446 30, 147	2, 439 2, 655	14, 602 11, 772	3, 026 3, 340	11, 729 13, 769	2, 979 2, 789	6, 069 5, 712	3, 706 3, 543	2, 886 6, 255	3, 277 3, 168	
2000		22, 018	2, 824	8, 339	3, 713	10, 303	3, 149	5, 130	3, 790	6, 607	3, 688	
2002		24, 521	2, 241	7, 909	3, 192	13, 256	2, 556	6, 097	3, 299	7, 122	3, 053	
2003		24, 074	1, 988	7, 260	2, 436	17, 408	2, 182	6, 223	2, 740	7, 167	2, 499	
2004		18, 016	2, 435	7, 387	3, 631	13, 280	2, 576	7, 444	3, 038	7, 076	2, 624	
2005		17, 327	2, 638	5, 308	2, 903	18, 977	3, 105	5, 767	3, 301	7, 550	2, 933	
2006		14, 739	3, 736	6, 181	4, 188	17, 019	4, 172	5, 675	4, 543	8, 706	3, 643	
2007		8, 793	3, 321	3, 846	3, 778	11, 726	3, 586	2, 930	4, 305	4, 744	3, 972	
2008		12, 190	3, 104	4, 153	3, 490	12, 627	3, 361	3, 204	3, 989	6, 865	3, 220	
2009		8, 120	2, 740	3, 965	3, 059	9, 656	2, 840	1, 742	3, 611	5, 116	3, 034	
2010		8, 411	3, 667	3, 706	3, 773	9, 675 10, 384	3, 730	1, 706	4, 161	4, 606 5, 420	3, 411	
2011 2012		7, 170 8, 628	4, 469 4, 293	2, 136 1, 404	5, 492 5, 290	9, 924	4, 707 4, 383	1, 722 1, 110	5, 398 6, 078	5, 429 4, 908	4, 402 4, 493	
2012		8, 047	5, 954	1, 275	7, 420	9, 148	6, 150	878	8, 409	5, 783	6, 091	
2012 -	1	1, 149	4, 180	36	5, 260	1, 075	4, 131	92	5, 958	353	4, 345	
	2	289	4, 024	193	5, 297	378	4, 137	162	5, 560	216	4, 264	
	3	870	4, 296	61	5, 241	747	4, 323	113	6, 187	281	4, 731	
	4	_	_	_	-	662	4, 372	103	6, 065	326	4, 887	
	5	1, 508	4, 311	249	5, 220	1, 001	4, 304	124	6, 048	328	4, 625	
	6	360	4, 347	99	5, 005	727	4, 370	75	5, 876	515	4, 703	
	7 8	526 817	4, 220 4, 130	110 81	5, 013 5, 151	907 897	4, 502 4, 433	97 41	5, 930 5, 850	488 561	4, 591	
	9	750	4, 130	141	5, 353	773	4, 433	73	6, 167	506	4, 402 4, 320	
	10	660	4, 151	139	5, 333	953	4, 295	112	6, 224	456	4, 435	
	11	963	4, 405	159	5, 417	982	4, 514	56	6, 347	568	4, 130	
	12	736	4, 758	130	5, 571	824	4, 815	71	6, 599	310	4, 755	
2013 -	1	918	5, 103	40	6, 180	1, 080	5, 172	52	7, 079	612	5, 084	
	2	698	6, 029	207	6, 284	616	5, 574	93	7, 318	429	5, 362	
	3	1, 083	5, 733	65	6, 749	940	5, 959	50	7, 806	342	5, 789	
	4	1 001	6 100	070	7 071	880	6, 106	95 71	8, 026	574	5, 974	
	5 6	1, 031 841	6, 132 6, 237	278 84	7, 271 7, 517	1, 012 660	6, 311 6, 461	71 67	8, 405 8, 602	545 446	6, 105 6, 505	
	7	539	5, 855	72	7, 850	729	6, 285	38	8, 783	555	6, 362	
	8	577	6, 223	176	7, 869	750	6, 469	118	8, 807	419	6, 392	
	9	546	6, 250	20	8, 035	489	6, 468	15	8, 853	413	6, 485	
	10	689	6, 242	166	8, 049	682	6, 443	131	8, 821	541	6, 208	
	11	416	6, 178	75	7, 918	676	6, 480	181	8, 878	576	6, 508	
-	12	708	6, 494	93	8, 355	635	6, 702	66	9, 383	331	6, 585	
2014 -	1	687	6, 560	88	8, 429	820	6, 758	67	9, 549	692	6, 812	
	2	463	6, 575	107	8, 487	313	6, 790	91	9, 402	271	6, 591	
	3	961 164	6, 433	76 100	8, 230	922	6, 543	45	9, 366	371 556	6, 977	
次 业.	4 双小	164	6, 583	100 - 7 光/平	8, 283	744	6, 658	90	9, 330	556	6, 682	

資料:財務省調査。通関統計による、単価はCIF価格である。

Source : The customs Bureau , $\operatorname{Ministry}$ of Finance

Remarks: A unit price is CIF price.

(18) 絹織物生産数量

Production of Silk Fabrics

(単位:1,000㎡) (Unit: 1,000sq.meters)

	品 種			絹・絹紡織物 Silk and Spun Silk Fabrics							
	Type of	総 数	広	巾織物	Double Wi	dth	小巾箱	t物 Sing	le Width	その他の	
	Fabrics					先 練			先 練	後練(後染)	
年 月		Grand	計	羽二重類	クレープ類	(先染)	計	ちりめん類	(先染)	Other Piece	
Year &		Total	Total	Habutae	Crepe	Dyed	Total	Silk crape	Dyed	Dyed Silk	
Month						Yarn			Yarn	Fabrics	
暦 年	:										
Calendar	Year										
2006		18, 507	6, 105	2, 732	1, 727	1, 646	9, 311	5, 966	3, 345	3, 090	
2007		15, 466	5, 215	2, 276	1, 547	1, 392	7, 709	4, 671	3, 038	2, 542	
2008		14, 043	4, 887	2, 061	1, 419	1, 407	6, 929	4, 263	2, 666	2, 228	
2009		11, 472	4, 015	1, 732	1, 193	1, 090	5, 663	3, 449	2, 214	1, 794	
2010		11, 612	3, 844	1, 510	1, 254	1, 080	6, 212	4, 029	2, 183	1, 556	
2011		10, 418	4, 105	2, 615	198	1, 292	4, 338	1, 615	2, 719	1, 979	
2012		9, 974	4, 548	2, 482	200	1, 875	3, 172	1, 776	1, 395	2, 254	
2013		10, 062	4, 688	2, 546	192	1, 953	3, 039	1, 479	1, 551	2, 334	
2013 -	_ 1	818	381	207	16	159	247	120	126	190	
	2	829	386	210	16	161	250	122	128	192	
	3	849	396	215	16	165	256	125	131	197	
	4	883	412	223	17	171	267	130	136	205	
	5	842	392	213	16	163	254	124	130	195	
	6	877	408	222	17	170	265	129	135	203	
	7	900	420	228	17	175	272	132	139	209	
	8	716	333	181	14	139	216	105	110	166	
	9	746	348	189	14	145	225	110	115	173	
	10	887	413	224	17	172	268	130	137	206	
	11	859	400	217	16	167	260	126	132	199	
	12	856	399	217	16	166	259	126	132	199	
2014	1	787	383	218	13	153	217	106	110	188	
	2	815	396	226	13	158	224	110	114	195	
	3	811	394	225	13	157	223	110	114	194	
	4	835	406	231	13	162	230	113	117	200	

資 料: (一社) 日本絹人繊織物工業会。

考:絹紡と交織を含む。単位以下四捨五入。

Source : Japan Silk & Rayon Weaver's Association.

Remarks : Spun and mixed fabrics included .

Fractions of 0.5 and over counted as a whole number and the rest disregarded.

(19) 丹後・長浜・西陣の絹織物生産数量 Production of Silk Fabrics in Tango , Nagahama and Nishijin

	項 目 Item	絹織物生	生産数量	丹 後	Tango	長 浜	Nagahama	西陣	Nishijin
		Silk F	abrics	(白生		(白生	上 地)	(青	青)
		Produ	ction	(White F	abrics)	(White F		(Sa	sh)
\		数量	前年(月)比	生産数量	前年(月)比	生産数量	前年(月)比	推定出荷数量	前年(月)比
年月		Quantity	Ratio to	Production	Ratio to	Production	Ratio to	Estimated	Ratio to
Year &		(千㎡)	previous	(反)	previous	(反)	previous	Shipments	previous
Month		(1, 000m²)	year	(Roll)	year	(Roll)	year	(本)	year
暦 年									
Calendar	Year								
2005		19, 821	90. 3	1, 058, 571	94. 5	170, 061	92. 6	691, 780	88. 7
2006		18, 526	93. 5	912, 027	86. 2	132, 448	78. 1	598, 040	86. 4
2007		15, 479	83. 6	712, 560	78. 1	97, 204	73. 0	977, 719	163. 5
2008		13, 914	89. 9	656, 919	92. 2	88, 401	90.8	867, 490	88. 7
2009		9, 930	71. 4	503, 365	76. 6	73, 681	84. 0	746, 538	86. 1
2010		11, 661	117. 4	515, 721	102. 5	84, 023	110.0	859, 244	115. 1
2011		10, 319	88. 5	475, 989	92. 3	70, 803	84. 3	692, 943	80. 6
2012		9, 944	96. 4	451, 503	94. 9	62, 910	88. 9	645, 679	92. 9
2013		10, 055	101. 1	433, 451	96. 0	55, 792	88. 7	630, 586	97. 7
2011 –	_ 9	788	81. 9	38, 639	82. 6	5, 394	74. 0	61, 501	94. 7
	10	821 879	82. 5 87. 5	39, 116 37, 346	84. 3 82. 5	5, 589 5, 929	92. 5 84. 0	51, 586 62, 567	66. 1 90. 8
	12	889	92. 0	39, 833	88. 5	5, 376	90. 3	52, 433	77. 0
2012 –		801 818	98. 4 93. 7	29, 890 38, 352	91. 3 90. 5	4, 787 5, 632	87. 8 93. 4	51, 823 65, 046	83. 7 107. 4
	3	832	93. 7 91. 9	37 766	90. 4	5, 032 5, 306	93. 4 76. 9	62, 163	110.8
	4	832 866	83. 8	42, 234	94. 3	5, 614	86. 3	57. 688	96 1
	234567890	866 887	103. 1 97. 4	42, 234 33, 283 43, 214	83. 8 103. 4	6, 109 5, 335	100. 2 87. 9	56, 873 47, 616	90. 9 78. 3 87. 9
	ž	866	103. 8	39, 999	91. 9	5, 967	110. 5	47, 268	87. <u>9</u>
	8	743 719	95. 4 91. 2	31, 797 39, 579	92. 5 102. 4	4, 052 5, 051	67. 0 93. 6	45, 892 44, 900	93. 5 73. 0
	10	880	107. 2	36, 734	93. 9	5, 159	92. 3	55, 813	73. 0 108. 2
	11 12	880 849	100. 5 95. 5	38, 312 40, 343	102. 5 101. 3	4, 994 4, 904	84. 2 91. 2	56, 530 54, 067	101. 3 103. 1
2013 –	- 1	818	102. 1	25, 024	83. 7	4, 453	93. 0	54, 617	105. 4
	2	829 849	101. 3 102. 0	41, 930 37, 110	109. 3 98. 3	4, 632 4, 306	82. 2 81. 2	52, 253 55, 771	80. 3 89. 7
	4	882	106. 0	38, 904	92. 1	5, 498	97. 9	61. 790	107. 1 I
	5	841	97. 1	34, 916	104. 9	4, 794	78. 5	59, 581	104. 8 103. 6
	7	876 900	98. 8 103. 9	40, 887 36, 717	94. 6 91. 8	4, 694 5, 023	88. 0 84. 1	49, 312 46, 098	97.5
	3456789	715	103. 9 96. 2	30, 707	96. 6 98. 7	3, 564	81. 9	43, 162	97. 5 94. 1 102. 1 95. 9
	9 10	746 886	103. 8 100. 7	39, 079 32, 162	98. / 87. 6	4, 974 4, 960	100. 4 82. 8	45, 834 53, 507	102. 1 95. 9
	11 12	857 856	97. 4	39, 338	102. 7 90. 9	4, 170	83. 5	56 868	100 6 1
2014	12	856 788	100. 8 96. 3	36, 677 24, 533	90. 9 98. 0	4, 724 4, 530	96. 3 101. 7	51, 793 50, 063	95. 8 91. 7
2017	2 3	816 813	98. 4	38, 740	92. 4	4, 396	94. 9 113. 9	54, 843	95. 8 91. 7 105. 0 112. 6
	3	813	95. 8	33, 931	91. 4	4, 903	113. 9	62, 781	112.6

料:絹織物生産数量は(一社)日本絹人繊織物工業会調査。主要3産地の生産量、出荷数量は各産地組合の発表による。

考:2006年1月以降の西陣の帯生産数量には、帯裏地等を含む。

Source : Japan Silk & Rayon Weaver's Association and Japan Raw Silk Dealer's Association.

Remarks : Since Jan. 2006, sash livings are included in sash production.

(20)全国全世帯被服類品目別消費支出状況

Consumption Expenditures of Total Households

項目 Item	消費支! Tot		被服及で Clothing&			Japanese thing	洋服 (Clothing	シャツ・ Shirts &		下着類	Inderwear
年月 Year & Month	(円) Yen	前年比 (%)	(円) Yen	前年比(%)	(円) Yen	前年比 (%)	(円) Yen	前年比 (%)	(円) Yen	前年比(%)	(円) Yen	前年比(%)
暦年Calendar Year												
2006 2007 2008 2009	294, 943 297, 782 296, 932 291, 737	▲ 2.0 1.0 ▲ 0.3 ▲ 1.7	12, 776 12, 933 12, 523 11, 994	▲ 1.0 1.2 ▲ 3.2 ▲ 4.2	342 345 299 261	▲ 7.8 0.9 ▲ 13.3 ▲ 12.7	5, 007 5, 066 4, 890 4, 622	▲ 2.6 1.2 ▲ 3.5 ▲ 5.5	2, 694 2, 727 2, 598 2, 468	▲ 0.9 1.2 ▲ 4.7 ▲ 5.0	1, 184 1, 164 1, 133 1, 098	3.9 ▲ 1.7 ▲ 2.7 ▲ 3.1
2010 2011 2012	290, 244 282, 966 286, 169	▲ 0.5 ▲ 2.5 1.1	11, 499 11, 382 11, 453	▲ 4.1 ▲ 1.0 0.6	245 270 246	▲ 6.1 10.2 ▲ 8.9	4, 459 4, 273 4, 305	▲ 3.5 ▲ 4.2 0.7	2, 353 2, 403 2, 410	▲ 4.7 2.1 0.3	1, 069 1, 100 1, 087	▲ 2.6 2.9 ▲ 1.2
2013 2012 - 4 5 6	290, 455 301, 948 287, 911 269, 810	1. 5 2. 6 4. 0 1. 6	11, 756 11, 687 11, 592 11, 208	2. 6 4. 3 ▲ 2. 5 ▲ 1. 4	177 95 124 169	28. 3 2. 9 150. 1 49. 2	4, 583 4, 399 3, 801 3, 627	6. 4 5. 4 • 7. 2 0. 4	2, 504 2, 434 2, 771 2, 760	3.9 1.1 • 0.7 • 5.4	1, 066 934 1, 072 1, 169	▲ 2.0 5.0 ▲ 6.6 ▲ 4.5
7 8 9	283, 295 286, 036 266, 705	1. 7 1. 8 • 0. 9	11, 920 8, 627 8, 436	▲ 1.5 ▲ 3.0 ▲ 2.9	239 381 188	▲ 15.4 ▲ 17.1 ▲ 15.8	3, 923 2, 685 2, 900	▲ 3.7 0.0 ▲ 1.9	3, 161 2, 062 1, 876	0. 7 0. 5	1, 286 960 837	▲ 2.8 1.9 ▲ 2.5
10 11 12	284, 238 273, 772 325, 492	▲ 0.1 0.2 ▲ 0.7	12, 195 13, 814 13, 813	▲ 6.7 4.8 0.5	244 545 172	▲ 61.4 10.3 215.0	4, 637 5, 394 5, 571	▲ 7.5 7.8 4.0	2, 559 2, 541 2, 475	▲ 8.2 ▲ 3.8 ▲ 2.7	1, 129 1, 382 1, 526	▲ 5.6 8.5 ▲ 6.9
2013 - 1 2 3	288, 934 268, 099 316, 166	2. 4 0. 8 5. 2	12, 301 9, 117 13, 271	▲ 6.7 3.8 9.3	28 194 138	▲ 89.8 ▲ 49.2 ▲ 7.3	5, 208 4, 053 6, 177	▲ 6.0 9.5 11.2	2, 592 1, 647 2, 357	▲ 3.3 7.6 16.1	1, 110 738 848	0.8 A 3.2
4 5 6 7	304, 382 282, 366 269, 418 286, 098	0.8 1.9 0.1 1.0	11, 762 12, 400 12, 139 11, 876	0. 6 7. 0 8. 3	134 231 419 194	41. 1 86. 3 147. 9 1 8. 8	4, 557 4, 077 4, 088 4, 091	3. 6 7. 3 12. 7 4. 3	2, 512 2, 956 2, 933 3, 174	3. 2 6. 7 6. 3 0. 4	868 1, 142 1, 130 1, 224	▲ 7.1 6.5 ▲ 3.3 ▲ 4.8
8 9 10	284, 646 280, 692 290, 676	▲ 0.5 5.2 2.3	8, 829 9, 180 12, 483	▲ 0.4 2.3 8.8 2.4	71 182 246	▲ 81.4 ▲ 3.2		6. 4 19. 2 10. 5	2, 193 1, 936 2, 595		984 807 1, 043	2.5 ▲ 3.6 ▲ 7.6
11 12 2014 1	279, 546 334, 433 297, 070	2. 1 2. 7	13, 741 13, 974 14, 736	▲ 0.5 1.2	94 187	▲ 82.8 8.7	5, 663 5, 639 6, 424	5. 0 1. 2 23. 3	2, 593 2, 593 2, 554 2, 868	2. 0 3. 2	1, 404 1, 490 1, 100	1. 6 A 2. 4
2 3 4	266, 610 345, 443 302, 141		14, 736 8, 384 14, 955 11, 308	19. 8 ▲ 8. 0 12. 7 ▲ 3. 9		▲ 43.3 21.7	3, 573 6, 719	23. 3 1 11. 8 8. 8 5 . 0	2, 808 1, 484 2, 534 2, 475	▲ 9.9 7.5	1, 100 665 1, 166 866	▲ 9.9 37.5

資料:総務省統計局「家計調査報告」。2人以上で構成される8,000世帯を集計。

備考:「被服及び履物」は右に並ぶ内訳4項目以外の費目も含む。年数値は月平均。

Source: Family Income and Expenditure Survey by Statitics Bureau, MIC.

Added up 8,000 two-or-more-person households.

Remarks: Clothing & footwear includes japanese clothing , clothing , shirts & sweaters and other items.

Year value is mean of the each month

-資料・海外-

(1)世界主要国の家蚕繭生産数量

Domesticated Silkworm Cocoon Production in Major Countries

区	分	2005年	2006年	2007年
		トン	トン	トン
日本	Japan	626	505	433
中国	China	621,461	739,715	779,261
インド	India	126,261	135,462	132,038
ベトナム	Vietnam	21,000	21,000	21,000
ブラジル	Brazil	7,146	8,051	8,617
タイ	Thailand	10,650	10,100	1,785
ウズベキスタン	Uzbekistan	20,000	20,000	20,000
イラン	Iran	2,543	2,104	1,665
トルコ	Turkey	170	350	130
インドネシア	Indonesia	691	339	470
ブルガリア	Bulgaria	42	65	55
ギリシャ	Greece	70	100	104
フィリピン	Philippines	14.4	16	9
シリア	Syria	5.5	3	2.5
主要国の計	Total	810,680	937,810	965,570

区	分	2008年	2009年	2010年
		トン	トン	トン
日本	Japan	382	327	265
中国	China	683,387	575,299	617,915
インド	India	124834	131,661	131,924
ベトナム	Vietnam	21,000	21,000	21,000
ブラジル	Brazil	6,266	4,835	4,439
タイ	Thailand	7,700	4,655	4,655
ウズベキスタン	Uzbekistan	25,760	25,896	20,000
イラン	Iran	1,185	1,185	1,185
トルコ	Turkey	126	140	140
インドネシア	Indonesia	273	133	161
ブルガリア	Bulgaria	48	51	75
ギリシャ	Greece	100	100	100
フィリピン	Philippines	6	4	4
シリア	Syria	3	4	4
主要国の計	Total	871,070	765,290	801,867

- 注1 日本は農林水産省生産局、中国は中国絲綢(シルク)協会、インドはインド繊維省中央蚕糸局(CSB)、ブラジルはブラジル製糸協会 (ABRASSEDA)の統計値をそれぞれ使用、それ以外の国は国際養蚕委員会 (ISC)の統計値を使用した。
- 注2 シェアの大きいベトナムは、2005年以降を不明年の前年と同数量の数値とした。

Note:1Figures of Japan are based on the data of the Agricultural Production Bureau, MAFF.

Figures of China are based on the data of the China Silk Association.

Figures of India are based on the data of the Central Silk Board (CSB), Ministry of Textiles in India.

Figures of Brazil are based on the data of the Brazil Filature Association(ABRASSEDA).

Others than these countries, based on the data of International Sericulture Commission (ISC).

2 As the figures of Vietnam(since2004) is not reported ,that is taken as the same amount as previous year because that constitute high proportion of total.

(2)世界主要国の家蚕生糸生産数量

Domesticated Raw Silk Production in Major Countries

区	分	200	5年	200	6年	200	7年
		トン	俵	トン	俵	トン	俵
日本	Japan	151	2,500	119	2,000	105	1,800
中国	China	87,761	1,462,700	93,105	1,552,000	108,420	1,807,000
インド	India	15,445	257,400	16,525	275,400	16,245	270,800
ベトナム	Vietnam	2,250	37,500	2,250	37,500	2,250	37,500
ブラジル	Brazil	1,285	21,400	1,387	23,100	1,220	20,300
タイ	Thailand	1,420	23,700	1,080	18,000	760	12,700
ウズベキスタン	Uzbekistan	1,100	18,300	1,100	18,300	1,100	18,300
イラン	Iran	395	6,600	324	5,400	253	4,200
トルコ	Turkey	30	500	25	400	20	300
インドネシア	Indonesia	91	1,500	47	800	65	1,100
ブルガリア	Bulgaria	6	100	5	100	7.5	100
ギリシャ	Greece	4	100	4	100	4	100
フィリピン	Philippines	1.1	0	1.6	0	1	0
シリア	Syria	0.7	0	0.5	0	0	0
主要国の計	Total	109,940	1,832,300	115,973	1,933,100	130,451	2,174,200

区:	分	200	8年	200	9年	201	0年
		トン	俵	トン	俵	トン	俵
日本	Japan	95	1,600	69	1,200	53	900
中国	China	98,620	1,643,700	92,455	1,540,900	95,778	1,596,300
インド	India	15,610	260,200	16,322	272,000	16,360	272,700
ベトナム	Vietnam	2,250	37,500	2,250	37,500	2,250	37,500
ブラジル	Brazil	1,177	19,600	811	13,500	770	12,800
タイ	Thailand	1,100	18,300	665	11,100	665	11,100
ウズベキスタン	Uzbekistan	1,417	23,600	2,447	40,800	2,100	35,000
イラン	Iran	180	3,000	180	3,000	180	3,000
トルコ	Turkey	15	300	20	300	20	300
インドネシア	Indonesia	37	600	19	300	20	300
ブルガリア	Bulgaria	7.5	100	6.3	100	9.4	160
ギリシャ	Greece	4	100	4	100	4	100
フィリピン	Philippines	1	0	1	0	1	0
シリア	Syria	0.4	0	0.6	0	0.6	0
主要国の計	Total	120,514	2,008,600	115,250	1,920,800	118,211	1,970,160

注1 日本は農林水産省生産局、中国は中国絲綢(シルク)協会、インドはインド繊維省中央蚕糸局(CSB)、ブラジルはブラジル製糸協会(ABRASSEDA)の統計値をそれぞれ使用、それ以外の国は国際養蚕委員会(ISC)の統計値を使用した。

注2 シェアの大きいベトナムは、2005年以降を不明年の前年と同数量の数値とした。

Note:1 Figures of Japan are based on the data of the Agriculyural Production Bureau, MAFF.

Figures of China are based on the data of the China Silk Association.

Figures of India are based on the data of the Central Silk Board (CSB), Ministry of Textiles in India.

Figures of Brazil are based on the data of the Brazil Filature Association(ABRASSEDA).

Others than these countries, based on the data of International Sericulture Commission (ISC).

2 As the figures of Vietnam(since2004) is not reported ,that is taken as the same amount as previous year because that constitute high proportion of total.

(3)中国省別家蚕繭生産数量・生糸生産数量・製糸工場数

Domesticated Cocoon Production, Raw Silk Production, and Number of Filatures in China

		区分		家蚕繭生産量 ated Cocoon Pr トン、%)(MT, %)		生糸生産量 Raw silk Production (トン、%)(MT, %)			
省 Provi	nce		2009	2010	対前年比 2010/09	2009	2010	対前年比 2010/09	
山	西	Shanx i	4,046	5,894	146	266	182	68	
河	北	Hebe i	1,200	1,500	125	_	_	_	
江	蘇	Jiangsu	73,175	77,399	106	17,800	16,000	90	
浙	江	Zhejiang	45,600	57,000	125	15,000	14,436	96	
安	徽	Anhui	24,800	25,000	101	5,200	6,438	124	
江	西	Jiangxi	7,602	7,000	92	2,900	3,591	124	
山	東	Shandong	23,900	22,000	92	5,800	7,510	129	
河	南	Henan	10,101	7,500	74	2,100	103	5	
湖	北	Hubei	17,150	10,600	62	555	446	80	
湖	南	Hunan	3,182	2,452	77	104	197	189	
広	東	Guangdong	53,321	39,300	74	1,722	1,711	99	
広	西	Guangxi	172,900	214,000	124	16,237	18,164	112	
重	慶	Chongqing	17,311	17,200	99	4,200	4,000	95	
四	Ш	Sichuan	70,000	71,000	101	14,900	14,900	100	
貴	州	Guizhou	2,751	1,460	53	105	134	128	
雲	南	Yunnan	30,230	40,000	132	2,237	2,138	96	
陝	西	Shaanxi	17,200	17,600	102	3,263	3,664	112	
甘	粛	Gansu	253	304	120	_	_	_	
寧	夏	Ningxia	126	126	100				
新		Xinjiang	450	580	129	_			
内	蒙古	Inner Monglia	_			66	64	97	
合	計	Total	575,299	617,915	107	92,455	95,778	104	

製糸工場数(件) Number of Filatures							
2006 2008 前年比 2008/06							
702 682 97							

資料:中国絲綢協会資料による

注:合計はラウンドの関係で一致していない。

Source: China Silk Association

Note: Total may not add up due to round off.

(4) 中国省別家蚕繭生産数量の推移

Domesticated Cocoon Production in China (1998年~2009年)

(単位:万トン)(Unit: 10,000ton) 前年比 地域 1999年 2000年 2001年 2002年 2003年 2004年 2005年 2006年 2007年 2008年 2009年 2010年 Area 10/09(%) 北 Beijing 京 天 津 Tianjin 河 北. Hehe i 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 0.2 125 山 西 Shanxi 0.4 0.4 0.4 0.4 0.4 0.3 0.4 0.6 0.6 0.6 0.4 0.6 146 Inner 内蒙古 Monglia 遼 寧 Liaoning 吉 林 Jilin 黒龍江 Heilongjiang Shanghai 0.0 0.0 Н 海 江 蘇 Jiangsu 8.2 9.0 10.1 11.9 10.7 11.1 10.1 11.8 10.4 9.5 7.3 7.7 106 浙 Zhejiang 9.5 7.9 7.6 7.5 4.6 125 9.4 11.0 99 8.5 8.4 6.4 5.7 江 安 徽 Anhu i 2.1 2.5 2.7 2.8 2.6 2.7 3.4 3.8 3.8 3.3 2.5 2.5 101 褔 建 Fujian 江 Jiangxi 0.3 0.3 0.5 0.7 0.8 1.0 1.2 1.0 8.0 92 西 1.1 1.2 Ш 4.2 5.3 6.9 6.9 6.7 3.5 3.7 4.0 4.0 3.5 2.4 2.2 92 東 Shandong 河 南 Henan 1.2 1.3 1.5 1.7 1.1 0.7 0.9 1.4 1.2 1.0 74 1.3 湖 北 62 Hube i 1.4 1.2 1.2 1.3 1.2 1.1 1.4 1.6 1.6 2.1 1.7 1.1 湖 南 Hunan 0.1 0.1 0.2 0.4 0.4 0.4 0.4 0.4 0.3 0.2 77 広 東 Guangdong 2.3 3.1 4.5 5.3 5.2 2.7 3.4 6.9 8.1 7.1 5.3 3.9 74 広 西 Guangxi 1.9 3.0 5.6 7.4 8.7 9.2 14.8 18.5 20.5 17.1 17.3 124 海 南 Hainan 重 慶 Chongqing 2.4 3.0 3.2 3.4 2.8 2.6 3.1 2.4 2.5 2.2 1.7 1.7 99 四 JII 8.1 8.7 9.3 8.3 7.8 8.4 6.9 7.0 7.1 101 Sichuan 9.2 9.3 7.8 貴 Guizhou 0.1 0.2 0.1 0.4 53 州 0.2 0.2 0.2 0.1 0.1 0.2 0.3 0.1 雲 0.7 0.7 3.1 3.7 3.0 132 南 0.9 1.1 1.3 1.9 2.0 4.0 4.0 Yunnan チベット Tibet 1.9 陝 Shaanxi 1.5 1.5 1.6 1.7 1.6 2.0 1.8 2.5 1.7 1.8 102 西 2.4 甘 粛 0.1 0.1 0.1 0.1 0.0 0.0 0.0 Gansu 青 海 Qinghai 寧 夏 Ningxia 0.0 0.0 0.0 0.0 0.1 0.0 0.0 新 彊 0.1 0.0 Xinjiang 0.3 0.3 0.3 0.2 0.1 0.1 0.1 0.0 0.0 0.0 合 Total 44.7 50.1 60.2 64.5 61.1 55.0 62.2 73.9 77.9 68.3 57.5 61.8 107

資料:2003年までは中国国家統計局「中国統計年鑑」、2004年以降は中国絲綢協会資料による。

合計はラウンドの関係で一致していない。

Source: Until 2003, "China Statistical Yearbook" National Bureau of Statistics of China

Since 2004, China Silk Association Note: Total may not add up due to round off.

(5) 中国のシルク類(生糸、絹糸、絹織物)の輸出状況

Silk Exports of China (2012年1月~12月) Silk Exports of China (2013年1月~12月)

			生糸(柞蚕糸、野蚕生糸を含む) Raw Silk (tussah silk and wild raw silk included)						
	相手国	Country	数量 Qua (Kg)		金額 Amount (百万USドル) (USD1,000,000)				
			2012年実績	12/11(%)	2012年実績	12/11(%)			
1	インド	India	4,505,837	109.52	210.390	100.64			
2	ベトナム	Vietnam	783,904	125.53	38.084	124.02			
3	ルーマニア	Romania	729,411	100.11	35.729	93.89			
4	日本	Japan	482,249	119.68	25.830	114.45			
5	韓国	South Korea	412,421	88.43	20.393	83.14			
6	イタリア	Italy	309,833	99.30	15.627	90.46			
7	バングラデッシュ	Bangladesh	105,212	119.12	4.869	111.62			
8	ミヤンマー	Myanmar	99,217	120.59	4.827	114.80			
9	ブラジル	Brazil	41,321	93.39	2.253	95.72			
10	ブルガリア	Bulgaria	39,232	250.59	2.008	237.55			
11	その他	Others	165,357	68.19	8.442	66.12			
	合計	Total	7,673,994	107.75	368.452	100.47			

			生糸 Raw Silk (tus	(柞蚕糸、野 ssah silk and			
,	相手国	Country	数量 Qu (K		金額 Amount (百万USドル) (USD1,000,000)		
			2013年実績	13/12(%)	2013年実 績	13/12(%)	
1	インド	India	3,234,255	71.78	175.674	83.50	
2	ルーマニア	Romania	956,164	131.09	54.148	151.55	
3	ベトナム	Vietnam	879,436	112.19	48.996	128.65	
4	日本	Japan	441,864	91.63	27.008	104.56	
5	イタリア	Italy	375,606	121.23	22.116	141.53	
6	韓国	South Korea	322,193	78.12	18.240	89.44	
7	バングラデッシュ	Bangladesh	112,589	107.01	6.218	127.72	
8	ブラジル	Brazil	86,068	208.29	5.249	233.02	
9	ミャンマー	Myanmar	82,686	83.34	4.641	96.14	
10	アラブ首長国連邦	United Arab Emirat	69,375	379.55	3.757	429.44	
11	その他	Others	129,996	69.77	7.560	78.96	
	合計	Total	6,690,232	87.18	373.607	101.39	

			絹糸 Silk Yarn						
	相手国	Country	数量 Qua (Kg)		金額 Amount (百万USドル) (USD1,000,000)				
			2012年実績	12/11(%)	2012年実績	12/11(%)			
1	日本	Japan	655,083	100.22	35.489	94.83			
2	インド	India	399,229	45.92	19.203	43.04			
3	イタリア	Italy	370,973	69.85	19.699	64.49			
4	ドイツ	Germany	256,806	128.67	13.932	135.84			
5	パキスタン	Pakistan	249,628	92.67	12.357	88.13			
6	韓国	South Korea	188,559	103.41	9.625	98.64			
7	タイ	Thailand	108,350	79.70	5.628	71.47			
8	インドネシア	Indonesia	75,921	80.69	3.737	76.81			
9	ベトナム	Vietnam	47,662	143.83	2.312	135.88			
10	香港	Hong Kong	27,214	205.14	1.036	197.85			
11	その他	Others	196,543	97.95	9.827	94.46			
	合計	Total	2,575,968	80.94	133.927	78.30			

				絹糸 Si	lk Yarn		
:	相手国	Country	数量 Qu (Kį		金額 Amount (百万USドル) (USD1,000,000)		
			2013年実績	13/12(%)	2013年実 績	13/12(%)	
1	日本	Japan	625,692	95.51	38.265	107.82	
2	イタリア	Italy	429,633	115.81	26.632	135.19	
3	インド	India	315,664	79.07	17.728	92.32	
4	ドイツ	Germany	221,637	86.31	14.577	105.45	
5	韓国	South Korea	155,680	82.56	9.110	94.65	
6	パキスタン	Pakistan	149,864	60.03	8.760	70.89	
7	タイ	Thailand	97,648	90.12	5.910	105.02	
8	インドネシア	Indonesia	64,493	84.95	3.660	97.93	
9	リビア	Libya	33,790	170.64	2.829	192.83	
10	トルコ	Turkey	32,426	651.12	1.963	678.20	
11	その他	Others	215,646	87.43	12.115	102.85	
	合計	Total	2,342,173	90.92	141.549	115.90	

				絹織物 Si	lk Fabrics		
	相手国	Country	数量 Qua (メートル)		金額 Amount (百万USドル) (USD1,000,000)		
			2012年実績	12/11(%)	2012年実績	12/11(%)	
1	パキスタン	Pakistan	60,795,118	123.71	221.429	136.62	
2	イタリア	Italy	30,611,776	91.29	173.999	93.77	
3	インド	India	22,883,399	71.21	107.334	74.15	
4	香港	Hong Kong	14,413,983	98.38	104.429	102.96	
5	韓国 South Korea		11,463,400	82.42	76.701	91.32	
6	アラブ首長国連邦	United Arab Emirates	9,815,910	134.63	61.898	169.70	
7	日本	Japan	9,265,038	89.70	43.154	92.75	
8	マレーシア	Malaysia	7,114,607	111.84	38.315	100.89	
9	アメリカ	United States	5,571,051	89.10	42.063	95.11	
10	トルコ	Turkey	3,799,272	73.73	21.575	79.00	
11	その他	Others	1,251,674	80.75	166.336	89.02	
	合計	Total	206,985,228	95.19	943.958	100.01	

			絹織物 Silk Fabrics					
:	相手国	Country	数量 Qu (メートル)		金額 Amount (百万USドル) (USD1,000,000)			
			2013年実績	13/12(%)	2013年実 績	13/12(%)		
1	パキスタン	Pakistan	47,586,463	78.27	204.414	92.31		
2	イタリア	Italy	26,638,448	87.02	160.210	92.08		
3	インド	India	16,848,146	73.63	88.764	82.70		
4	香港	Hong Kong	10,876,747	75.46	86.259	82.60		
6	アラブ首長国連邦	United Arab Emirat	9,856,944	100.42	67.575	109.17		
5	韓国	South Korea	8,955,041	78.12	64.641	84.28		
7	日本	Japan	8,034,285	86.72	40.938	94.82		
8	マレーシア	Malaysia	5,848,811	82.21	36.385	94.96		
9	アメリカ	United States	4,467,178	80.18	37.605	89.40		
10	トルコ	Turkey	4,270,322	112.40	27.942	129.51		
11	その他	Others	23,954,769	76.61	145.636	87.49		
	合計	Total	167,337,154	80.84	960.369	90.83		

資料:中国税関

Source:Customs General Administration in China

資料:中国税関

Source: Customs General Administration in China

(6)中国繭絲綢交易市場における各種シルク現物価格 Spot Price of Various Silk Goods

2014年4月 平均(month average)

区分								価格幅(円/kg)		
(item)	(goods name)	(size)	(price range)			(price range)				
1	乾繭(dried cocoon)		99.56	~	115.82	1,693	~	1,969		
2	玉繭(double cocoon)		85.18	~	93.22	1,448	~	1,585		
3	キビソ(frison)	(自動機)automatic reel	95.70	~	105.24	1,627	~	1,789		
4	ビス(bisu)		66.86	~	73.62	1,137	~	1,252		
5	生糸(raw silk)	21d、工場検査	355.84	~	361.08	6,049	~	6,138		
6	生糸(raw silk)	21d、検験局検査	357.56	~	362.20	6,079	~	6,157		
7	生糸(raw silk)	42d、工場検査	352.20	~	357.20	5,987	~	6,072		
8	玉糸(doupion silk)	110d	292.86	~	306.26	4,979	~	5,206		
9	土糸(native silk)	110d	283.36	~	294.90	4,817	~	5,013		
区分	商品名称	規格	価格幅(元//	(ートル)	価格幅	(元/メ	(ートル)		
(item)	(goods name)	(size)	(pric	e rar	nge)	(prid	ce rar	nge)		
10	羽二重(habutae)	45吋(inch)10匁(mom)	31.38	~	33.13	533	~	563		
11	羽二重(habutae)	45吋(inch)8匁(mom)	26.38	~	28.43	448	~	483		
12	シャンタン(shantung)	45吋(inch)16匁(mom)	44.90	~	47.90	762	~	814		
13	サテン(satin)	45吋(inch)16匁(mom)	49.80	~	52.05	847	~	885		
14	クレープデシン(crepe de chine)	45吋(inch)13.5匁(mom)	42.50	~	44.50	723	~	757		
15	クレープデシン(crepe de chine)	45吋(inch)12匁(mom)	36.68	~	38.43	624	~	653		

注:1元=17円

2014年5月 平均(month average)

区分	商品名称	規格	価格幅(元/kg)	価格幅(円/kg)		
(item)	(goods name)	(size)	(price range)	(price range)		
1	乾繭(dried cocoon)		100.40 ~ 109.28	1,707 ~ 1,858		
2	玉繭(double cocoon)		84.68 ~ 92.78	1,439 ~ 1,577		
3	キビソ(frison)	(自動機)automatic reel	94.35 ~ 103.50	1,604 ~ 1,760		
4	ビス(bisu)		66.20 ~ 72.85	1,125 ~ 1,238		
5	生糸(raw silk)	21d、工場検査	351.68 ~ 356.43	5,978 ~ 6,059		
6	生糸(raw silk)	21d、検験局検査	351.73 ~ 356.30	5,979 ~ 6,057		
7	生糸(raw silk)	42d、工場検査	350.50 ~ 356.50	5,959 ~ 6,061		
8	玉糸(doupion silk)	110d	315.50 ~ 323.45	5,364 ~ 5,499		
9	土糸(native silk)	110d	303.88 ~ 314.98	5,166 ~ 5,355		
区分	商品名称	規格	価格幅(元/メートル)	価格幅(元/メートル)		
(item)	(goods name)	(size)	(price range)	(price range)		
10	羽二重(habutae)	45吋(inch)10匁(mom)	31.66 ~ 33.41	538 ~ 568		
11	羽二重(habutae)	45吋(inch)8匁(mom)	26.44 ~ 28.44	449 ~ 483		
12	シャンタン(shantung)	45吋(inch)16匁(mom)	45.50 ~ 48.50	774 ~ 825		
13	サテン(satin)	45吋(inch)16匁(mom)	49.88 ~ 52.13	848 ~ 886		
14	クレープデシン(crepe de chine)	45吋(inch)13.5匁(mom)	42.85 ~ 44.85	728 ~ 762		
15	クレープデシン(crepe de chine)	45吋(inch)12匁(mom)	36.94 ~ 38.69	628 ~ 658		

注:1元=17円

資料:中国繭絲綢交易市場(浙江省、嘉興)発表 Source:China Silk Exchange(Zhejiang Sheng Jia Xing)

(7) 中国企業別従業員年間賃金総額及び対前年増減率

Total Wage Bill of Employed Persons in Urban Units and Related Indices

lotal Wa	age Bill o	r Employed	Persons	<u>ın urban u</u>	Units and Related Indices						
	Total	賃金総額 Wage Bill((億元) 100million	対前年増減率(%) Indices(preceding year=100)							
年次 Year	全体 Total	国有企業 State- owned Units	集団企業 Urban Collective -owned Units	その他企業 Units of Other Types of Ownership	全体 Total	国有企業 State- owned Units	集団企業 Urban Collective -owned Units	その他企業 Units of Other Types of Ownership			
1997年	9, 602. 4	7, 323. 9	1, 283. 9	994. 5	3. 8	6. 2	1.1	24. 0			
1998年	9, 540. 2	6, 934. 6	1, 054. 9	1, 550. 7	▲ 0.6	▲ 5.3	▲ 17.8	55. 9			
1999年	10, 155. 9	7, 289. 9	995. 8	1, 870. 1	6. 5	5. 1	▲ 5.6	20. 6			
2000年	10, 954. 7	7, 744. 9	950. 7	2, 259. 1	7. 9	6. 2	▲ 4.5	20. 8			
2001年	12, 205. 4	8, 515. 2	898. 5	2, 791. 7	11. 4	9. 9	▲ 5.5	23. 6			
2002年	13, 638. 1	9, 138. 0	863. 9	3, 636. 2	11. 7	7. 3	▲ 3.9	30. 3			
2003年	15, 329. 6	9, 911. 9	867. 1	4, 550. 6	12. 4	8. 5	0.4	25. 1			
2004年	17, 615. 0	11, 038. 2	876. 2	5, 700. 6	14. 9	11. 4	1.0	25. 3			
2005年	20, 627. 1	12, 291. 7	906. 4	7, 429. 0	17. 1	11. 4	3. 4	30. 3			
2006年	24, 262. 3	13, 920. 6	983. 8	9, 357. 9	17. 6	13. 3	8. 5	26. 0			
2007年	29, 471. 5	16, 689. 1	1, 108. 1	11, 674. 3	21. 5	19. 9	12. 6	24. 8			
2008年	35, 289. 5	19, 487. 9	1, 203. 2	14, 598. 4	19. 7	16. 8	8. 6	25. 0			
2009年	40, 288. 2	21, 862. 7	1, 273. 3	17, 152. 1	14. 2	12. 2	5. 8	17. 5			
2010年	47, 269. 9	24, 886. 4	1, 433. 7	20, 949. 7	17. 3	13. 8	12. 6	22. 1			
2011年	59, 954. 7	28, 954. 8	1, 737. 4	29, 262. 4	26. 8	16. 3	21. 2	39. 7			
2012年	70, 914. 2	32, 950. 0	1, 990. 4	35, 973. 8	18. 3	13. 8	14. 6	22. 9			

資料:中国統計年鑑(2013)

Source: China Statiscal Yearbook 2013

(8) 中国企業別従業員年間平均賃金及びその対前年増減率

Average Wage of Employed Persons in Urban Units and Related Indices

		年平均賃	金(元)			対前	前年増減	率 (%) [1	ndices(prec	eding year=	100)	
年次 Year		Average Wa	age (yuan)		名	目 賃 金	ÈAverage Wa	ige	実 賃	質 賃 金Av	erage Real	Wage
	全体Total	国有企業 State-owned Units	集団企業 Urban Collective- owned Units	その他企業 Units of Other Types of Ownership	全体Total	国有企業 State-owned Units	集団企業 Urban Collective- owned Units	その他企業 Units of Other Types of Ownership	全体Total	国有企業 State-owned Units	集団企業 Urban Collective- owned Units	その他企業 Units of Other Types of Ownership
1997年	6, 444	6, 679	4, 516	9, 092	7.8	7. 6	4. 7	6. 7	4. 5	4. 4	1.6	3. 5
1998年	7, 446	7, 579	5, 314	9, 241	15. 5	13. 5	17. 7	1.6	16. 2	14. 2	18. 4	2. 3
1999年	8, 319	8, 443	5, 758	10, 142	11.7	11.4	8. 4	9.8	13. 2	12. 9	9. 8	11. 2
2000年	9, 333	9, 441	6, 241	11, 238	12. 2	11.8	8. 4	10.8	11. 3	10. 9	7. 5	9. 9
2001年	10, 834	11, 045	6, 851	12, 437	16. 1	17. 0	9.8	10. 7	15. 3	16. 2	9. 0	9. 9
2002年	12, 373	12, 701	7, 636	13, 486	14. 2	15. 0	11.5	8. 4	15. 4	16. 2	12. 6	9. 5
2003年	13, 969	14, 358	8, 627	14, 843	12. 9	13. 0	13. 0	10. 1	11.9	12. 0	12. 0	9. 1
2004年	15, 920	16, 445	9, 723	16, 519	14. 0	14. 5	12. 7	11.3	10. 3	10. 9	9. 1	7.7
2005年	18, 200	18, 978	11, 176	18, 362	14. 3	15. 4	14. 9	11. 2	12. 5	13. 6	13. 1	9. 4
2006年	20, 856	21, 706	12, 866	21, 004	14. 6	14. 4	15. 1	14. 4	12. 9	12. 7	13. 4	12. 7
2007年	24, 721	26, 100	15, 444	24, 271	18. 5	20. 2	20. 0	15. 6	13. 4	15. 0	14. 8	10. 6
2008年	28, 898	30, 287	18, 103	28, 552	16. 9	16. 0	17. 2	17. 6	10. 7	9. 8	11.0	11.4
2009年	32, 244	34, 130	20, 607	31, 350	11.6	12. 7	13. 8	9.8	12. 6	13. 7	14. 8	10. 8
2010年	36, 539	38, 359	24, 010	35, 801	13. 3	12. 4	16. 5	14. 2	9.8	8. 9	12. 9	10. 7
2011年	41, 799	43, 483	28, 791	41, 323	14. 4	13. 4	19. 9	15. 4	8. 6	7.7	13. 9	9. 6
2012年	46, 769	48, 357	33, 784	46, 360	11. 9	11. 2	17. 3	12. 2	9. 0	8. 3	14. 2	9. 3

(9)中国産業別従業員年平均賃金の推移

Average Wage of Employed Persons in Urban Units by Sector

(単位:元)(yuan)

産業別 Sector	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
農、林、牧、漁業 Agriculture,Forestry,Fishery	8,207	9,269	10,847	12,560	14,356	16,717	19,469	22,687
採掘業Mining	20,449	24,125	28,185	34,233	38,038	44,196	52,230	56,946
製造業Manufacturing	15,934	18,225	21,144	24,404	26,810	30,916	36,665	41,650
電力、ガス、水道業 Production/Distribution of Electricity,Gas and Water	24,750	28,424	33,470	38,515	41,869	47,309	52,723	58,202
建築業Construction	14,112	16,164	18,482	21,223	24,161	27,529	32,103	36,483
交通、運輸、倉庫、郵便業 Transport,Starage and Post	20,911	24,111	27,903	32,041	35,315	40,466	47,078	53,391
情報通信コンピュターサービ スInformation Transmission,Computer Service and Software	38,799	43,435	47,700	54,906	58,154	64,436	70,918	80,510
卸売、小売業 Wholesale and Retail Trades	15,256	17,796	21,074	25,818	29,139	33,635	40,654	46,340
ホテル、飲食業 Hotels and Catering Services	13,876	15,236	17,046	19,321	20,860	23,382	27,486	31,267
金融業Financial Intermediation	29,229	35,495	44,011	53,897	60,398	70,146	81,109	89,743
不動産業Real Estate	20,253	22,238	26,085	30,118	32,242	35,870	42,837	46,764
賃貸、リース業 Leasing and Bisiness Services	21,233	24,510	27,807	32,915	35,494	39,566	46,976	53,162
科学研究、技術サービス業 Scientific Research,Technical Services	27,155	31,644	38,432	45,512	50,143	56,376	64,252	69,254
水利、環境管理業 Manage of Water Conservancy,Enviroment and Public Services	14,322	15,630	18,383	21,103	23,159	25,544	28,868	32,343
家庭サービス業Services to Households and Other Services	15,747	18,030	20,370	22,858	25,172	28,206	33,169	35,135
教育Education	18,259	20,918	25,908	29,831	34,543	38,968	43,194	47,734
衛生、社会保障、社会福祉業 Health,Social Securities and Entertainment	20,808	23,590	27,892	32,185	35,662	40,232	46,206	52,564
文化、スポーツ、娯楽業 Culture,Sports and Entertainment	22,670	25,847	30,430	34,158	37,755	41,428	47,878	53,558
公共機関、社会団体 Public Management and Social Organization	20,234	22,546	27,731	32,296	35,326	38,242	42,062	46,074
合 計Total	18,200	20,856	24,721	28,898	32,244	36,539	41,799	46,769

(出所)中国統計年鑑2013

Source: China Statiscal Yearbooh 2013

上記を円(Yen)換算

産業別 Sector	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
製造業 Manufactur	212,560	273,375	317,160	366,060	375,340	401,908	476,645	541,450
合 計 Total	242,788	312,840	370,815	433,470	451,416	475,007	543,387	607,997
年別人民元yuan/円yenレート	13.34	15.00	15.00	15.00	14.00	13.00	13.00	13.00

(10)中国省別従業員年平均賃金(2012年)

Average Wage of Employed Persons Urban Units by Region

省(区)別 Region		年平均賃金(単位: 元)(yuan)	円換算(円) (yen)	対全国平均比(%) Indices(average=100)	
北	京	Beijing	84,742	1,101,646	181.19
天	津	Tianjin	61,514	799,682	131.53
河	北	Hebe i	38,658	502,554	82.66
山	西	Shanxi	44,236	575,068	94.58
内蒙	古	Inner Mongolia	46,557	605,241	99.55
遼	寧	Liaoning	41,858	544,154	89.50
吉	林	Jilin	38,407	499,291	82.12
黒 龍	江	Heilongjiang	36,406	473,278	77.84
上	海	Shanghai	78,673	1,022,749	168.22
江	蘇	Jiangsu	50,639	658,307	108.27
浙	江	Zhejiang	50,197	652,561	107.33
安	徽	Anhu i	44,601	579,813	95.36
福	建	Fujian	44,525	578,825	95.20
江	西	Jiangxi	38,512	500,656	0.04
山	東	Shandong	41,904	544,752	89.60
河	南	Henan	37,338	485,394	79.83
湖	北	Hube i	39,846	517,998	85.20
湖	南	Hunan	38,971	506,623	83.33
広	東	Guangdong	50,278	653,614	107.50
広	西	Guangxi	36,386	473,018	77.80
海	南	Hainan	39,485	513,305	84.43
重	慶	Chongqing	44,498	578,474	95.14
四	Ш	Sichuan	42,339	550,407	90.53
貴	州	Guizhou	41,156	535,028	88.00
雲	南	Yunnan	37,629	489,177	80.46
西	蔵	Tibet	51,705	672,165	110.55
陝	西	Shaanxi	43,073	559,949	92.10
甘	粛	Gansu	37,679	489,827	80.56
青	海	Qinghai	46,483	604,279	99.39
寧	夏	Ningxia	47,436	616,668	101.43
新	彊	Xinjiang	44,576	579,488	95.31
全国平	均	Average	46,769	607,997	100.00

(出所) 中国統計年鑑2013 Source: China Statiscal Yearbook 2013

(注) 1元=13円 Note:1yuan=13yen

(11)ブラジルの繭・生糸生産数量の推移 Cocoon and Raw Silk Production in Brazil

Silk Year (9~8月) (Sep-Aug) Production (トン)(Ton) 1991/92 17,586 1992/93 19,134 1993/94 18,260 1994/95 16,260 1995/96 (95%) 1996/97 14,811 (96%) 1997/98 (99%) 1998/99 10,305 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 9,916 (117%) 2001/02 10,238 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 (80%) 2005/06 (113%) 2005/06 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 (6,266 (73%)) 2009/10 (92%) 2011/12 (86%) 2011/12 (86%) 2013/2014 (見込み] (Estimate) (98%) 2014/2015 (見込み) (98%)	シルク年度	繭生産量
(9~8月) (Sep-Aug) (トン)(Ton) 1991/92 17,586 1992/93 19,134 1993/94 18,260 1994/95 16,260 1995/96 15,368 (95%) 1996/97 (96%) 1997/98 14,594 (99%) 1998/99 10,305 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 (117%) 2001/02 10,238 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 (89%) 2005/06 (113%) 2005/06 (113%) 2006/07 7,146 (89%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 2,608 (99%) 2013/2014 (見込み) (Estimate) (98%) 2014/2015 2,650	Silk Year	
1991/92 17,586 1992/93 19,134 1993/94 18,260 1994/95 16,260 1995/96 (95%) 1996/97 14,811 (96%) 1997/98 14,594 (99%) 1998/99 10,305 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 9,916 (117%) 2001/02 10,238 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 7,146 (89%) 2005/06 8,051 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 (98%) 2013/2014 (見込み) (Estimate) (98%) 2014/2015 2,650		
1992/93 19,134 1993/94 18,260 1994/95 16,260 1995/96 (95%) 1996/97 14,811 (96%) 1997/98 (99%) 1998/99 10,305 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 9,916 (117%) 2001/02 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 7,146 (89%) 2005/06 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 9,2%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2013/2014 [見込み] [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	(Sep-Aug)	(トン)(Ton)
1993/94 18,260 1994/95 16,260 1995/96 (95%) 1996/97 14,811 (96%) 1997/98 14,594 (99%) 1998/99 10,305 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 9,916 (117%) 2001/02 10,238 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 7,146 (89%) 2005/06 8,051 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2010/11 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 (99%) 2013/2014 [見込み] [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	1991/92	17,586
1994/95 16,260 1995/96 (95%) 1996/97 (96%) 1997/98 (99%) 1998/99 10,305 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 (117%) 2001/02 10,238 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 7,146 (89%) 2005/06 8,051 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 (86%) 2012/13 2,608 (99%) 2013/2014 [見込み] [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	1992/93	19,134
1995/96 (95%) 1996/97 (96%) 1997/98 (99%) 1998/99 (71%) 1999/2000 (82%) 2000/01 (117%) 2001/02 (103%) 2002/03 (97%) 2003/04 (80%) 2004/05 (89%) 2005/06 (113%) 2005/06 (113%) 2007/08 (6266 (73%) 2008/09 (77%) 2009/10 (92%) 2010/11 (88%) 2011/12 (86%) 2011/12 (86%) 2013/2014 (見込み) [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	1993/94	18,260
1995/96 (95%) 1996/97 14,811 (96%) 1997/98 14,594 (99%) 1998/99 10,305 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 9,916 (117%) 2001/02 10,238 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 7,146 (89%) 2005/06 8,051 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2013/2014 [見込み] [長込み] [長込み] [長式み] [長式み] [長気み] [長式の10,2015 (98%)	1994/95	16,260
1996/97 (96%) 1997/98 (14,594 (99%) 1998/99 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 9,916 (117%) 2001/02 10,238 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 7,146 (89%) 2005/06 8,051 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2013/2014 [見込み] [長込み] [長込み] [長込み] [長式の10,2015 2,650	1995/96	
1997/98 (99%) 1998/99 10,305 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 9,916 (117%) 2001/02 10,238 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 7,146 (89%) 2005/06 8,051 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 (99%) 2013/2014 2,570 (見込み) (Estimate) (98%)	1996/97	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1998/99 (71%) 1999/2000 8,473 (82%) 2000/01 9,916 (117%) 2001/02 10,238 (103%) 2002/03 9,966 (97%) 2003/04 8,005 (80%) 2004/05 7,146 (89%) 2005/06 8,051 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2013/2014 2,570 (見込み) (58%) 2014/2015 2,650	1997/98	•
1999/2000	1998/99	10,305
2000/01	1999/2000	· ·
2001/02	2000/01	(117%)
2002/03 (97%) 2003/04 (80%) 2004/05 (89%) 2005/06 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 (73%) 2008/09 (77%) 2009/10 (92%) 2010/11 (68%) 2011/12 (86%) 2013/2014 (見込み] (Estimate] (98%) 2014/2015 (2050 (85%) 2014/2015 (2,650) 2015/10 (98%) 2014/2015 (2,650) 2014/	2001/02	
2003/04 (80%) 2004/05 (89%) 2005/06 (89%) 2005/06 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 (73%) 2008/09 (77%) 2009/10 (92%) 2010/11 (68%) 2011/12 (86%) 2012/13 (99%) 2013/2014 (見込み] (Estimate) (98%) 2014/2015 (2,650	2002/03	
2004/05 (89%) 2005/06 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 (73%) 2008/09 (77%) 2009/10 (92%) 2010/11 (68%) 2011/12 (86%) 2013/2014 (見込み] (Estimate) (98%) 2014/2015 (2,650) 2005/06 (10,000) 2014/2015 (10,000) 2014/2015 (10,000) 2014/2015 (10,000) 2015/06 (10,000) 2014/2015 (10,000) 2015/06 (10,000) 2015/0	2003/04	· ·
2005/06 (113%) 2006/07 (107%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 (99%) 2013/2014 2,570 (見込み) (58%) [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	2004/05	
2006/07 8,617 (107%) 2007/08 6,266 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 (99%) 2013/2014 2,570 (見込み〕 (58%) 2014/2015 2,650	2005/06	•
2007/08 (73%) 2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 (99%) 2013/2014 2,570 (見込み〕 (月込み〕 (98%) 2014/2015 2,650	2006/07	8,617
2008/09 4,835 (77%) 2009/10 4,439 (92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 (99%) 2013/2014 2,570 [見込み] [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	2007/08	6,266
2009/10 4,439 (92%) 2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 (99%) 2013/2014 2,570 [見込み] [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	2008/09	4,835
2010/11 3,037 (68%) 2011/12 2,620 (86%) 2012/13 2,608 (99%) 2013/2014 2,570 (見込み〕 (98%) 2014/2015 2,650	2009/10	4,439
2011/12 2,620 (86%) 2012/13 2,608 (99%) 2013/2014 2,570 (98%) [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	2010/11	3,037
2011/12 (86%) 2012/13 2,608 (99%) 2013/2014 2,570 (98%) [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650		
2012/13 2,608 (99%) 2013/2014 2,570 [見込み] [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	2011/12	
2012/13 (99%) 2013/2014 2,570 [見込み] [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650		
2013/2014 2,570 〔見込み〕 〔Estimate〕 (98%) 2014/2015 2,650	2012/13	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
〔見込み〕 [Estimate] (98%) 2014/2015 2,650	0010/0011	
[Estimate] (98%) 2014/2015 2,650		2,570
2014/2015 2,650		(98%)
		, , ,
		2,650
[Estimate] (103%)		(103%)

	生糸生産量	生糸生産量		
暦年 Calendar	Raw Silk	Raw Silk Production		
Year	Production	(俵換算)		
	(kg)	(Bale value)		
1991	2,077,155	34,619		
1992	2,296,053	38,268		
1993	2,325,809	38,763		
1994	2,535,440	42,257		
1995	2,467,524 (97%)	41,125		
1996	2,242,000 (91%)	37,367		
1997	2,120,129 (95%)	35,335		
1998	1,820,745 (86%)	30,346		
1999	1,553,722 (85%)	25,895		
2000	1,389,356 (89%)	23,156		
2001	1,484,905 (107%)	24,748		
2002	1,607,485 (108%)	26,791		
2003	1,562,563 (97%)	26,043		
2004	1,512,133 (97%)	25,202		
2005	1,284,510 (85%)	21,409		
2006	1,387,289 (108%)	23,121		
2007	1,219,562 (88%)	20,326		
2008	1,176,885 (97%)	19,615		
2009	811,020 (69%)	13,517		
2010	769,903 (95%)	12,832		
2011	557,633	9,294		
2012	(72%) 439,504	7,325		
2012	(79%)	7,020		
	440,301			
2013	(100%)	7,338		
2014	445,000			
〔見込み〕 〔Estimate〕	(101%)	7,417		
2015 〔見込み〕 〔	460,000	7,667		
[Estimate]	(103%)			

資料:ブラタク製糸株式会社

注:()内は対前年比

〔〕内の見込みは2013年9月現在 Source: Fiação de Seda Brtac S.A

Note: Figures in parenthesis are compared to the previous year.

Estimates are as of September 2013.

(12)ブラジルの生糸・絹糸輸出数量の推移

Raw Silk and Thrown Silk Yarns Exportation

		2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
区	分	kg 04	kg %	kg %	kg %	kg	kg
		% 442,264	296,578	294,346	249,069	% 136,110	% 140,010
日本	Japan	442,204	230,570	234,340	249,009	130,110	140,010
	oupui.	44%	34%	38%	49%	32%	32%
ベトナム		243,950	308,464	217,347	118,034	82,959	51,491
	Vietnam						
		25%	36%		23%	19%	12%
7=\.7	_	101,391	74,747	53,441	87,886	180,368	202,938
フランス	France	10%	9%	7%	17%	42%	46%
		83,032	68,418	143,159	42,913	26,951	28,285
イタリア	Italy	55,552	33,113		,	_5,551	_5,_55
	-	8%	8%	19%	9%	6%	6%
		43,844	25,259	27,916	0	302	303
韓国	South Korea	••		••		201	201
		4%	16 165	4%	0%	0% 0	0%
トルコ	Turkey	21,370	16,165	21,131	3,660	U	U
1704	rurkey	2%	2%	3%	1%	0%	0%
	Germany	6,095	0	3,742	4,940	5,417	4,815
ドイツ							
		1%	0%	0%	1%	1%	1%
4. 18	<u>.</u>	38,072	73,181	3,600	0	0	7,950
インド	India	4%	8%	0%	0%	0%	20/
		2,428	070	2,609	1,205	0%	2% 0
チュニジア	Tunisia	2, 120		2,000	1,200	· ·	· ·
		0%	0%	0%	0%	0%	0%
		11,344	758	256	5	12	18
スイス	Switzerland						
		1%	0%		0%	0%	0%
その他	the others	1,012	3,189	242	117	230	348
	uic ouicis	0%	0%	0%	0%	0%	0%
合計		994,801	866,759	767,789	507,829	432,349	436,158
	Total						
	5111111111111	100%	100%	100%	100%	100%	100%

資料:ブラタク製糸株式会社 Source : Fiação de Seda Brtac S.A ※「シルクレポート」の主要記事と統計データは、当支援センターのホームページでもご覧になれます。

http://www.silk-teikei.jp/index.html

シルクレポート 2014 年 7 月号 NO.37 平成 26 年 7 月 1 日発行

編集 / 発行 一般財団法人大日本蚕糸会

蚕糸・絹業提携支援センター

(問い合わせ先) 〒 100-0006 東京都千代田区有楽町 1-9-4 蚕糸会館 6 階

TEL: 03-3214-3500 FAX: 03-3214-3511

URL:http://www.silk-teikei.jp/index.html

製本/印刷 株式会社 正大印刷社